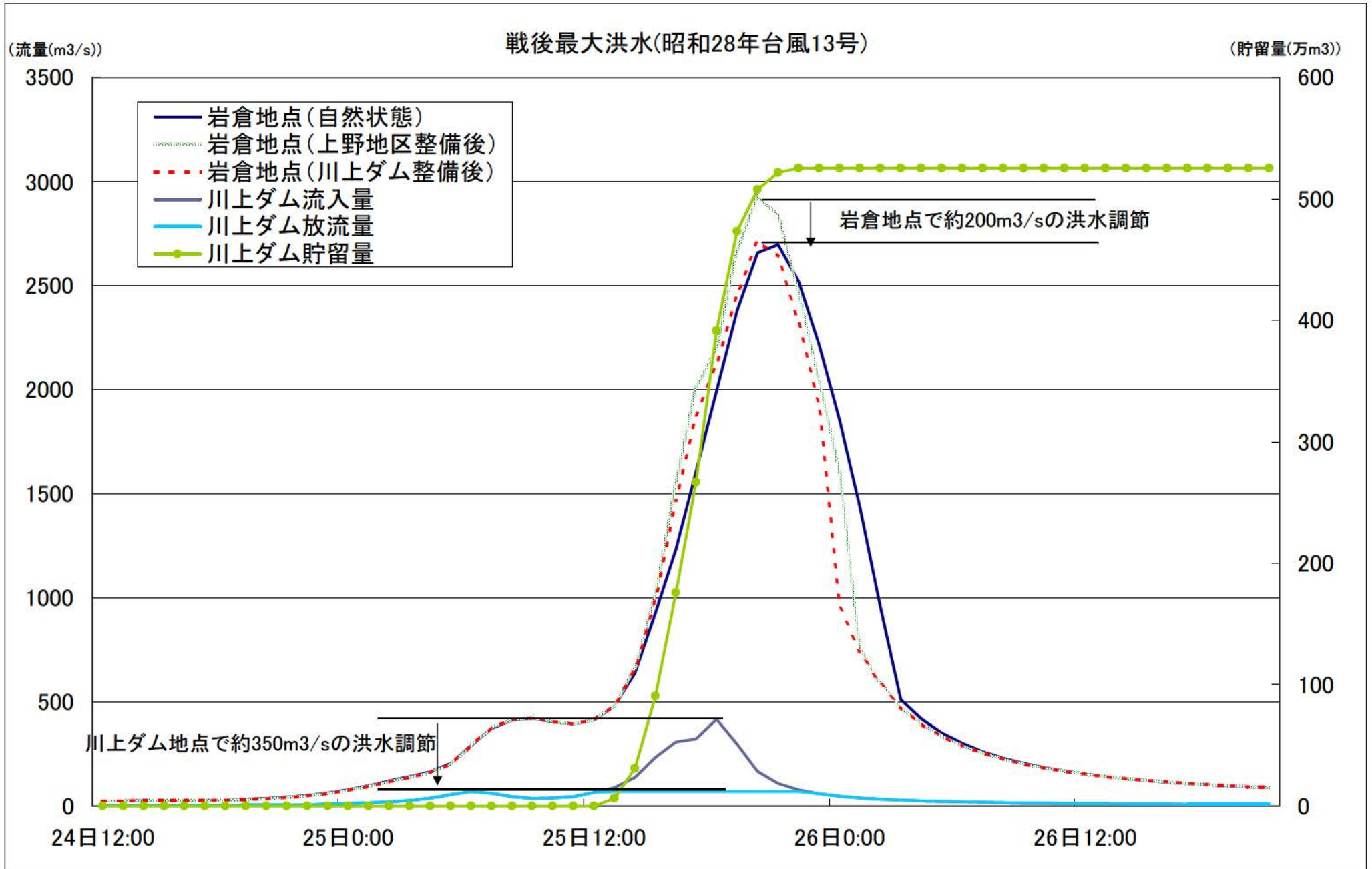


# 淀川水系河川整備計画原案等に 関わる質問・意見集

## 別紙集（その1）

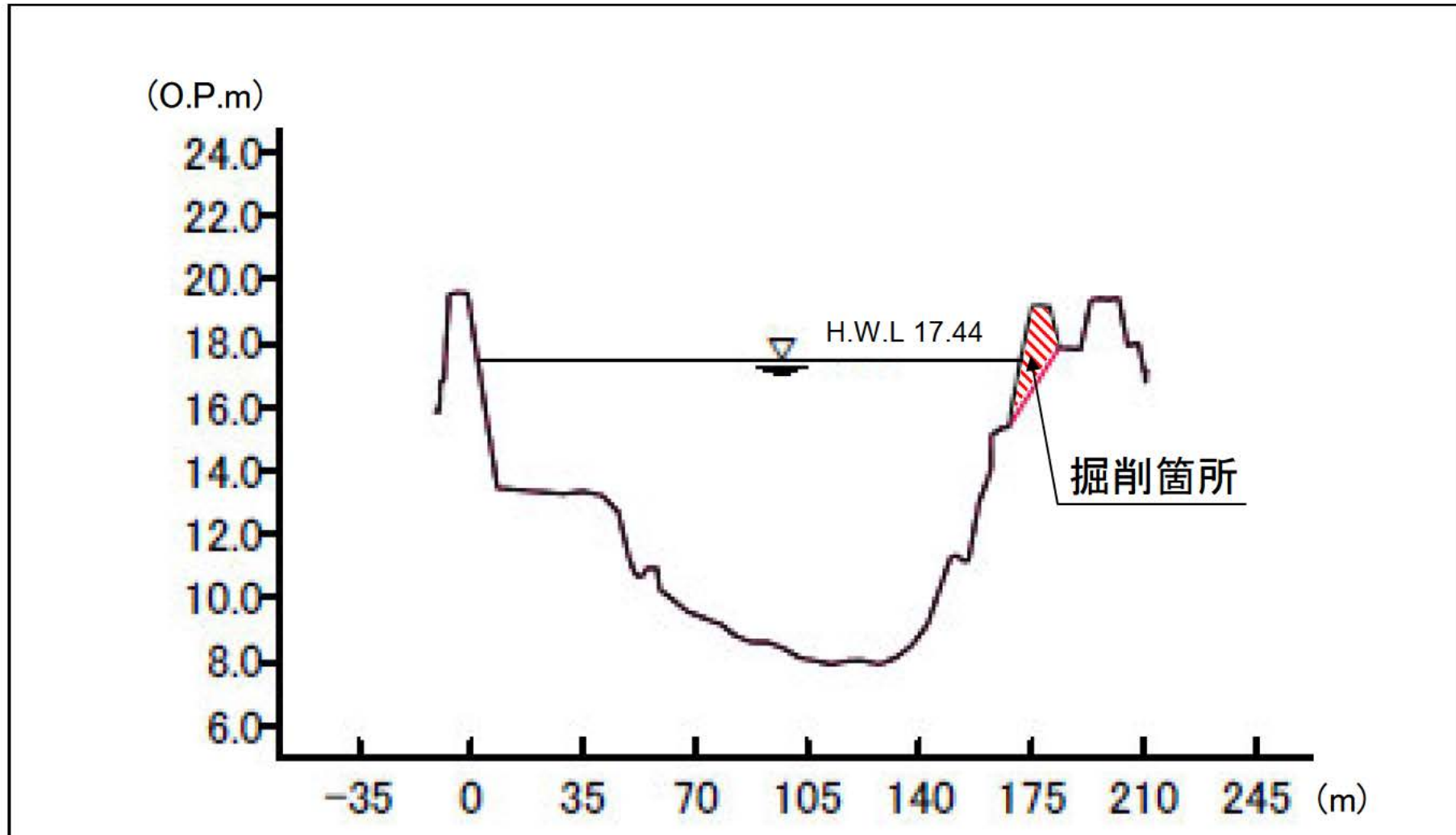
### 【質問番号】

120,127,133,135,136,225,232,233,465,466,471,486,  
487,488,489,490,503,557,559,584,586,587,588,623,  
639,648,653,660,702,714,748,752,755,757,758



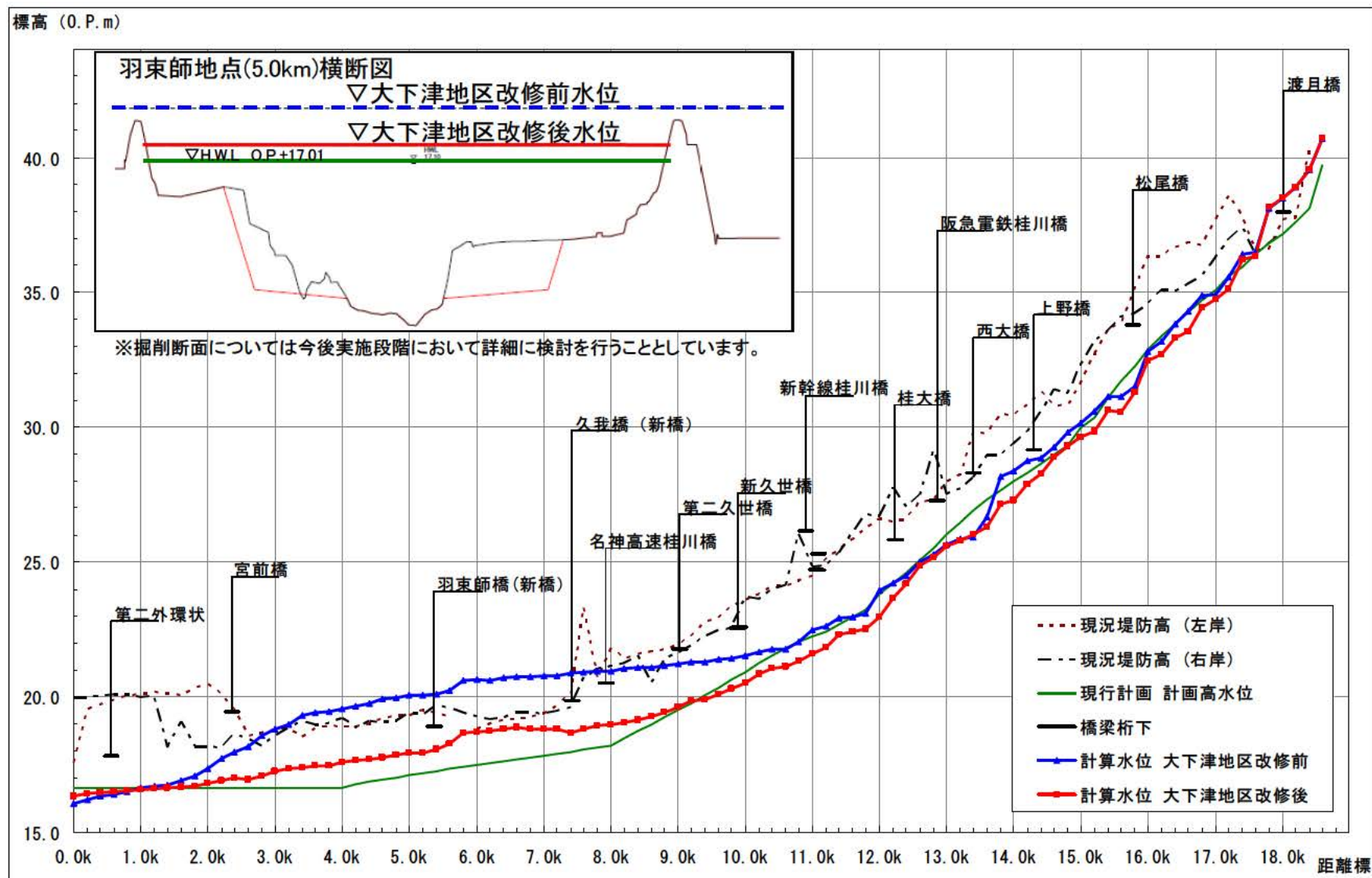
# 隠元地区戦後最大洪水対応河道断面

47. 6k(引堤区間)

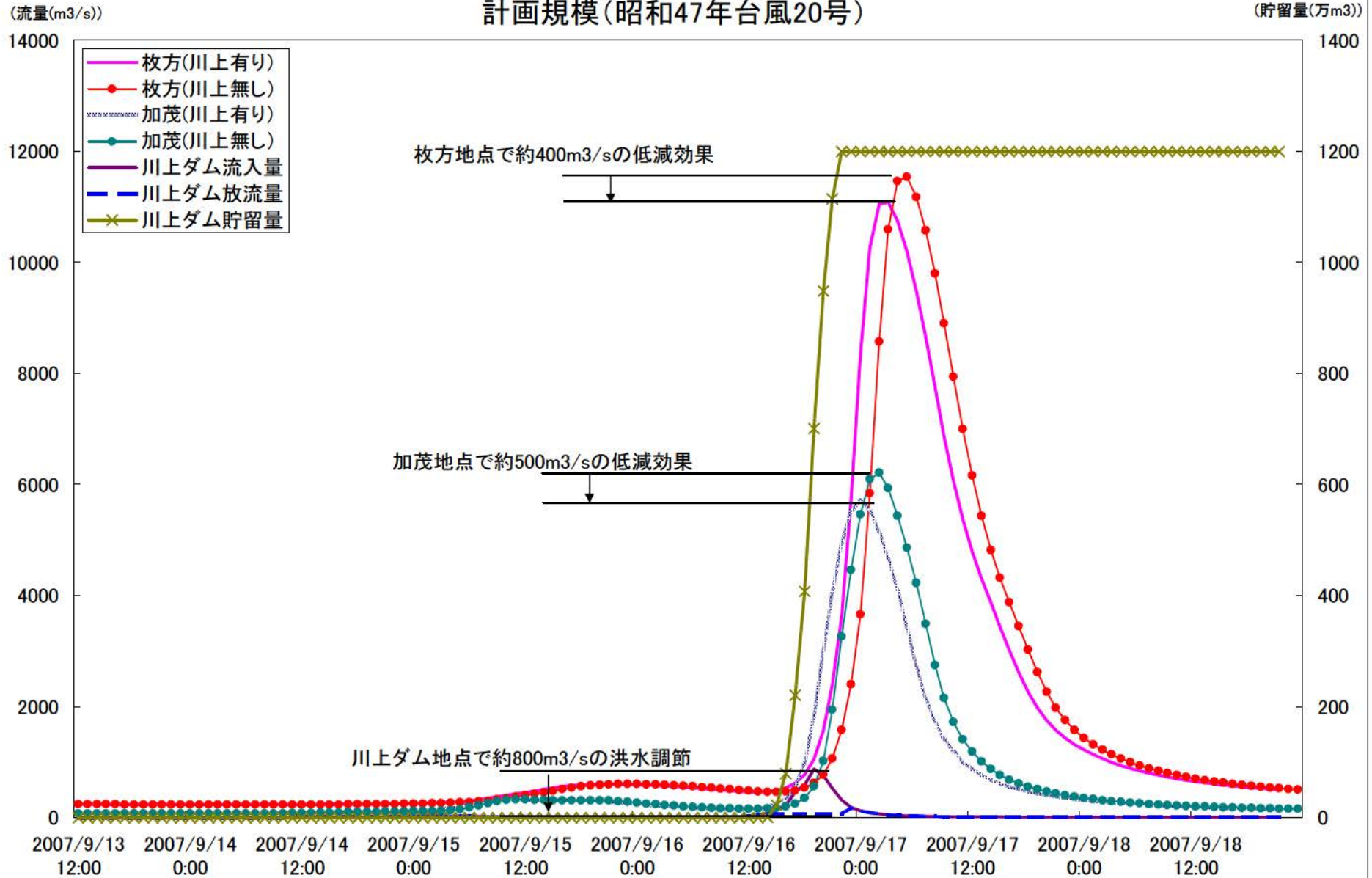


※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。

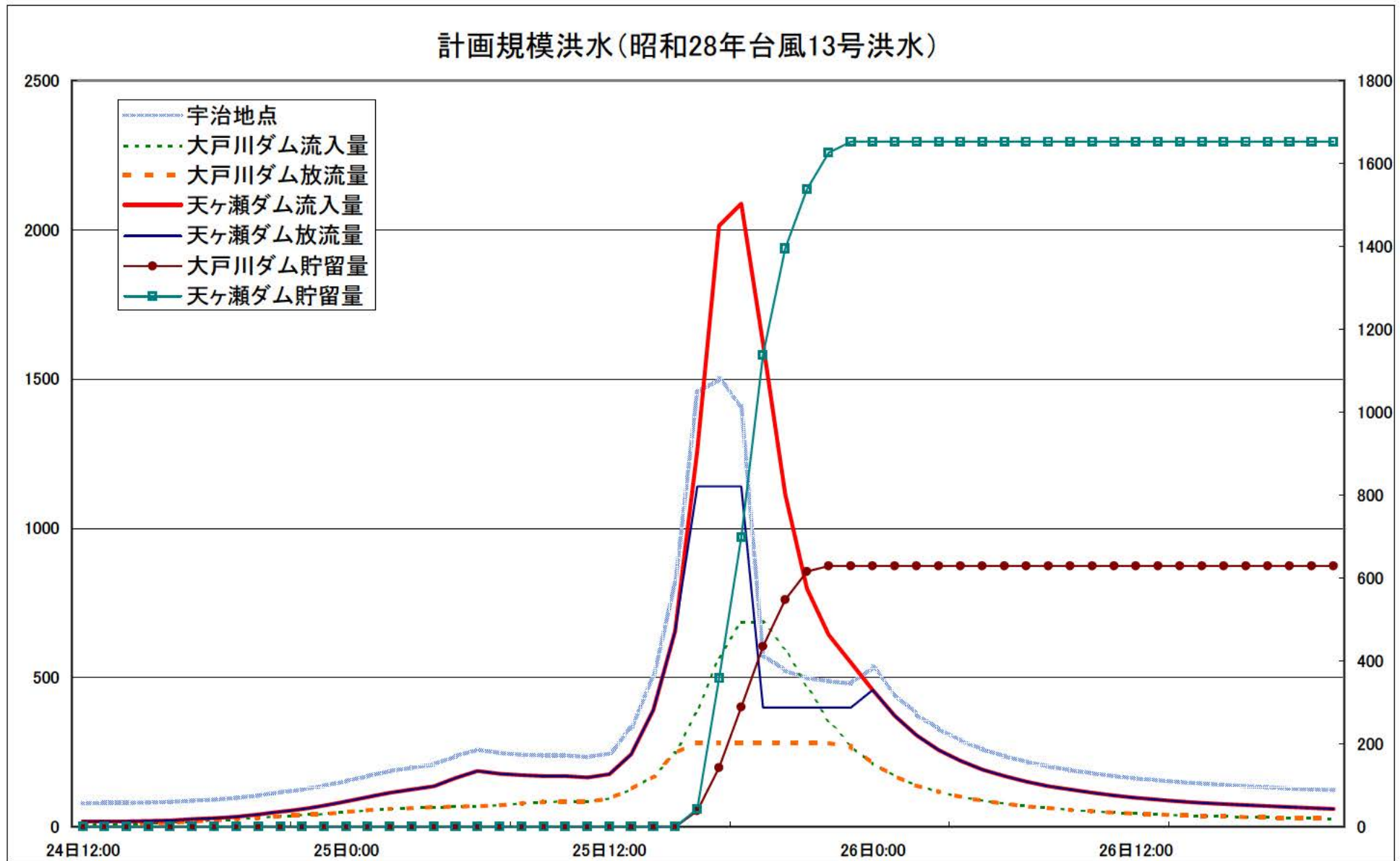
大下津地区及び桂川河道掘削を実施した場合における桂川水位縦断図  
 【対象外力:昭和47年台風20号×1.53倍(羽束師 1/150)】

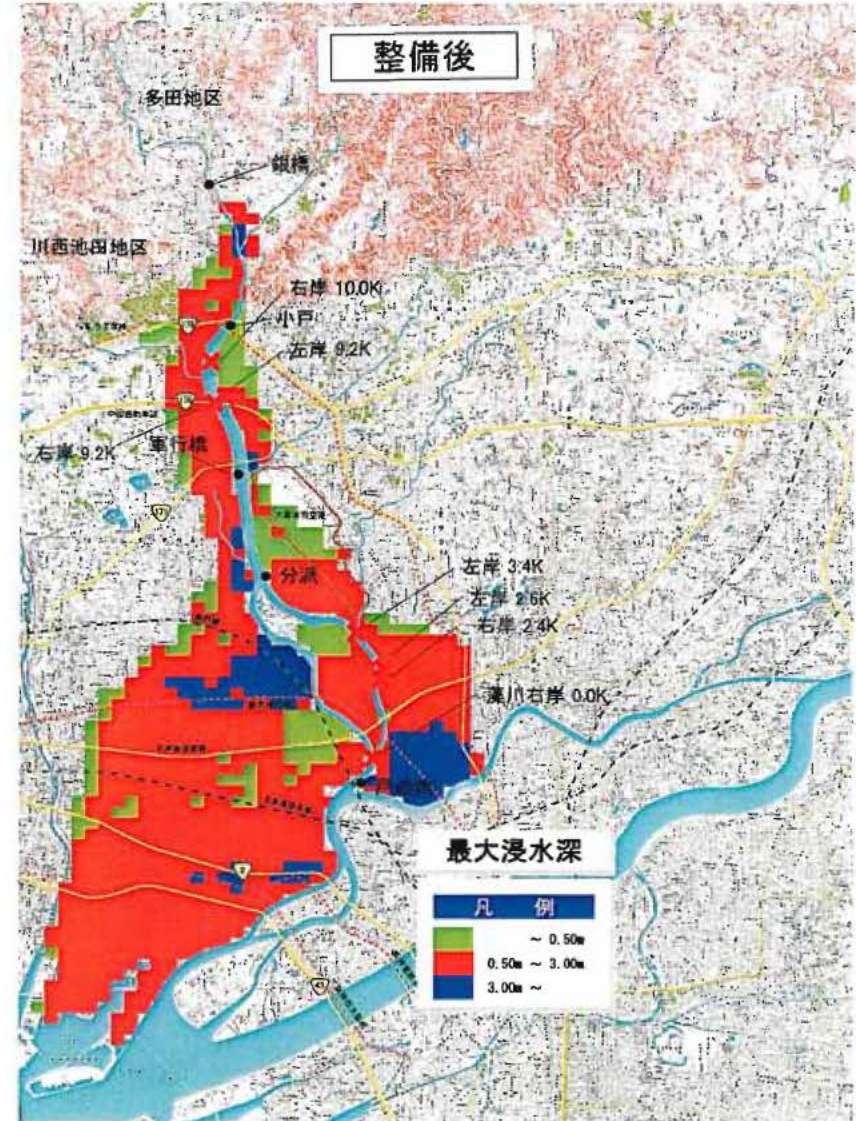
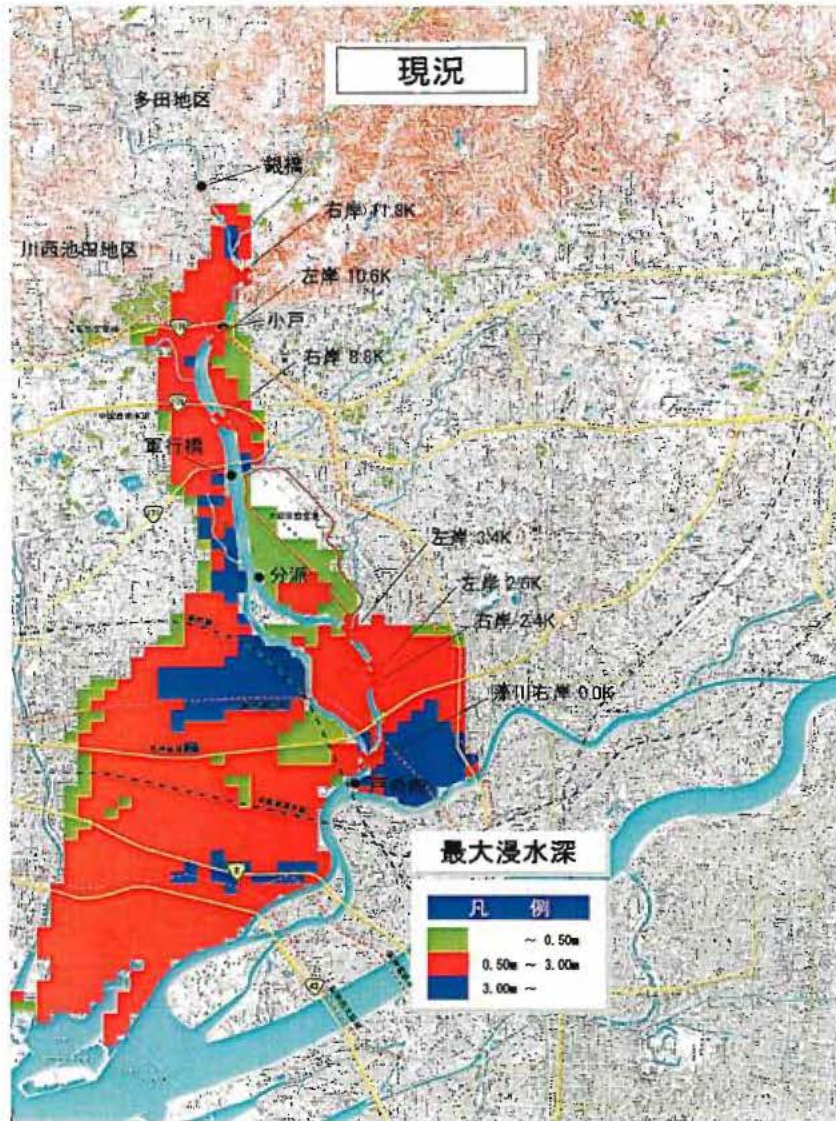


### 川上ダムの効果 計画規模(昭和47年台風20号)



計画規模洪水(昭和28年台風13号洪水)

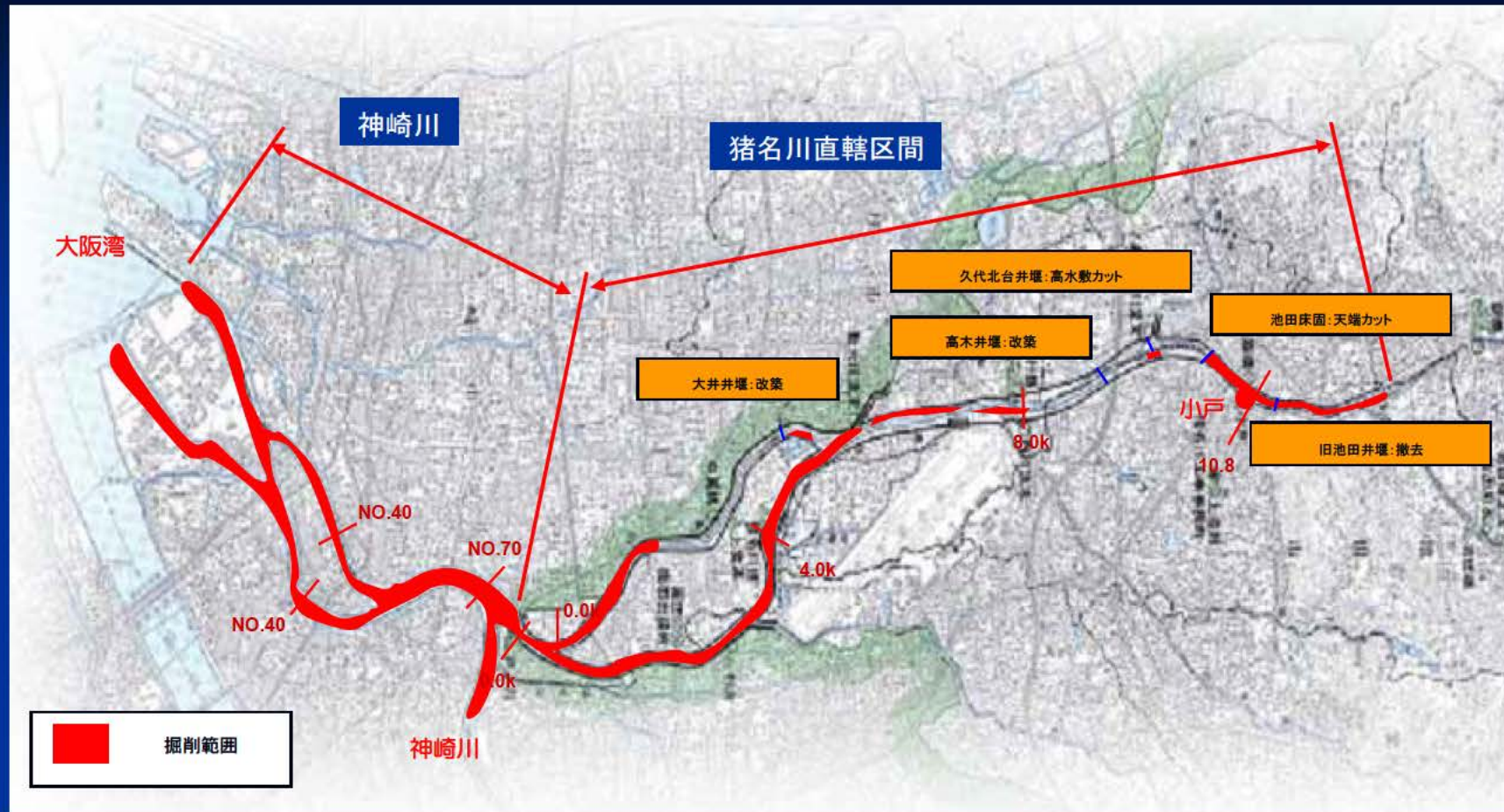




外力条件 S35.8型洪水×2.0倍  
 施設条件 現況施設状況(河道、洪水調節施設)  
 氾濫条件 氾濫ブロック毎に計画高水流量に対する整備率、破堤開始水位(HWL)と破堤敷高との比高差を指標とし破堤地点を選定

外力条件 S35.8型洪水×2.0倍  
 施設条件 戦後最大洪水対応状況(整備計画後)(河道掘削、銀橋1700m<sup>3</sup>/s開削等)  
 氾濫条件 氾濫ブロック毎に計画高水流量に対する整備率、破堤開始水位(HWL)と破堤敷高との比高差を指標とし破堤地点を選定

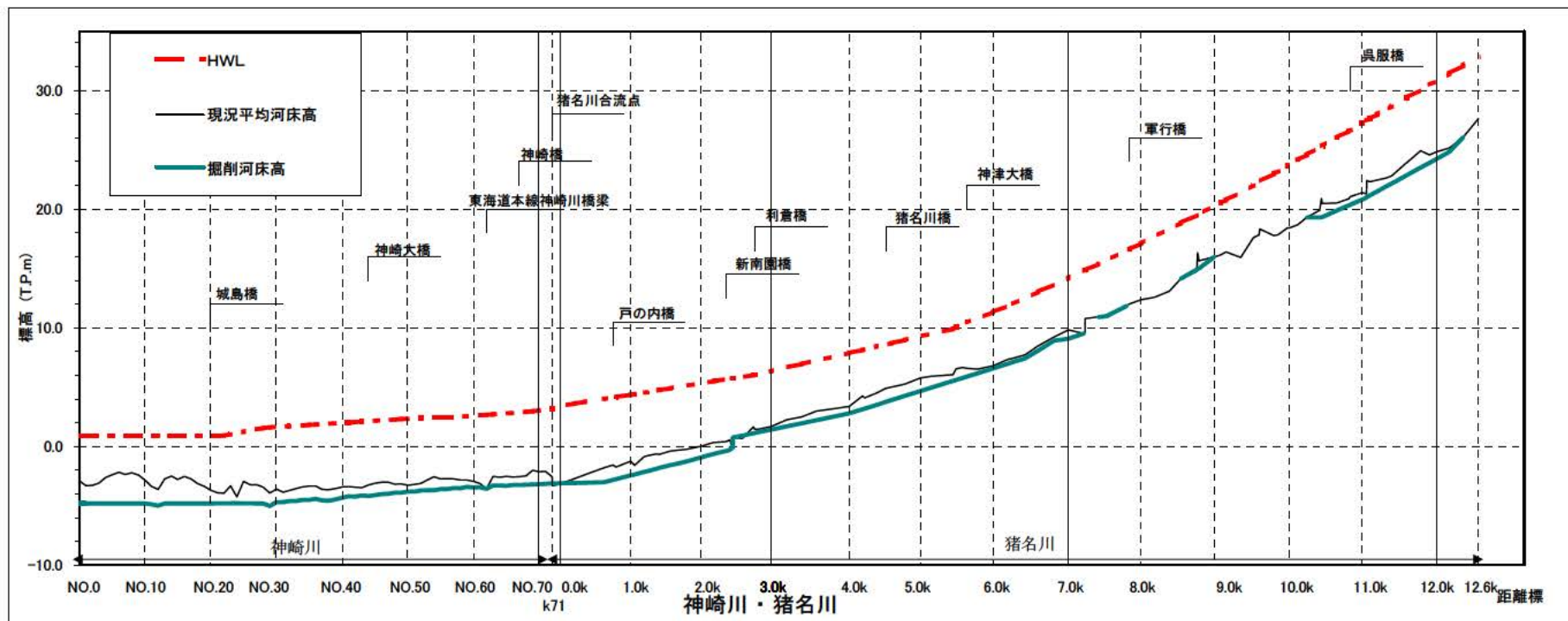
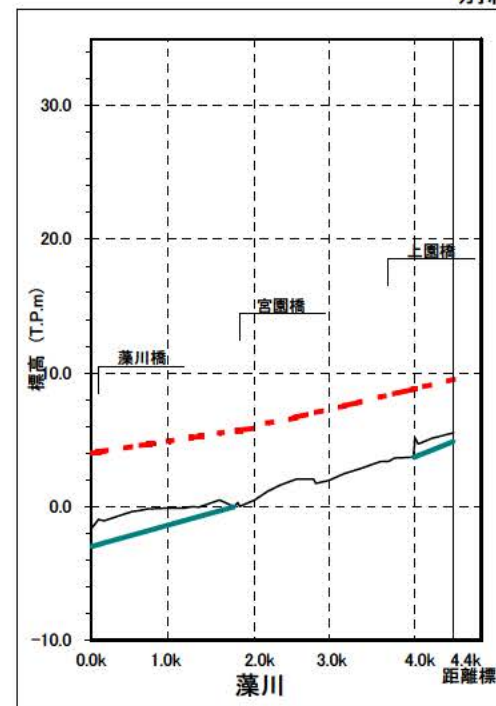
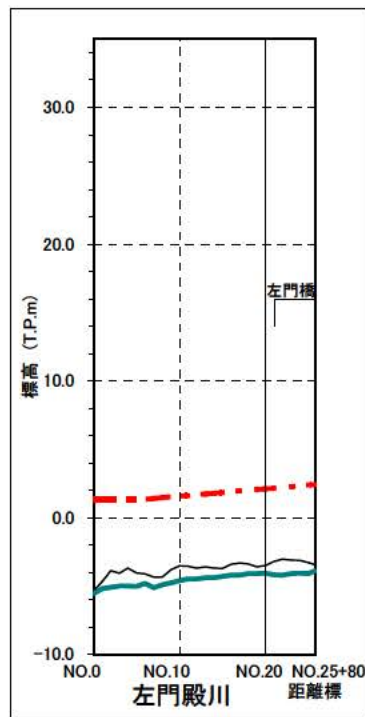
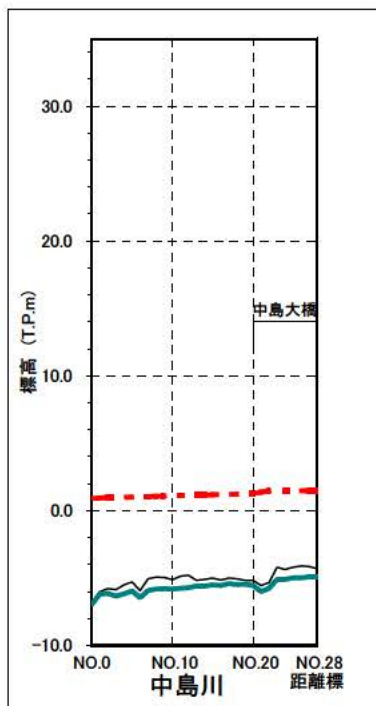
計画規模を大きく越える洪水 (S35.8×2.0倍) が発生した場合のシミュレーション



## 神崎川・猪名川掘削範囲

狭窄部開削による水位上昇抑制を考慮した猪名川の河道掘削範囲

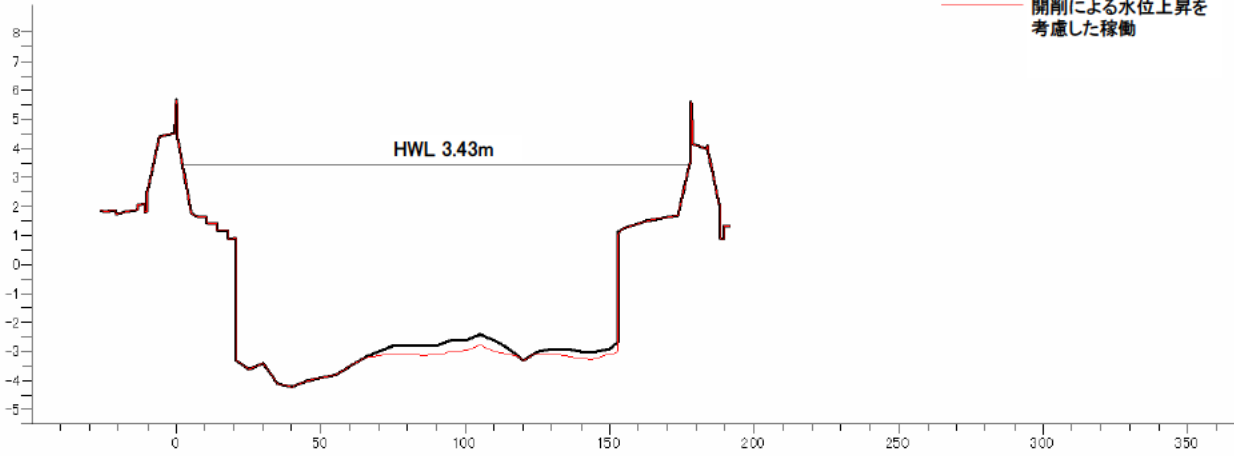




一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

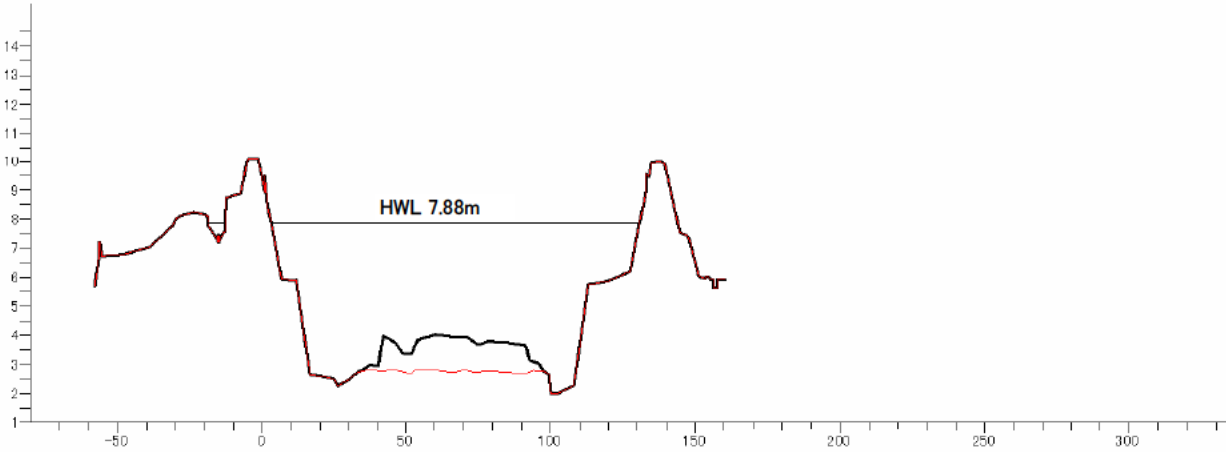
猪名川 0.0

(T.P.m)



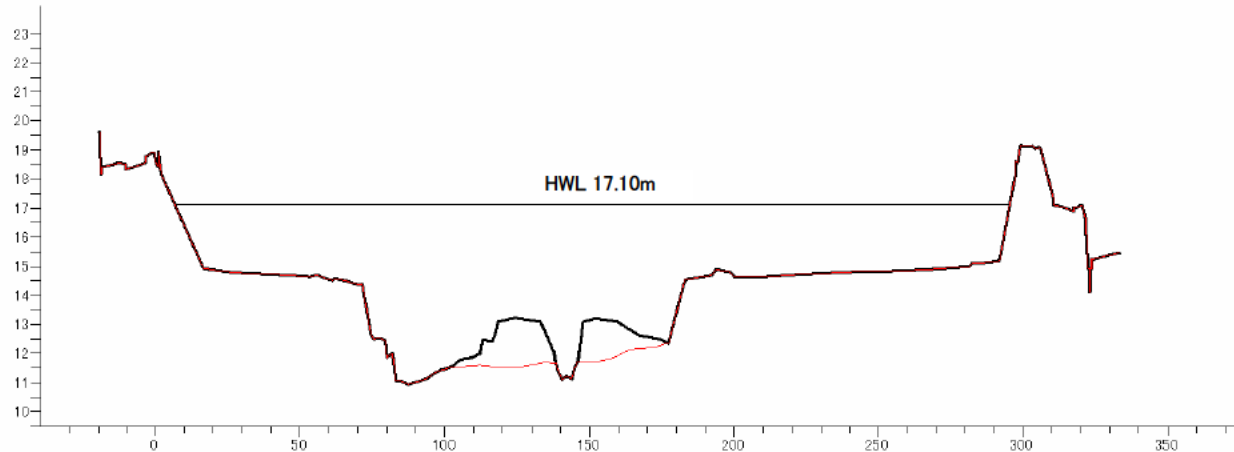
猪名川 4.0

(T.P.m)



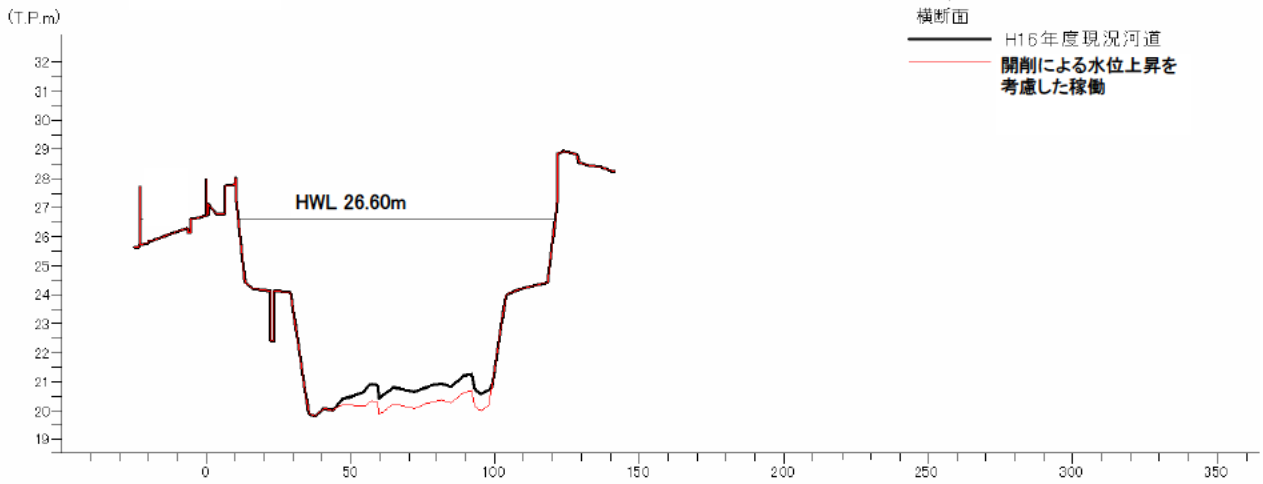
猪名川 8.0

(T.P.m)

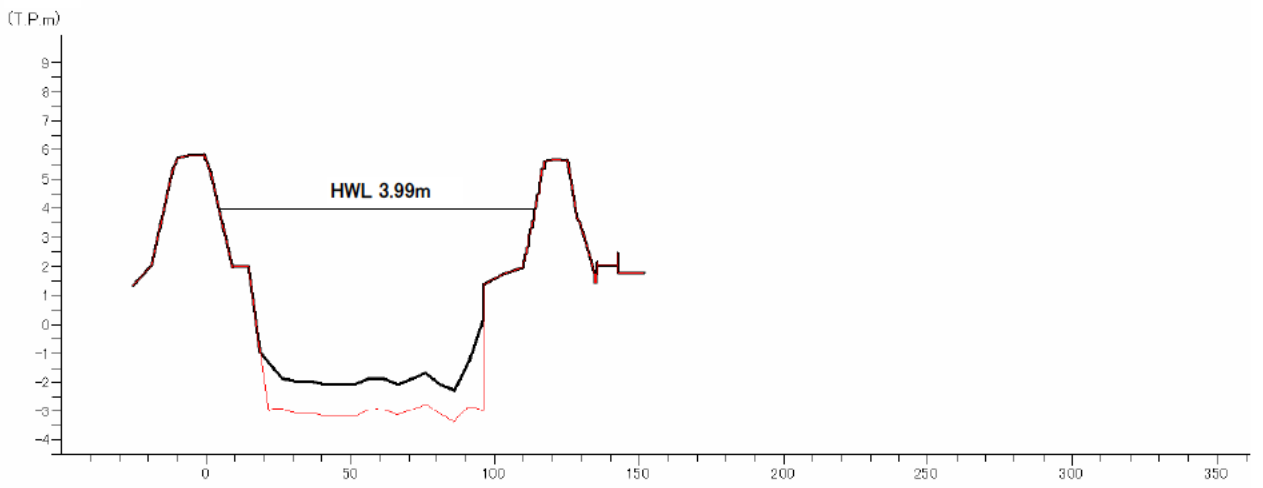


※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。  
猪名川掘削横断面図

猪名川 10.8 (小戸)



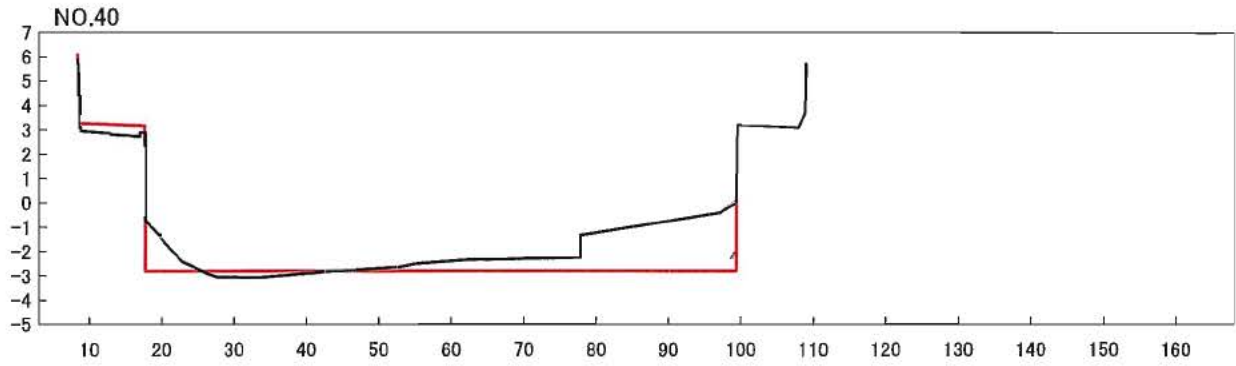
藻川 0.0



※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。  
猪名川掘削横断面図

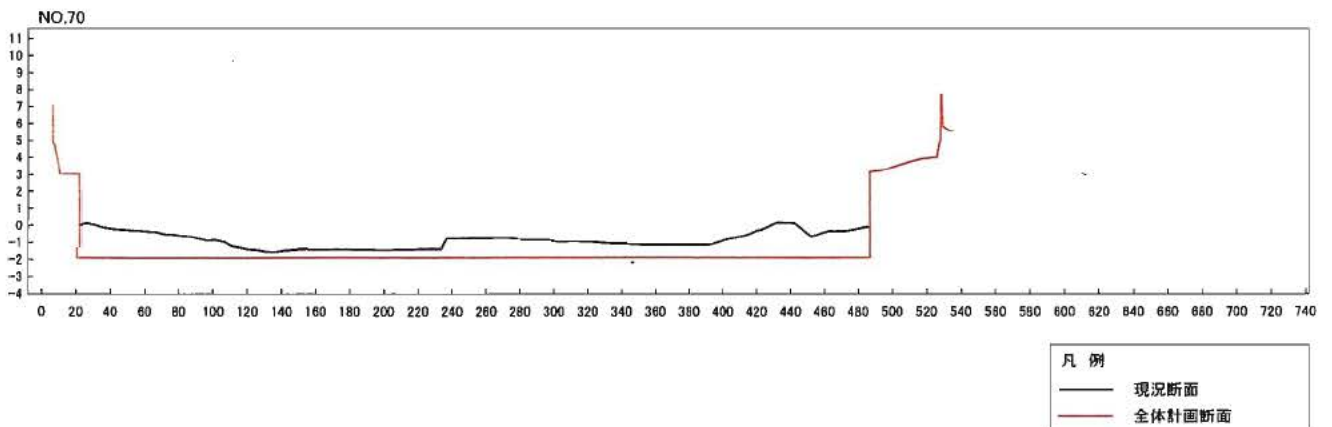
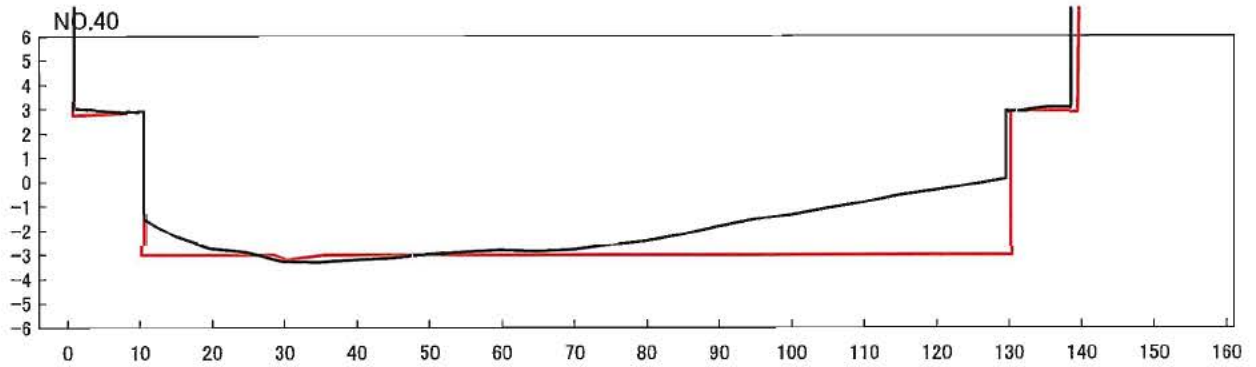
河川名:左門殿川

X:1/1000 Y:1/300 (単位:m)

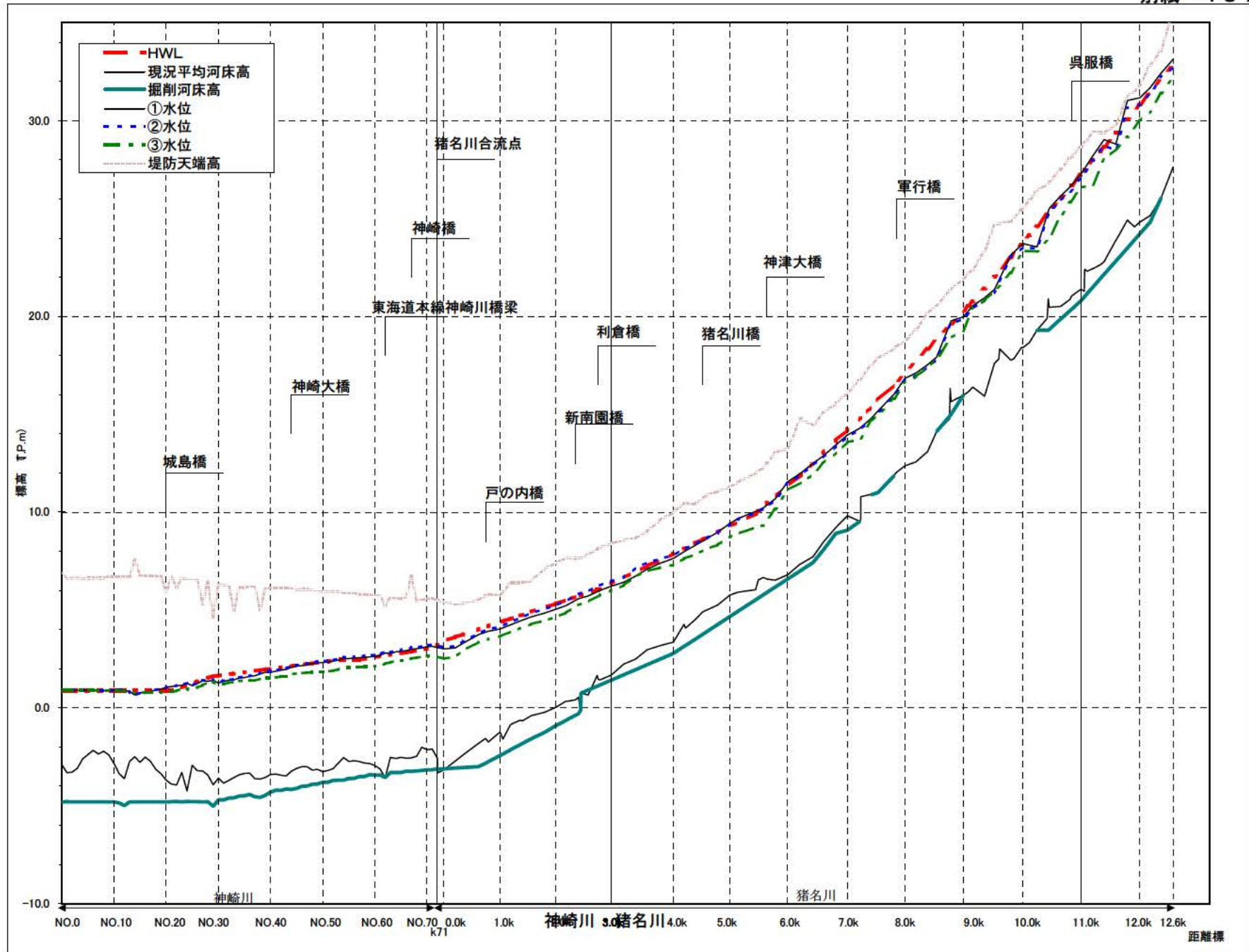


河川名:神崎川

X:1/1000 Y:1/300 (単位:m)

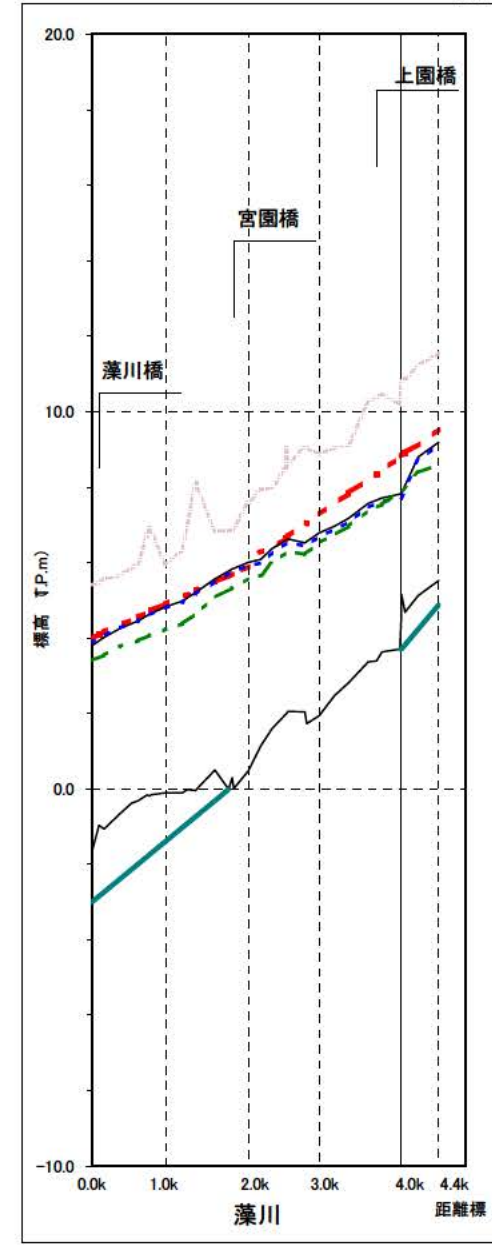
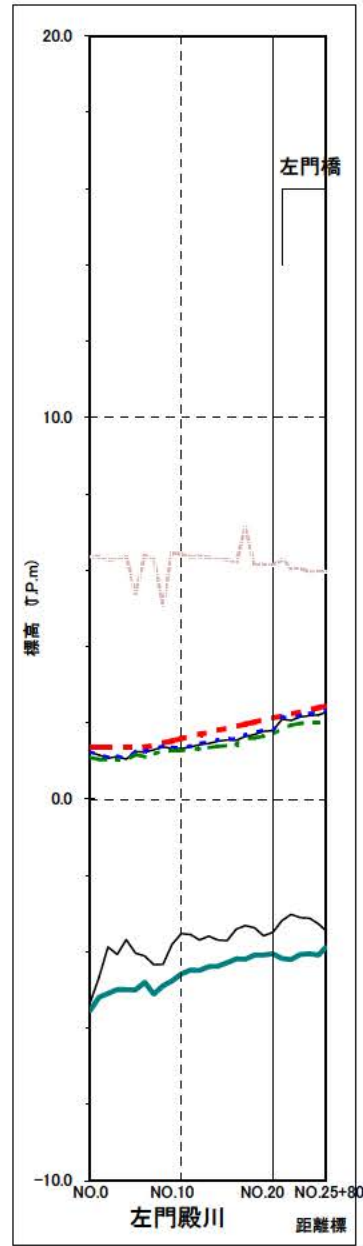
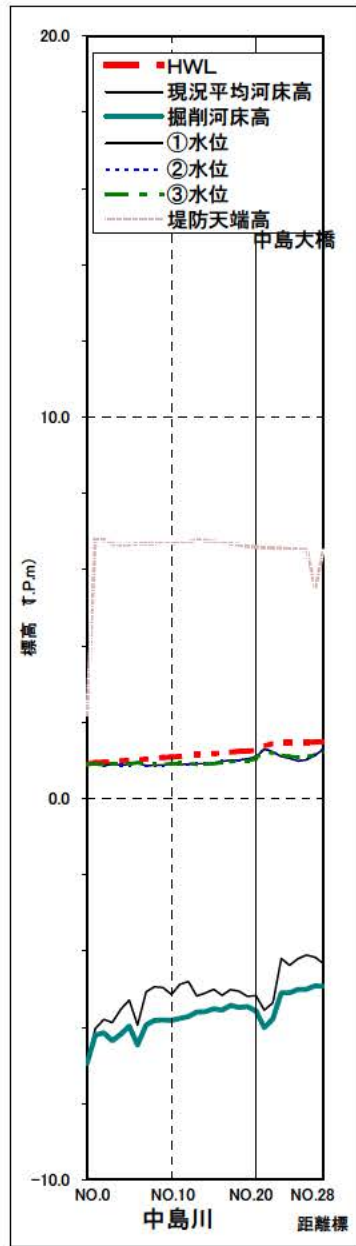


神崎川掘削横断面図



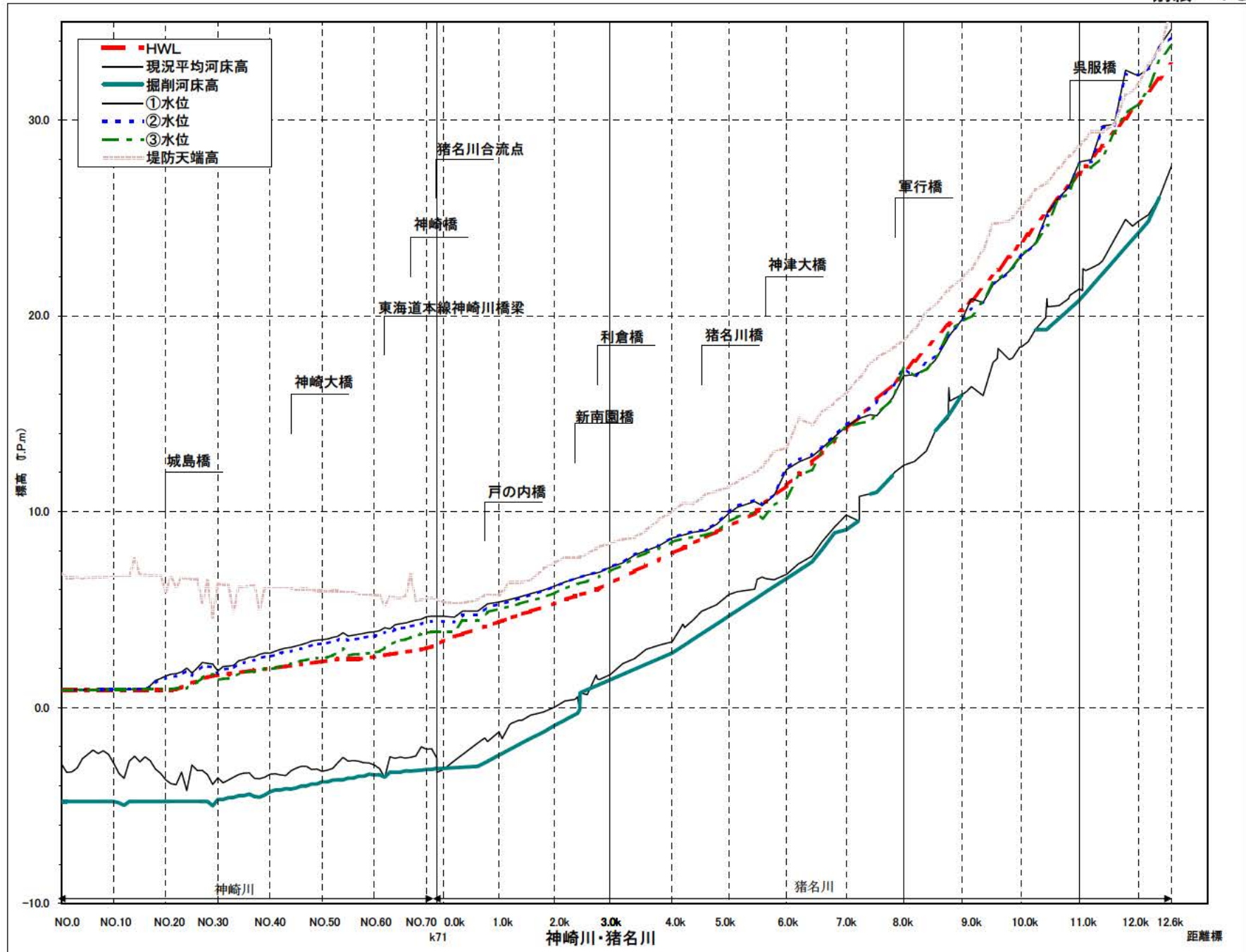
S35.8 x 1.0水位縦断面図

- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
- ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削



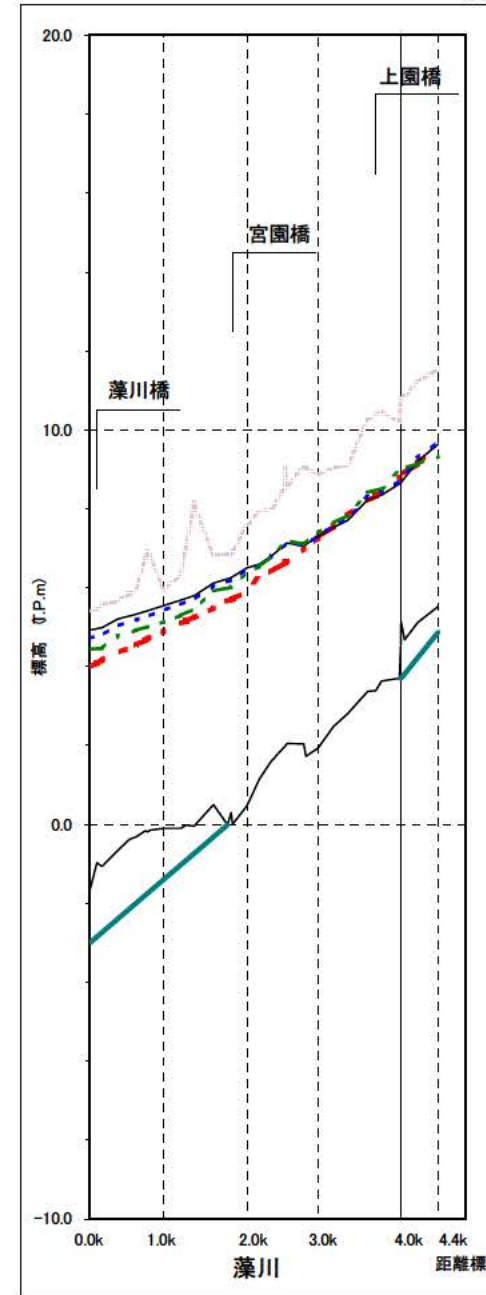
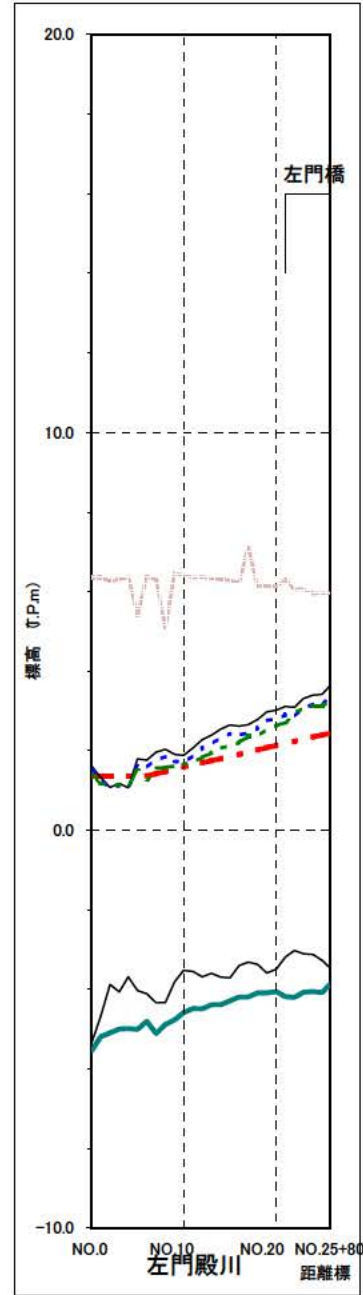
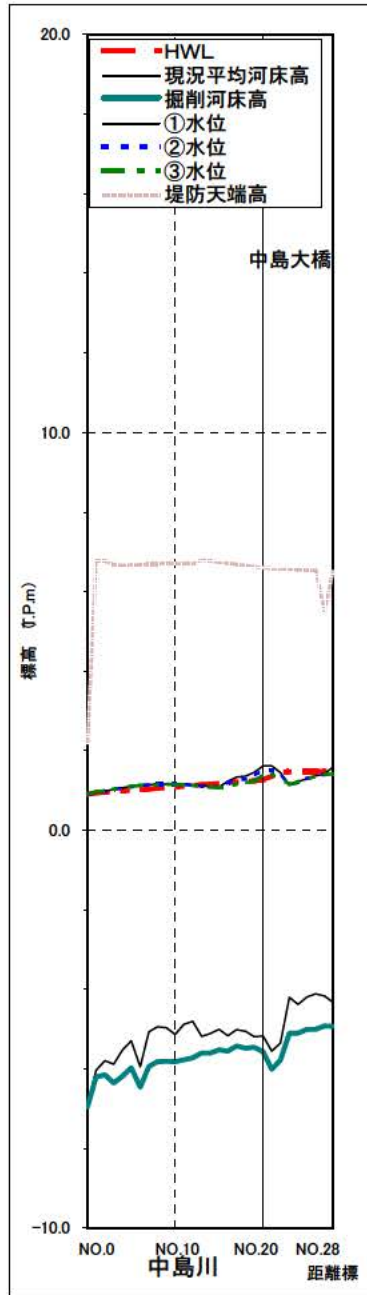
S35. 8×1.0水位縦断面図

- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
- ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削



S35.8 x 1.5水位縦断面図

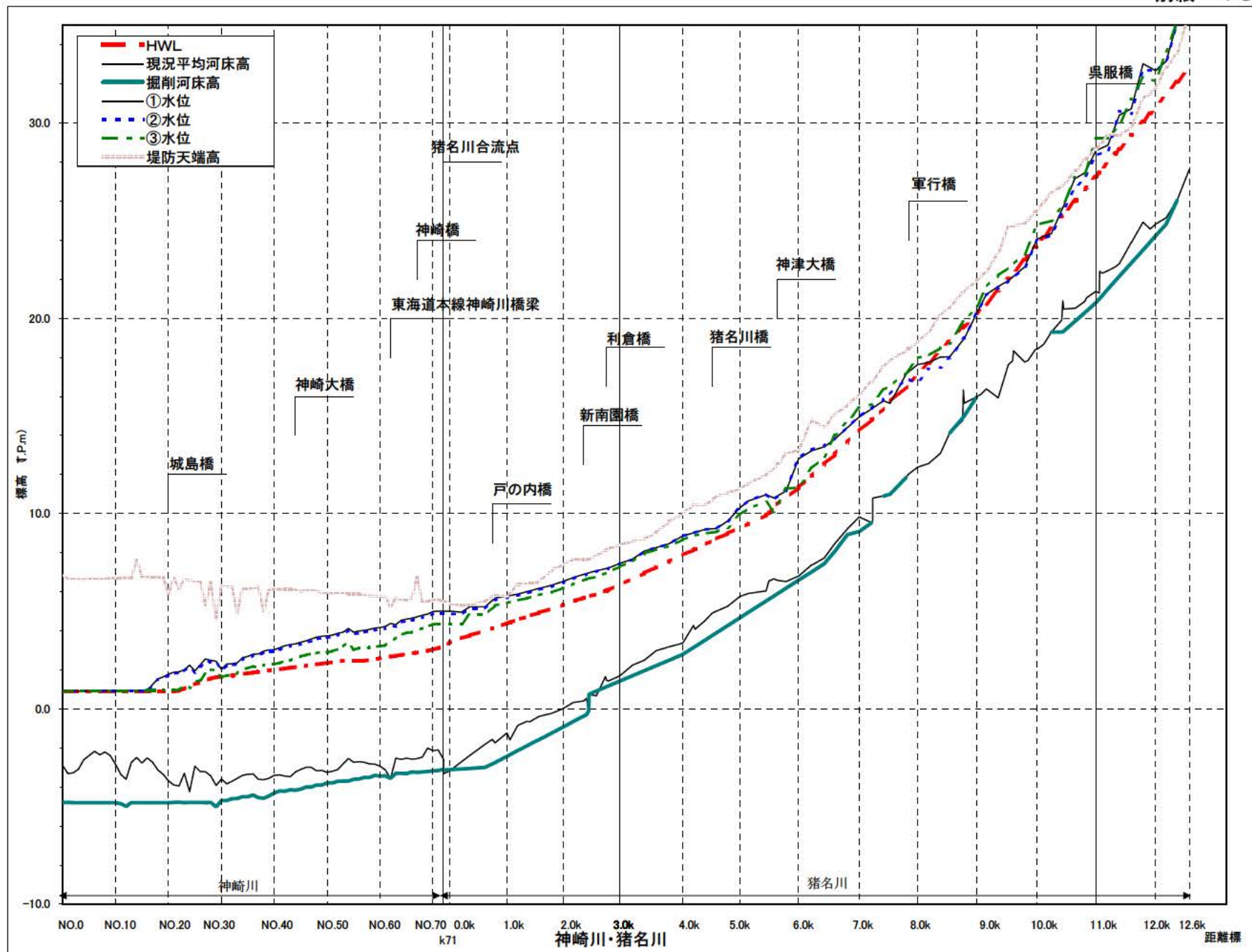
- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
  - ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
  - ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ※堤防高流下能力を超過した場合は越水



S35. 8 × 1. 5水位縦断面図

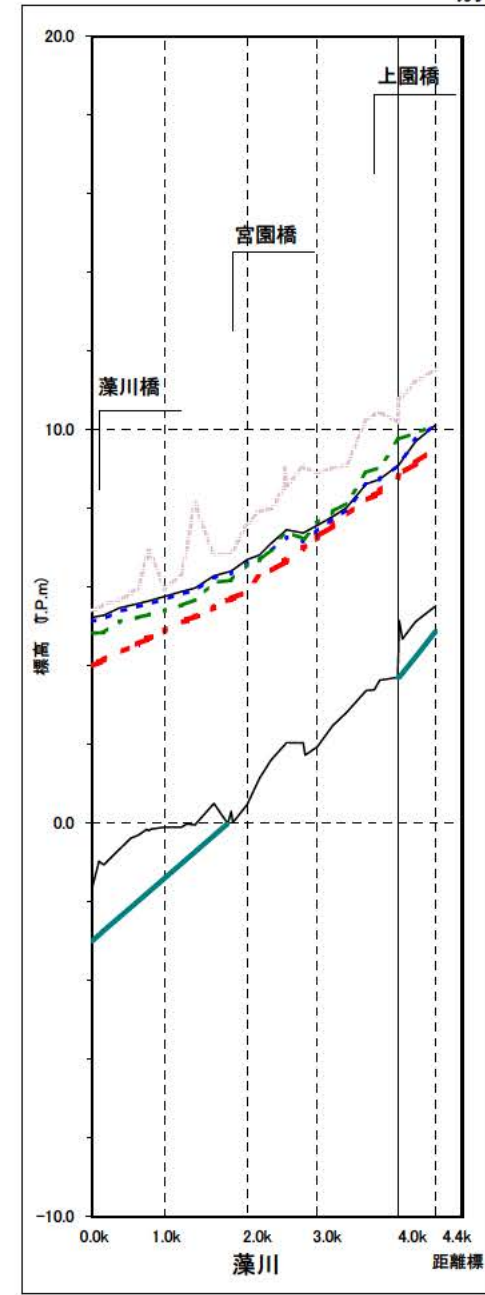
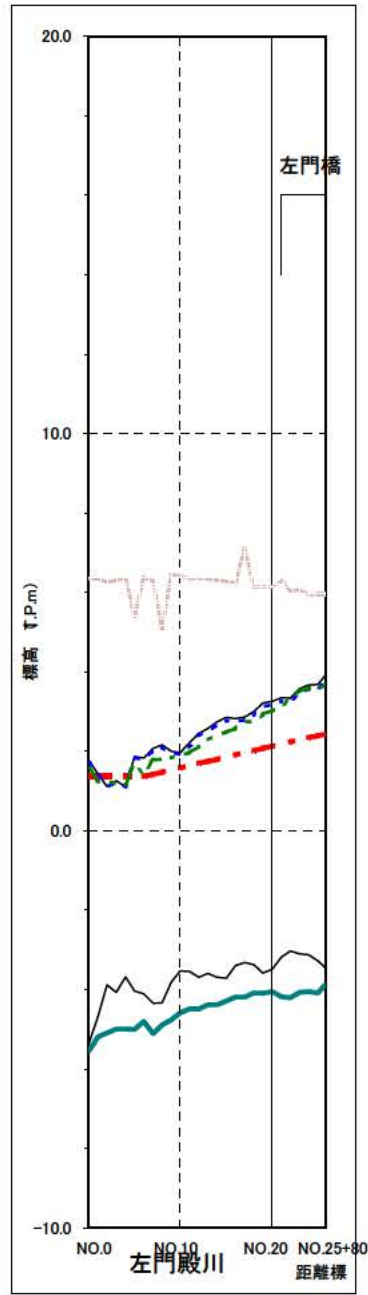
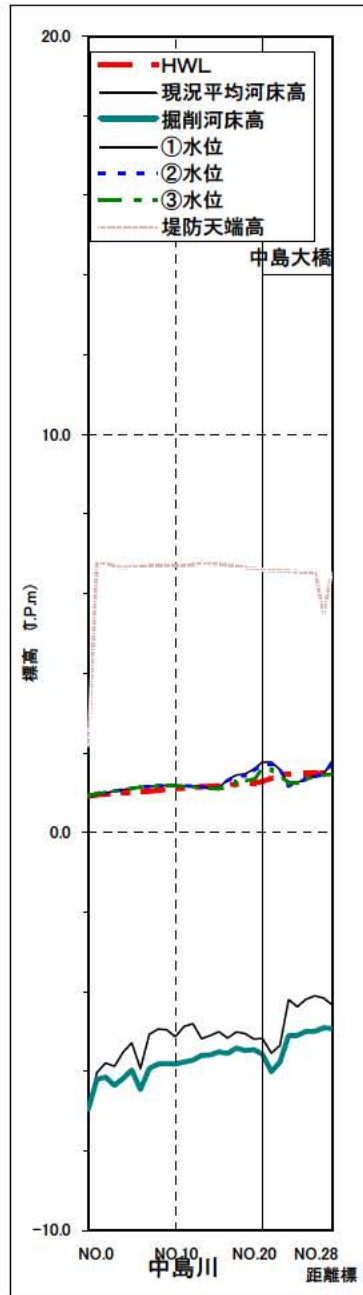
- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
  - ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
  - ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ※堤防高流下能力を超過した場合は越水





S35.8 x 2.0水位縦断面図

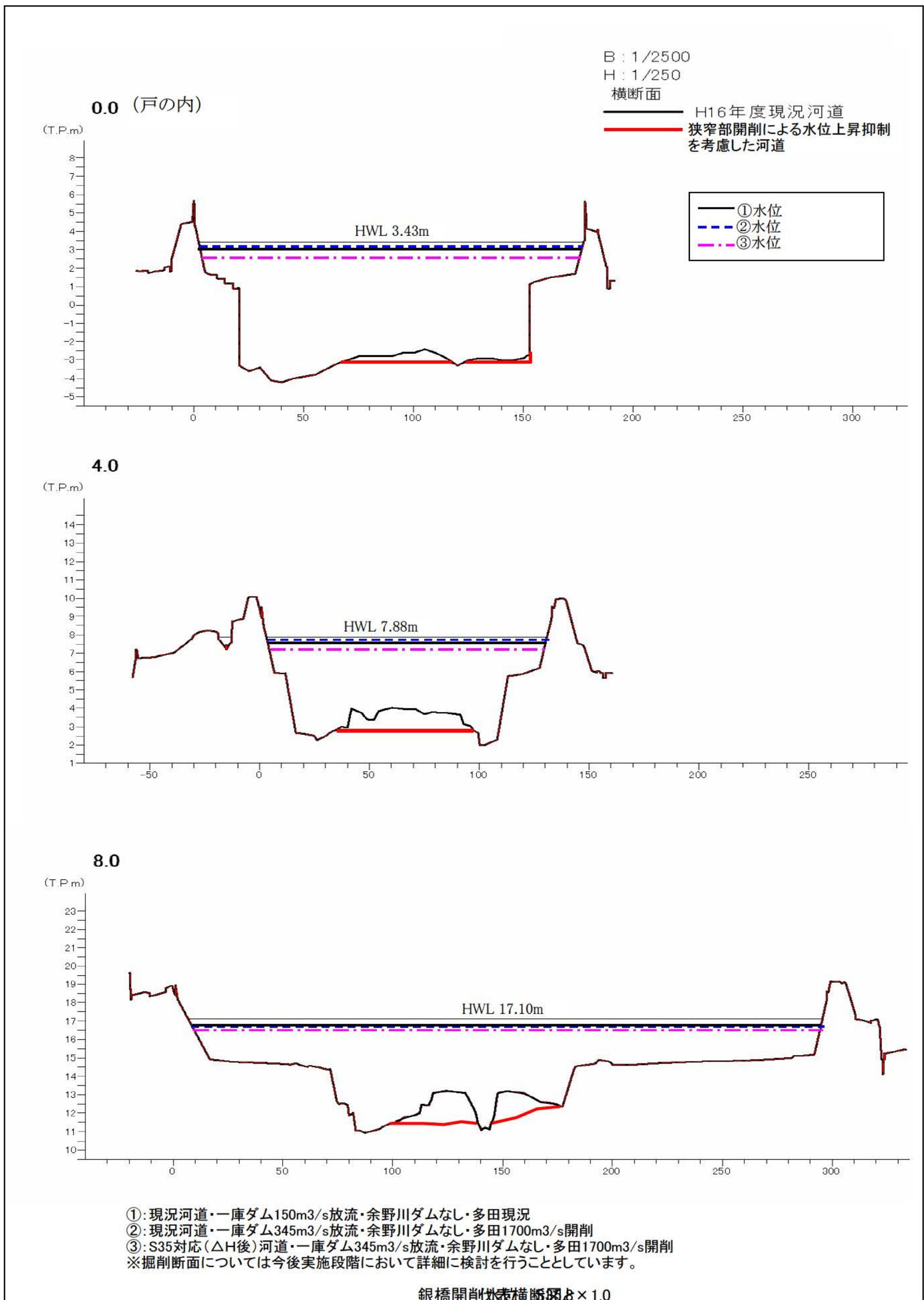
- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
  - ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
  - ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ※堤防高流下能力を超過した場合は越水

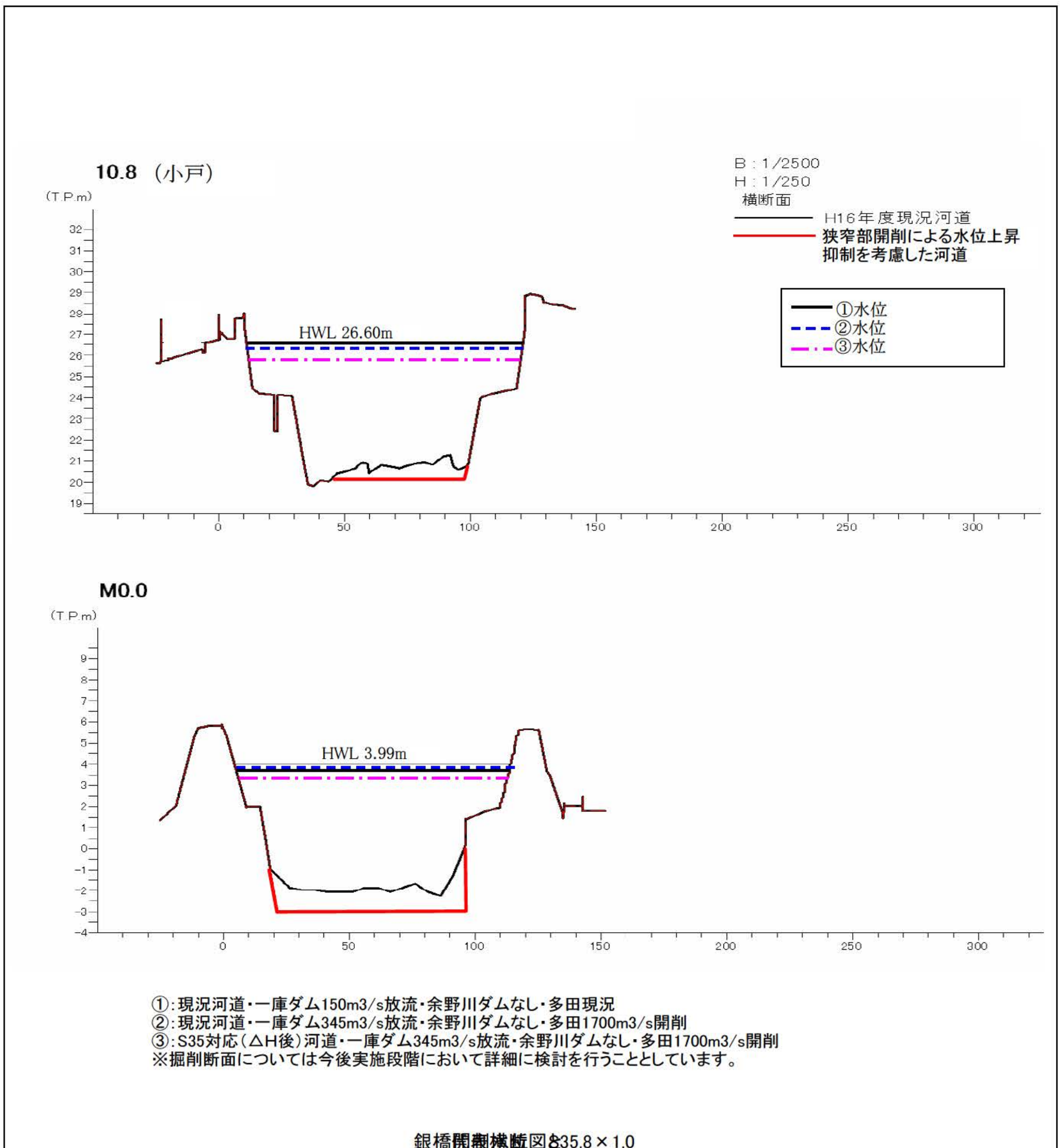


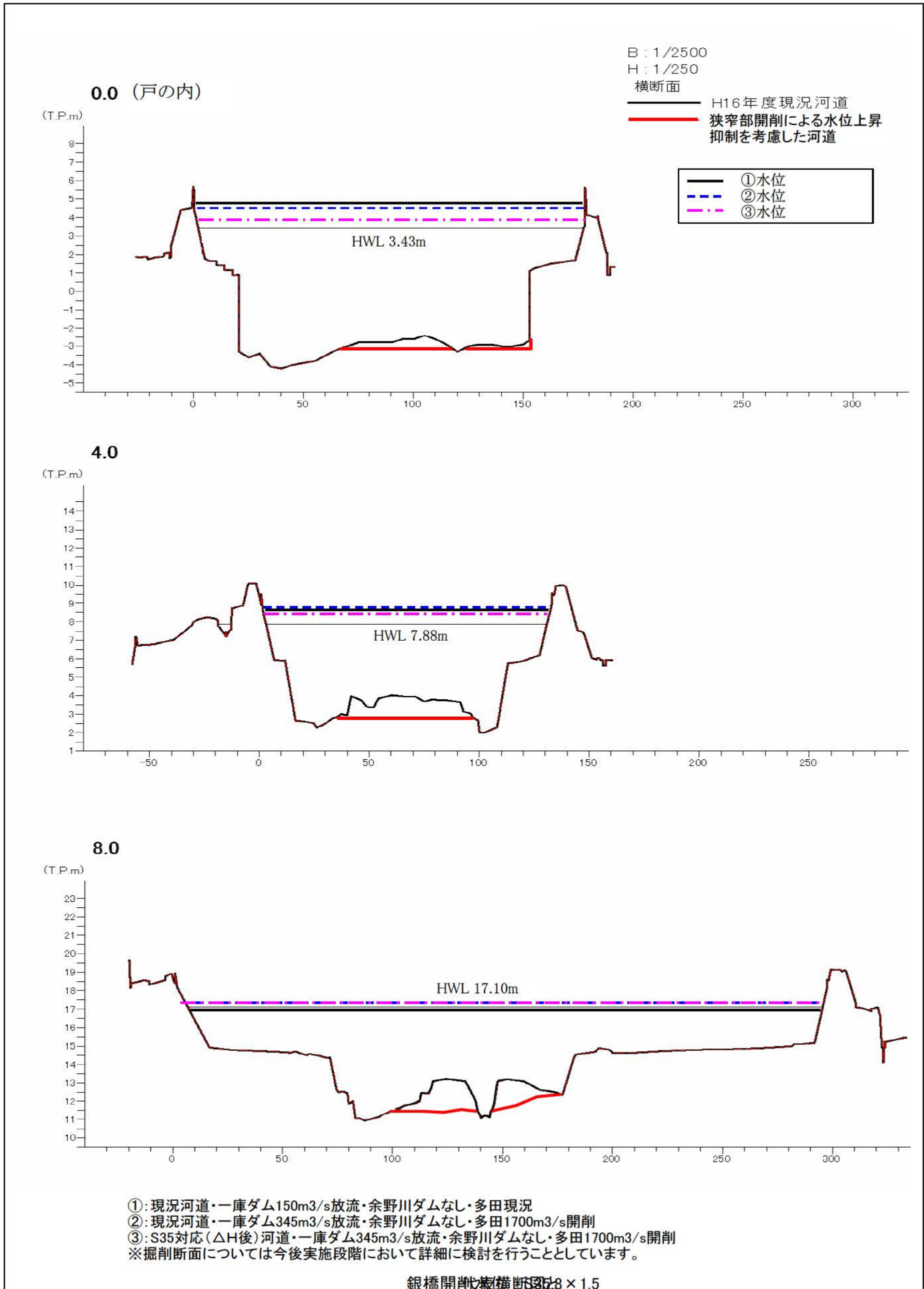
S35. 8×2.0水位縦断面図

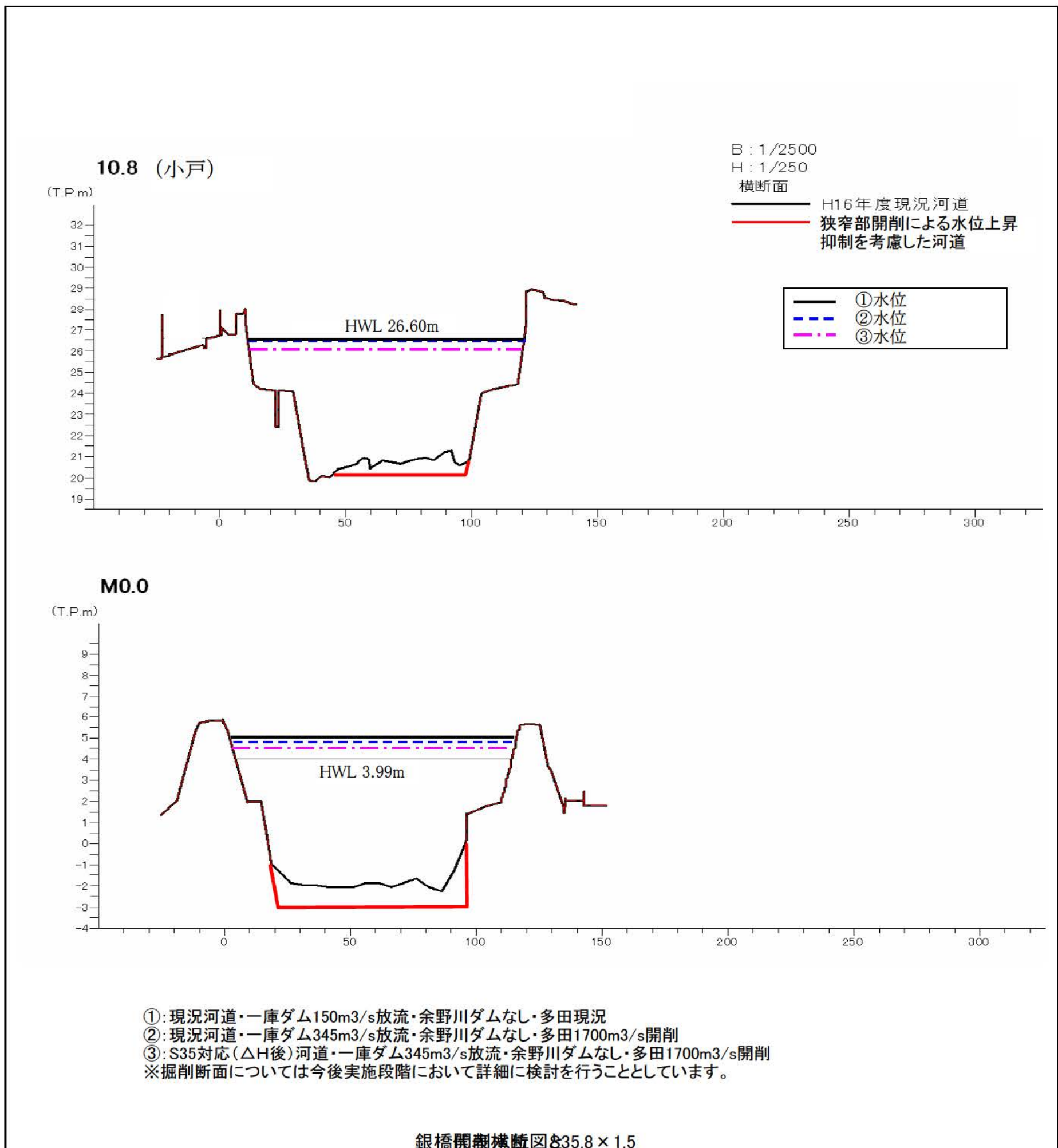
- ① : 現況河道・一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況
  - ② : 現況河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
  - ③ : S35対応+開削による水位上昇抑制河道・一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削
- ※堤防高流下能力を超過した場合は越水

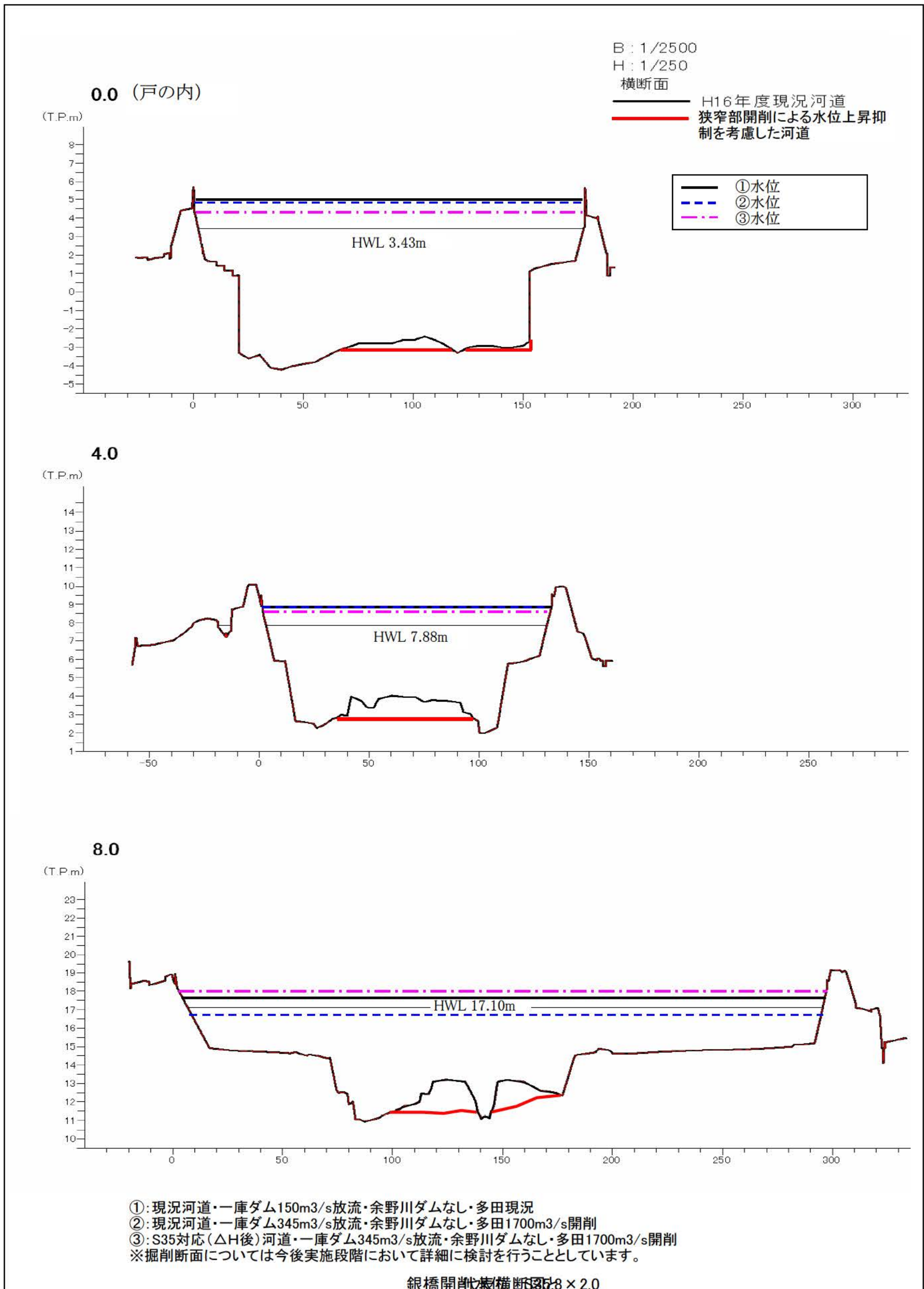
図-487(2-1)

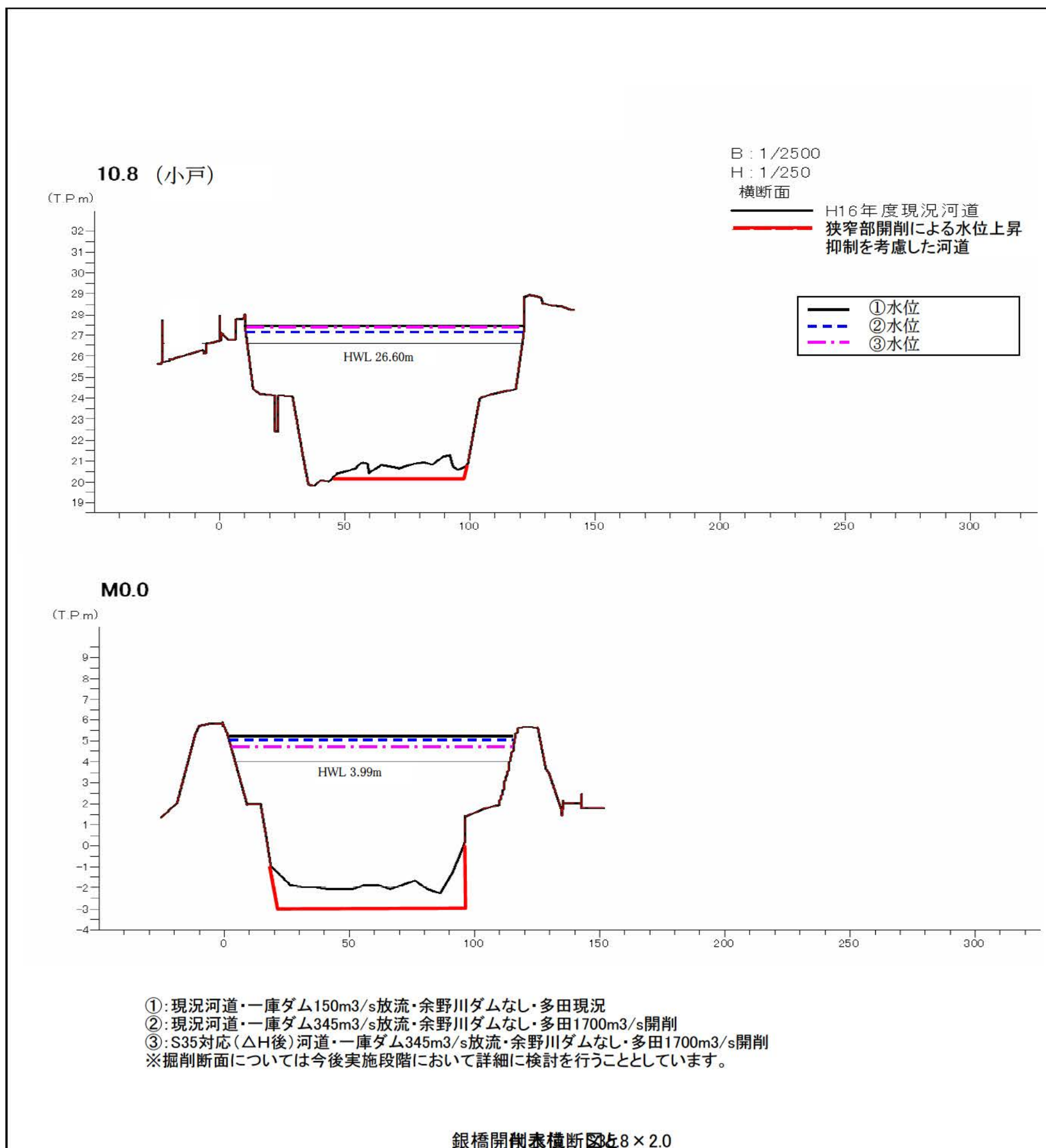






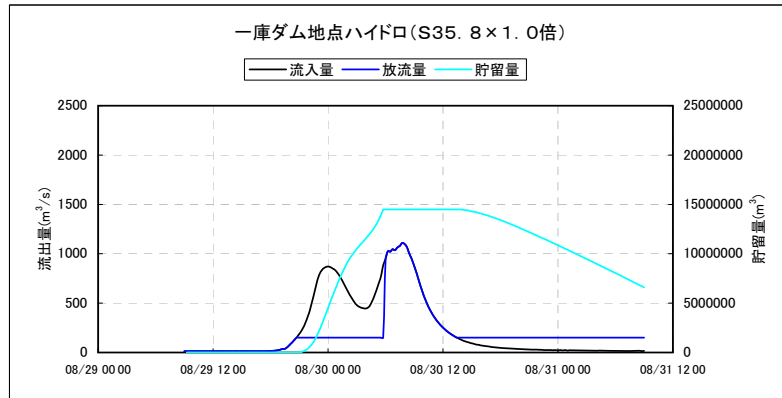




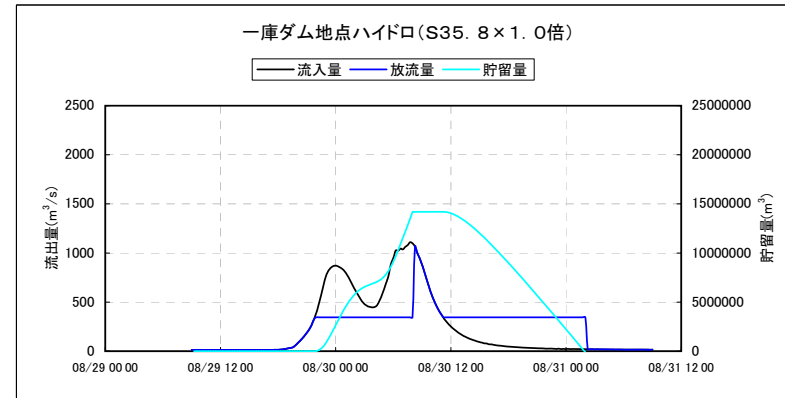




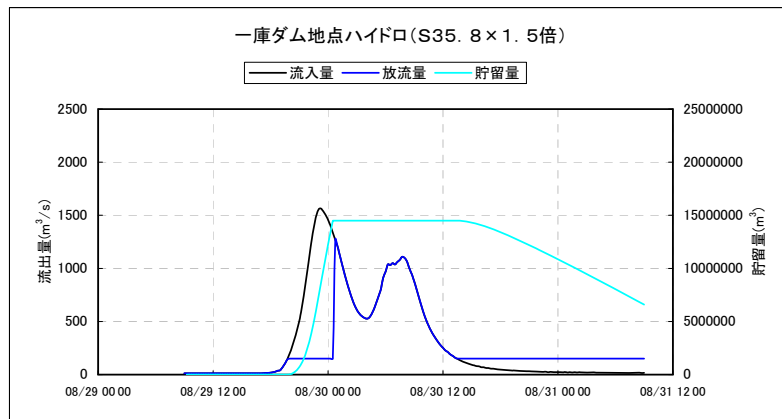
現況(一庫ダム150m<sup>3</sup>/s)



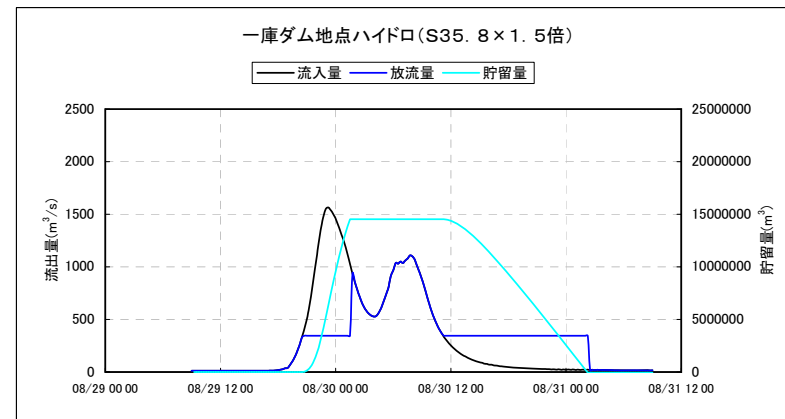
狭窄部開削後(一庫ダム345m<sup>3</sup>/s)



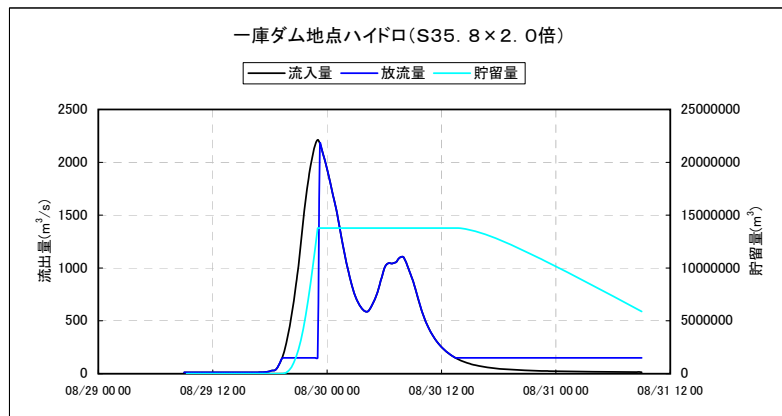
一庫ダム地点ハイドロ(S35.8x1.5倍)



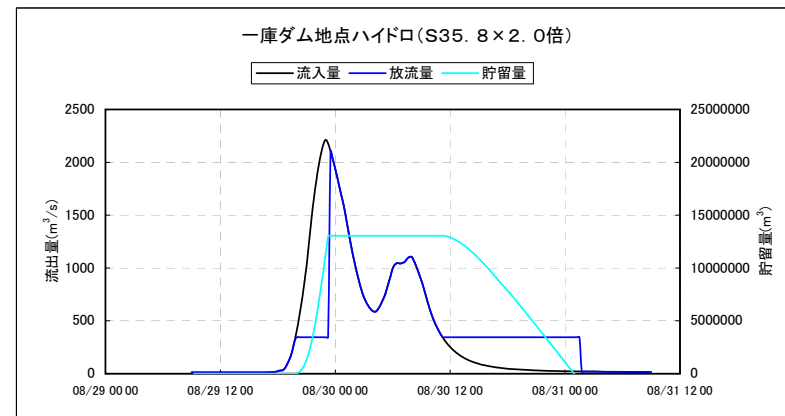
一庫ダム地点ハイドロ(S35.8x1.5倍)



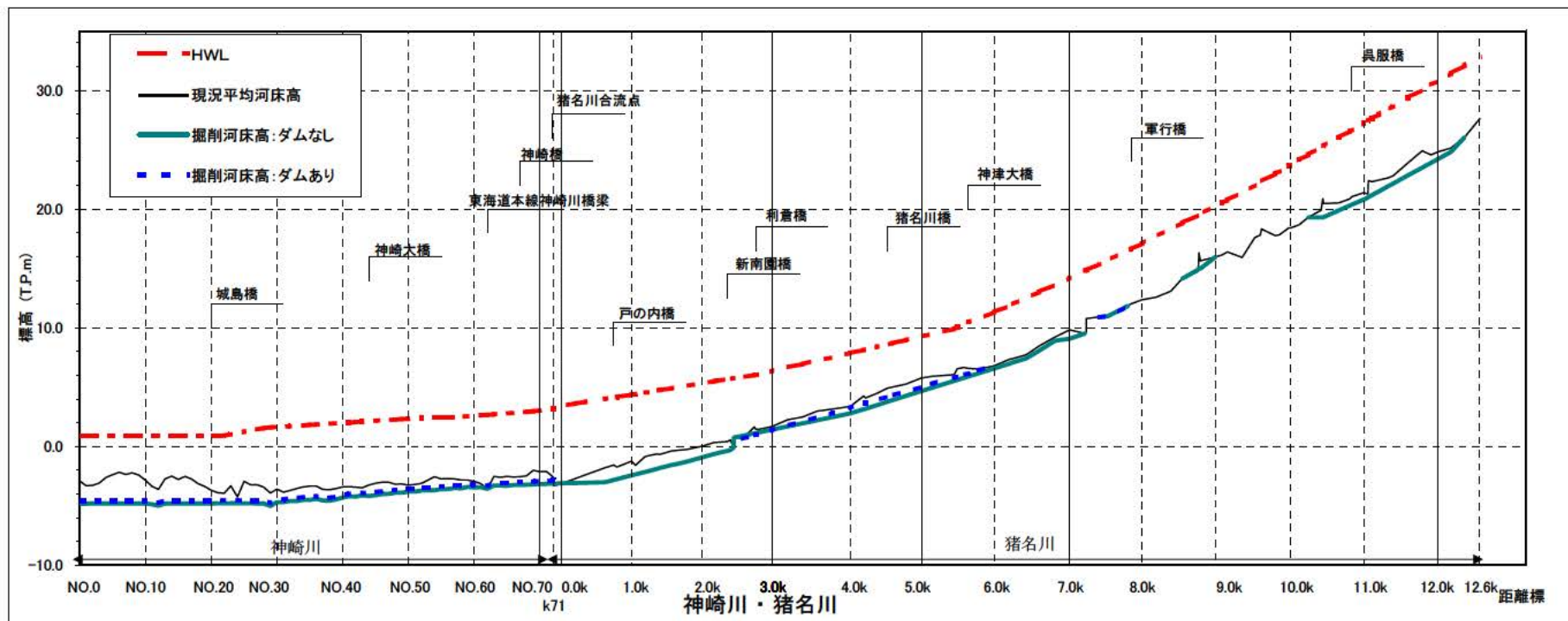
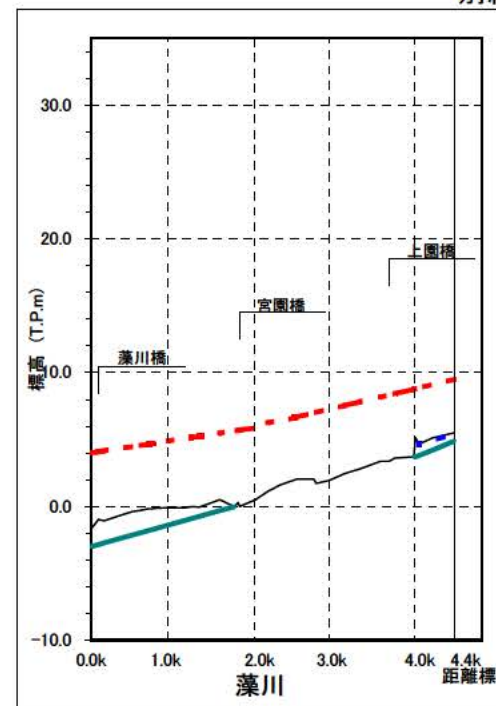
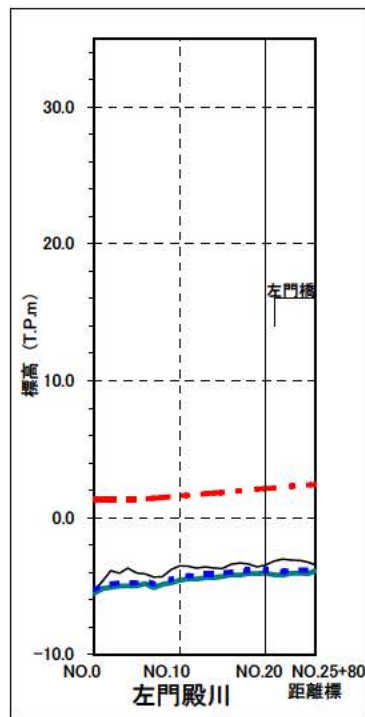
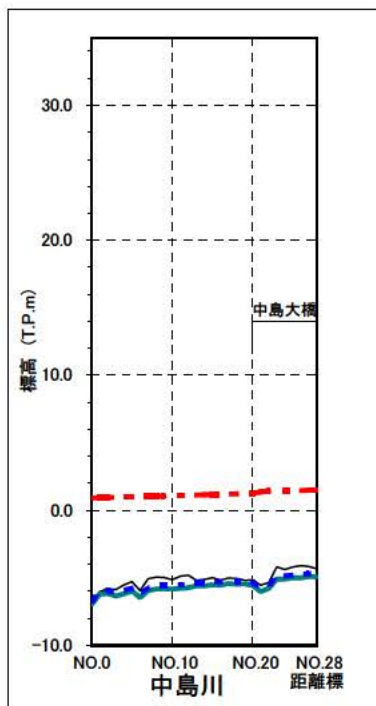
一庫ダム地点ハイドロ(S35.8x2.0倍)



一庫ダム地点ハイドロ(S35.8x2.0倍)



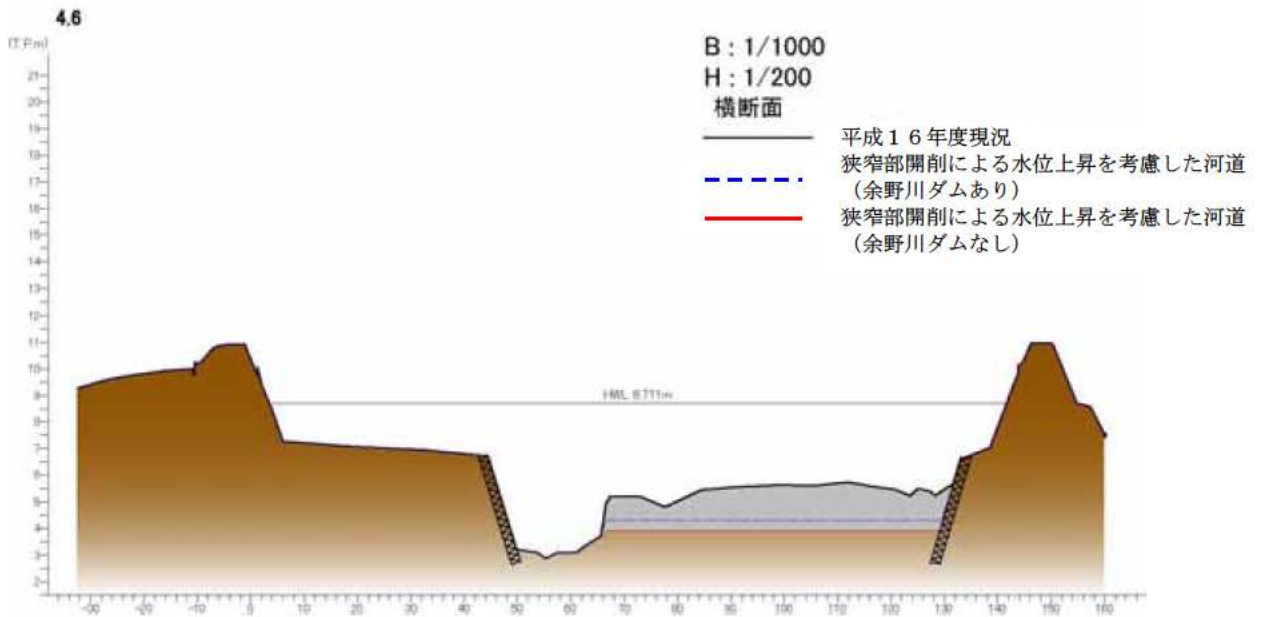
昭和35年8月洪水を1.0倍、1.5倍、2.0倍に引き延ばした降雨の一庫ダム流入量・放流量・貯留量



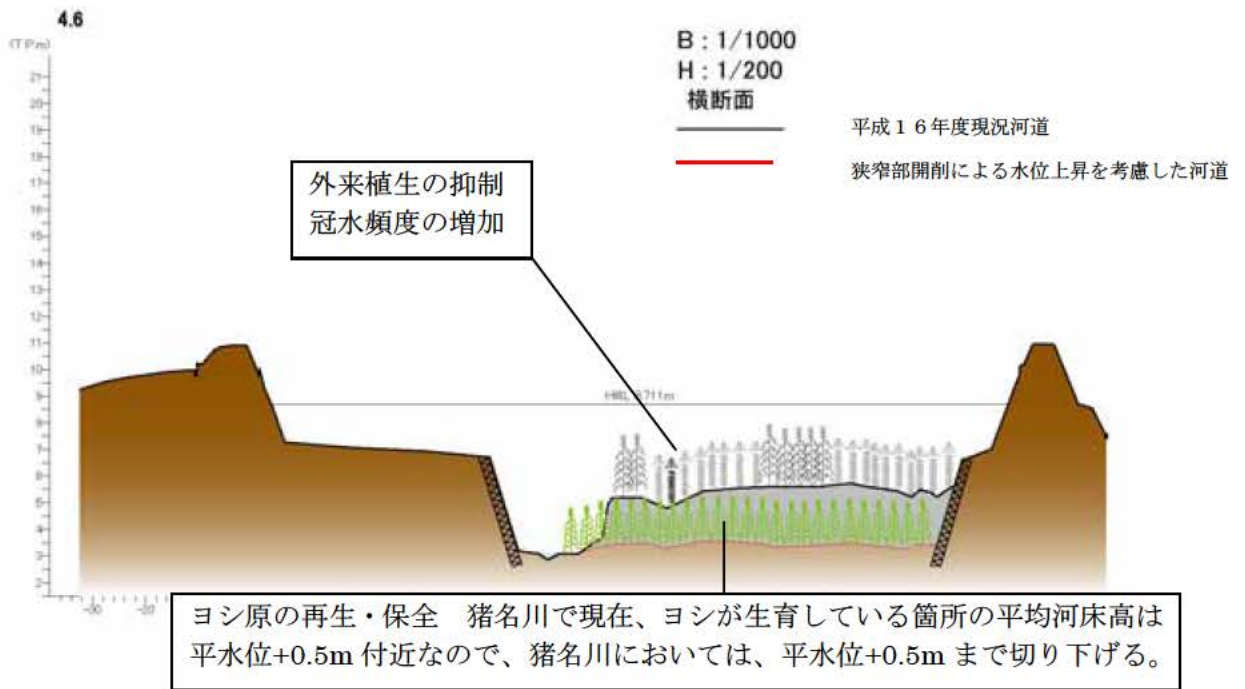
狭窄部開削抑制河道での設定河床高

一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

治水断面



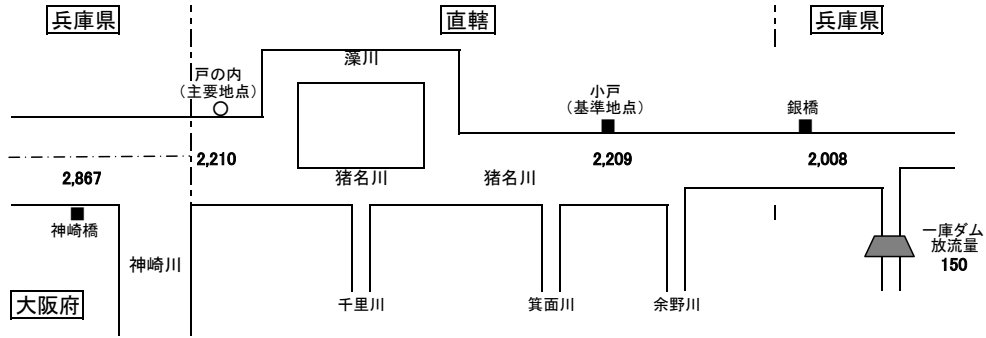
環境断面



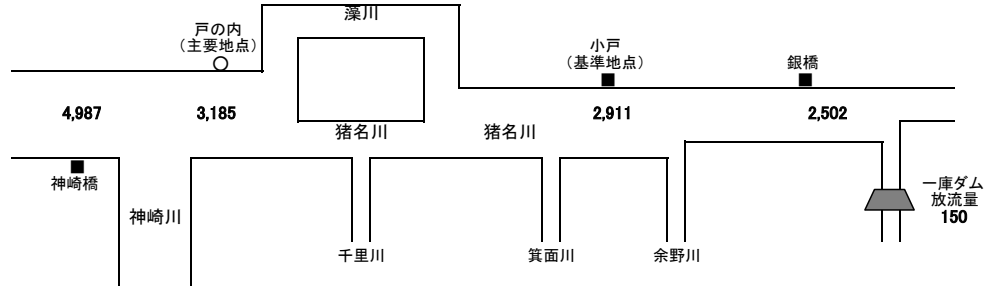
掘削深が最も大きい4.6kにおいても環境を考慮した断面とする

※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。

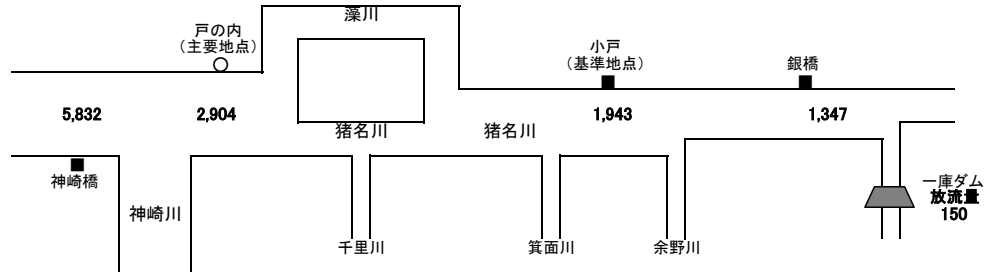
ダムありなし横断面図と環境横断面図の比較



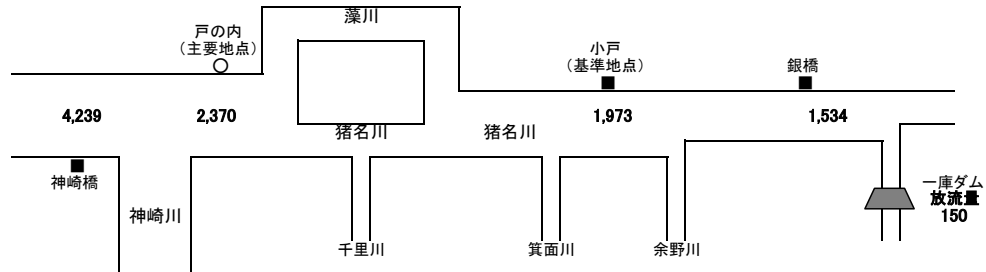
【S28.09(138.92mm) × 1.72倍 計画規模洪水(239mm)】



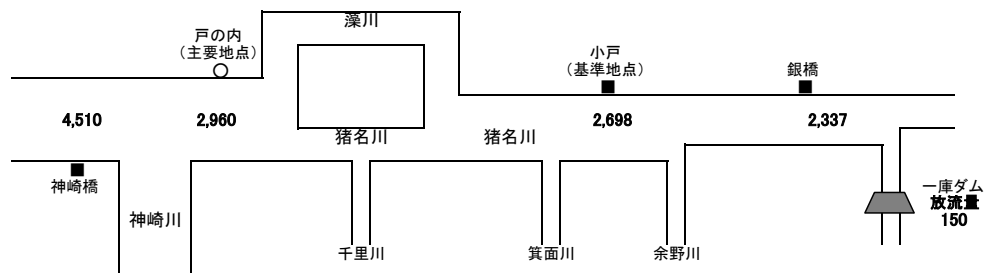
【S42.07(154.31mm) × 1.55倍】



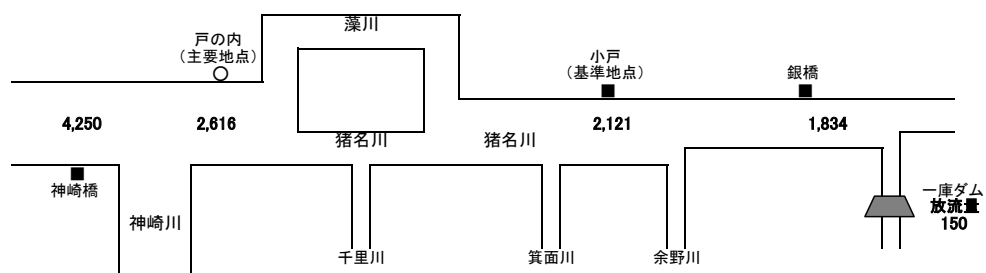
【S47.09(129.91mm) × 1.84倍】



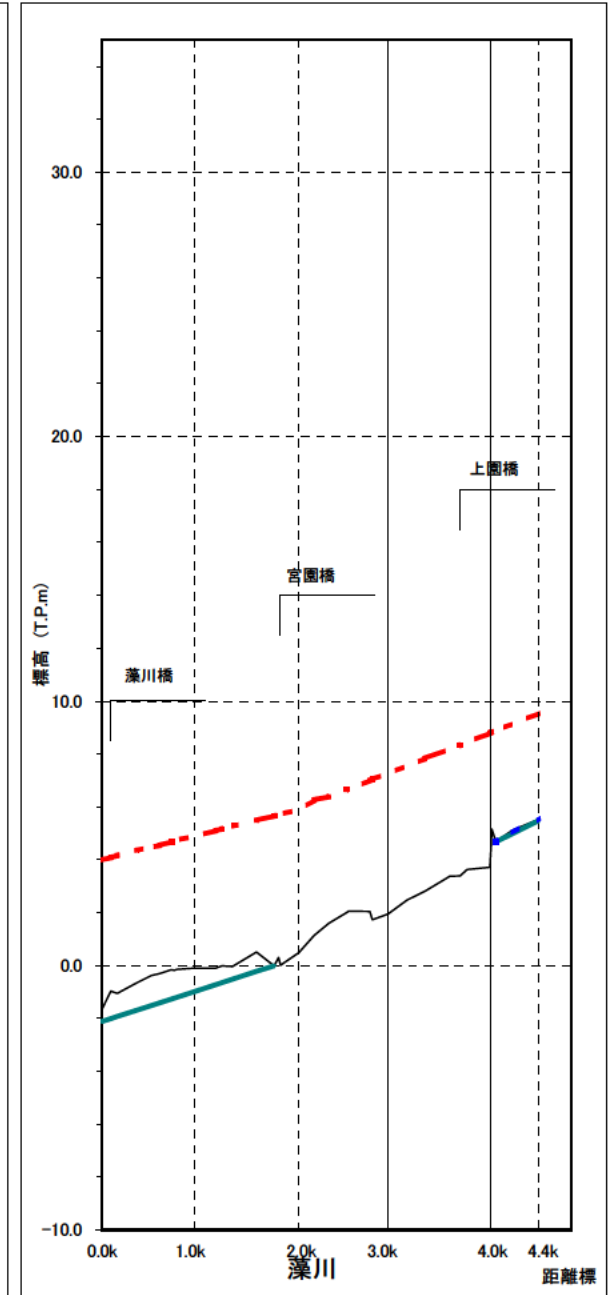
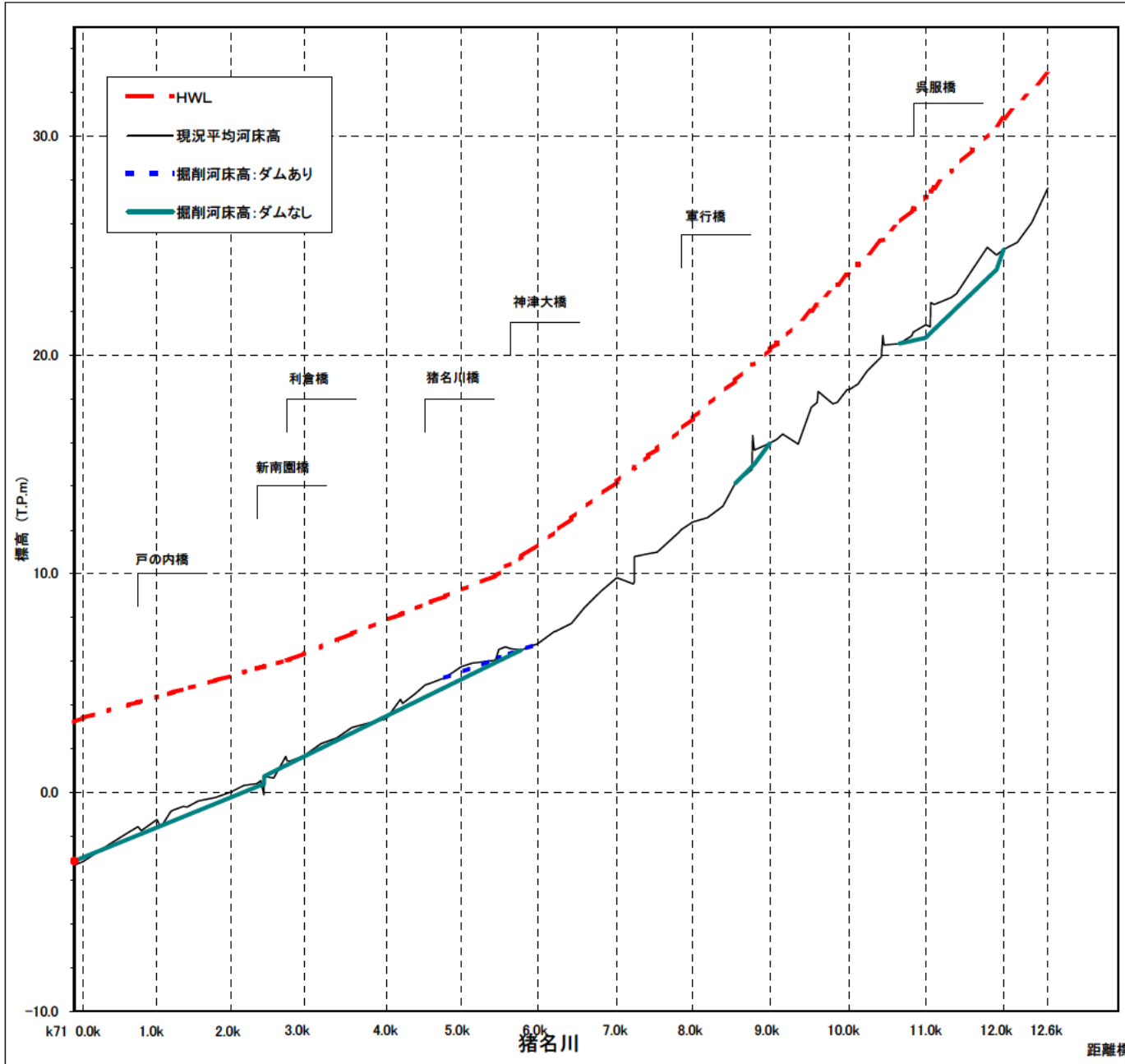
【S58.09(133.30mm) × 1.79倍】



【H16.10(127.13mm) × 1.88倍】

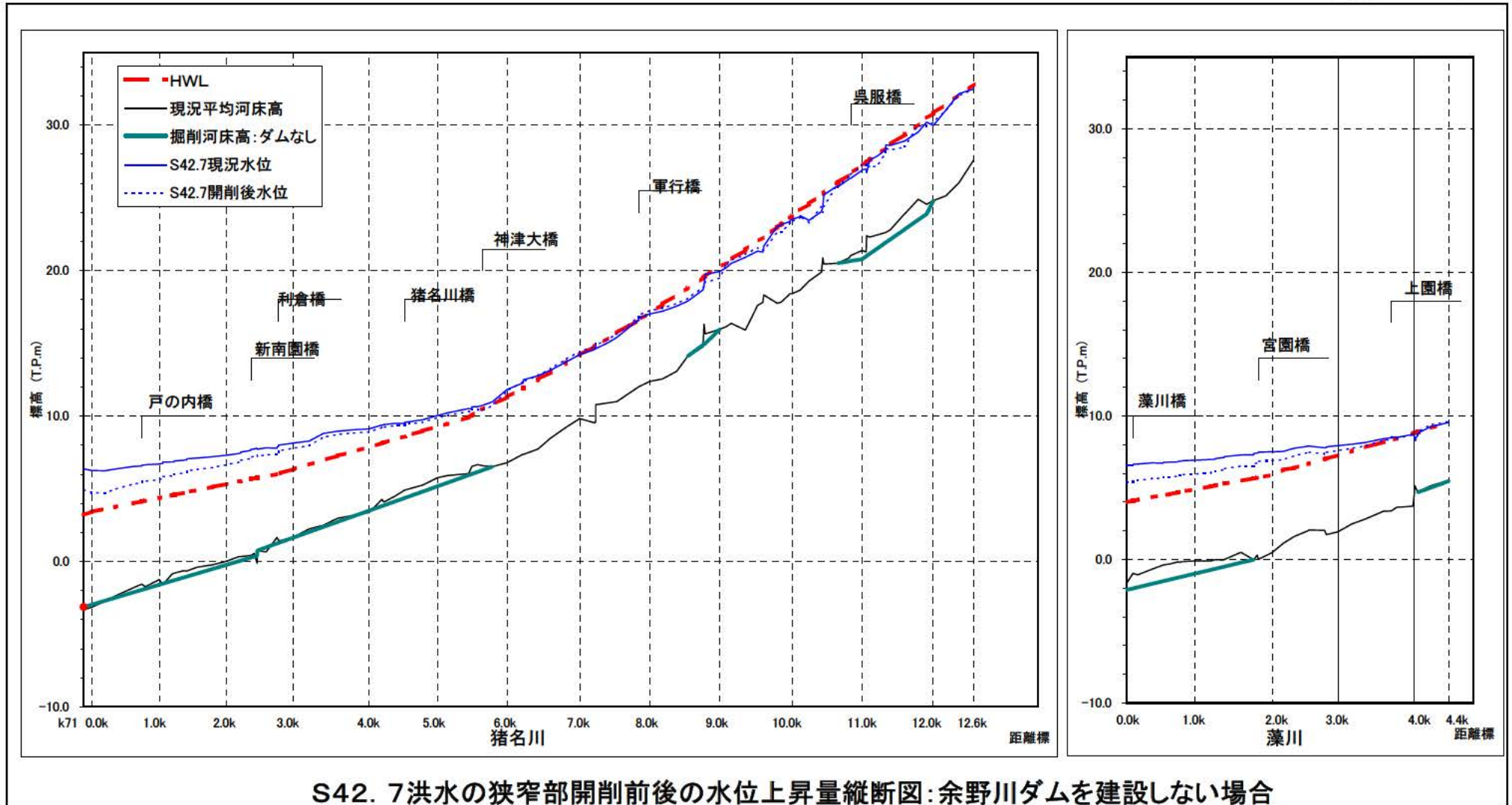


※上記流量は現況の一庫放流量150m<sup>3</sup>/s、銀橋現況氾濫、余野川ダムなしの流出量である



戦後最大洪水対応河道での設定河床高

一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

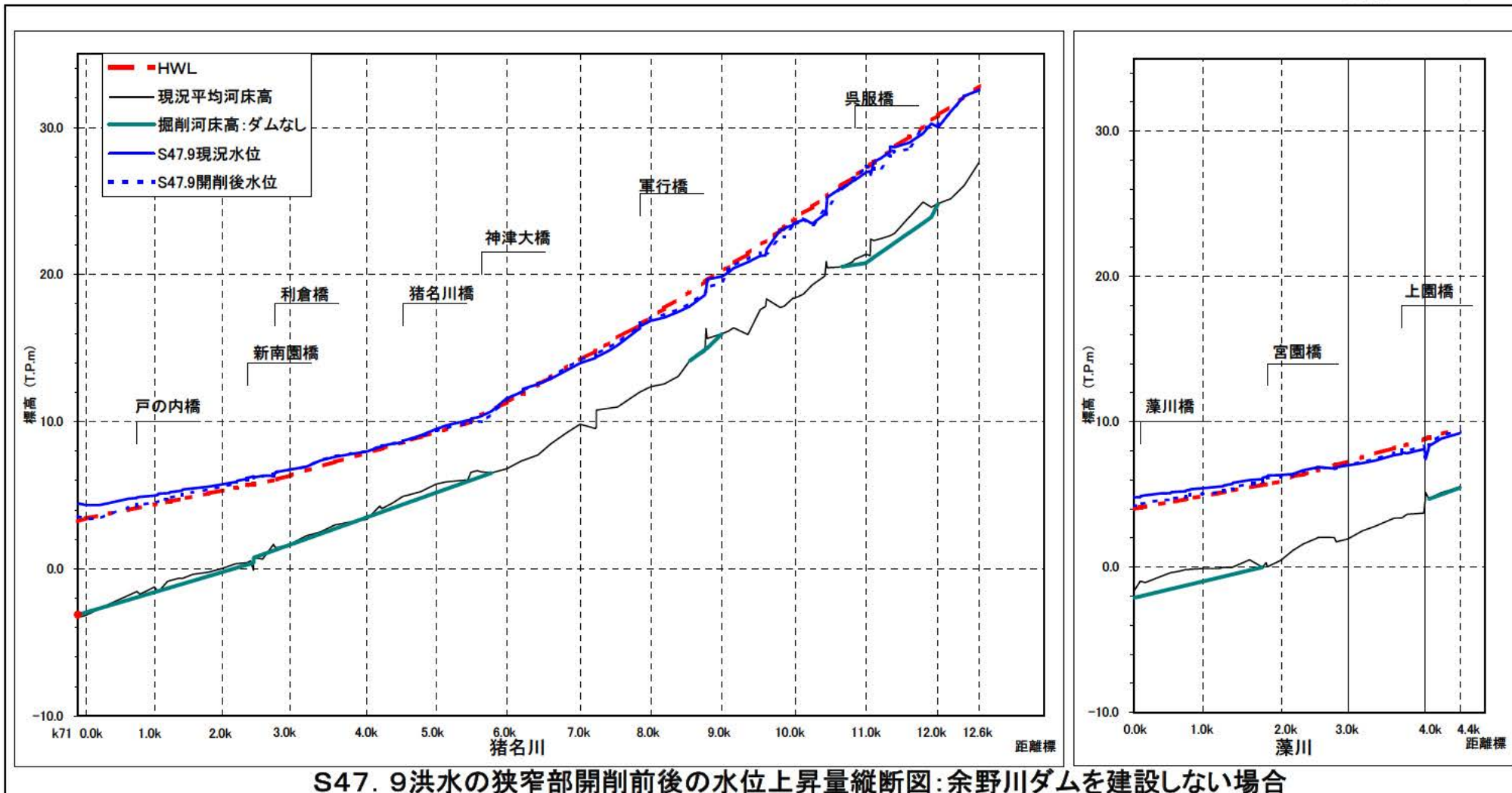


S42. 7洪水の狭窄部開削前後の水位上昇量縦断図:余野川ダムを建設しない場合

余野川ダムを建設しない場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは4洪水であり、上記縦断図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況

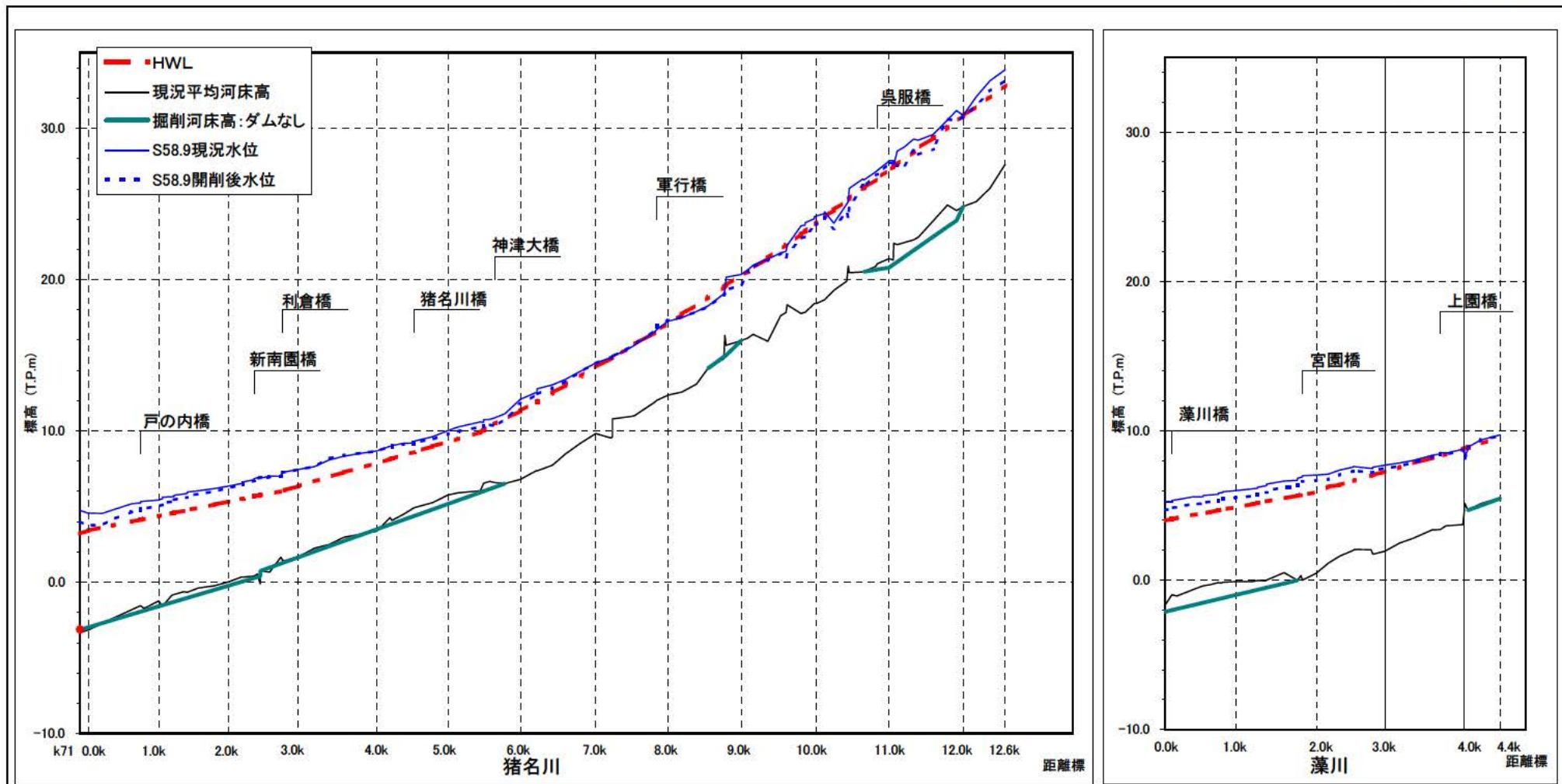
開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削



余野川ダムを建設しない場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは4洪水であり、上記縦断図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況

開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

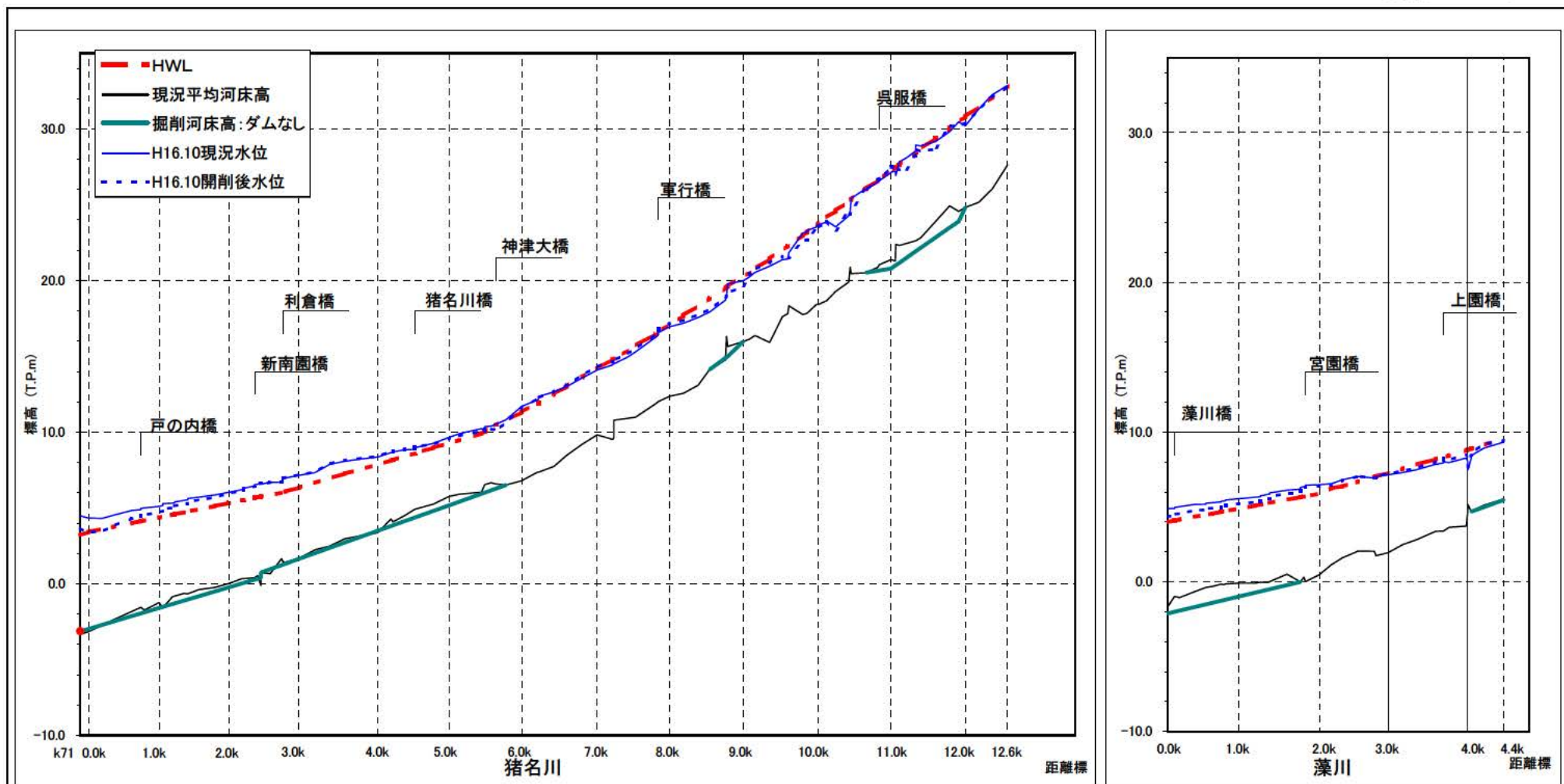


S58. 9洪水の狭窄部開削前後の水位上昇量縦断面図：余野川ダムを建設しない場合

余野川ダムを建設しない場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは4洪水であり、上記縦断面図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況  
 開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削



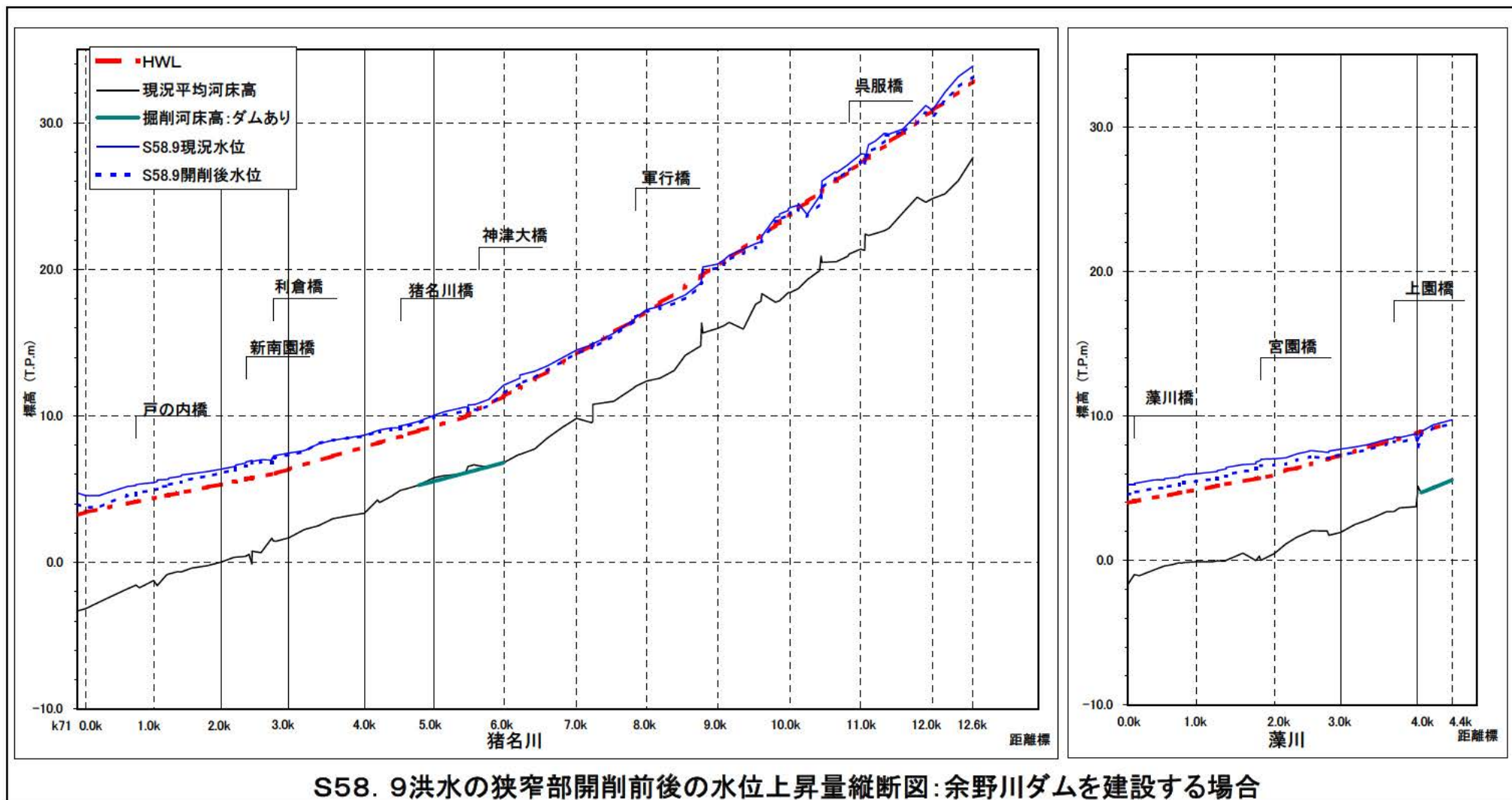


H16洪水の狭窄部開削前後の水位上昇量縦断図:余野川ダムを建設しない場合

余野川ダムを建設しない場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは4洪水であり、上記縦断図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況

開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

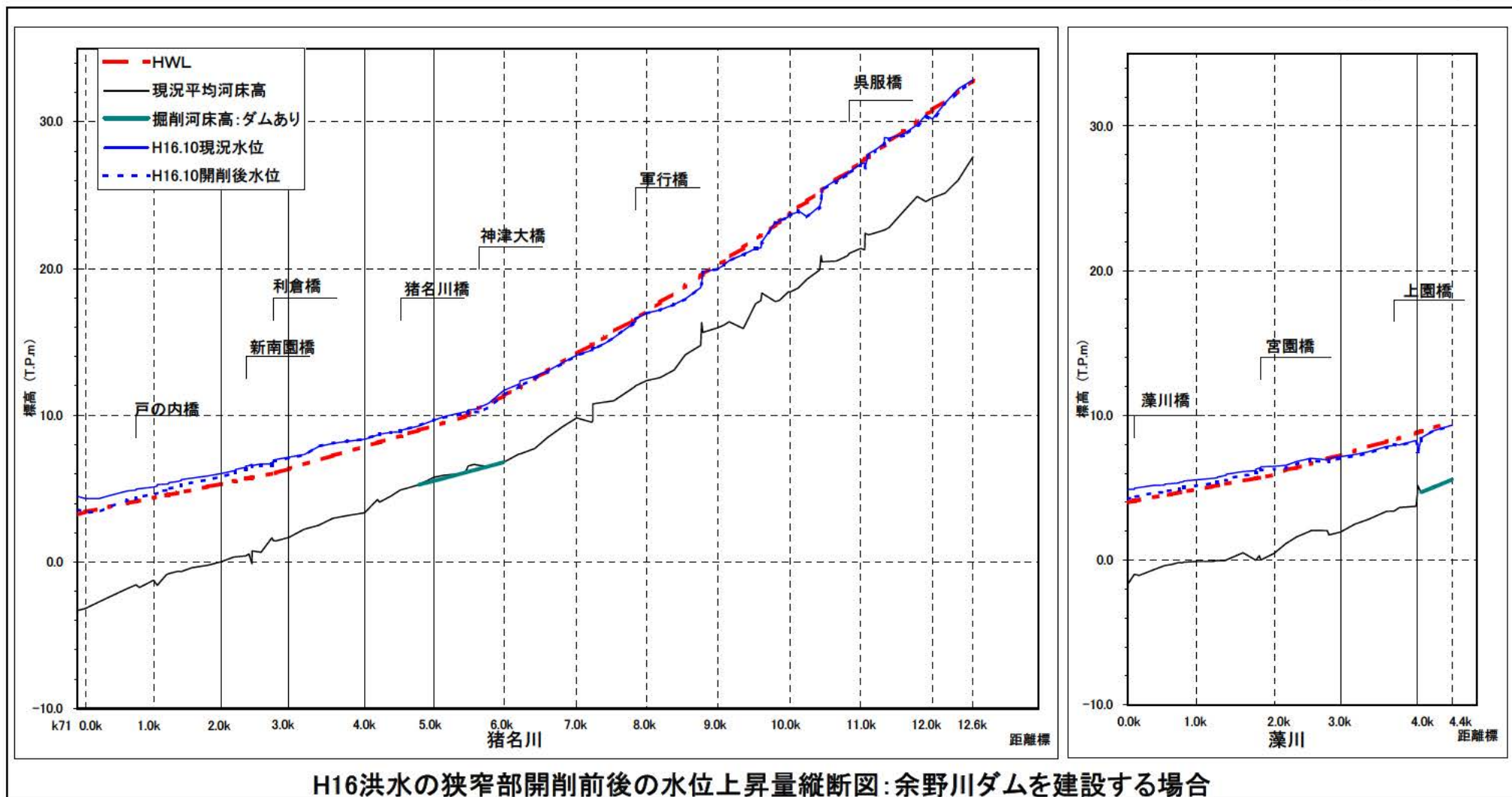


S58. 9洪水の狭窄部開削前後の水位上昇量縦断面図:余野川ダムを建設する場合

余野川ダムを建設する場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは2洪水であり、上記縦断面図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況

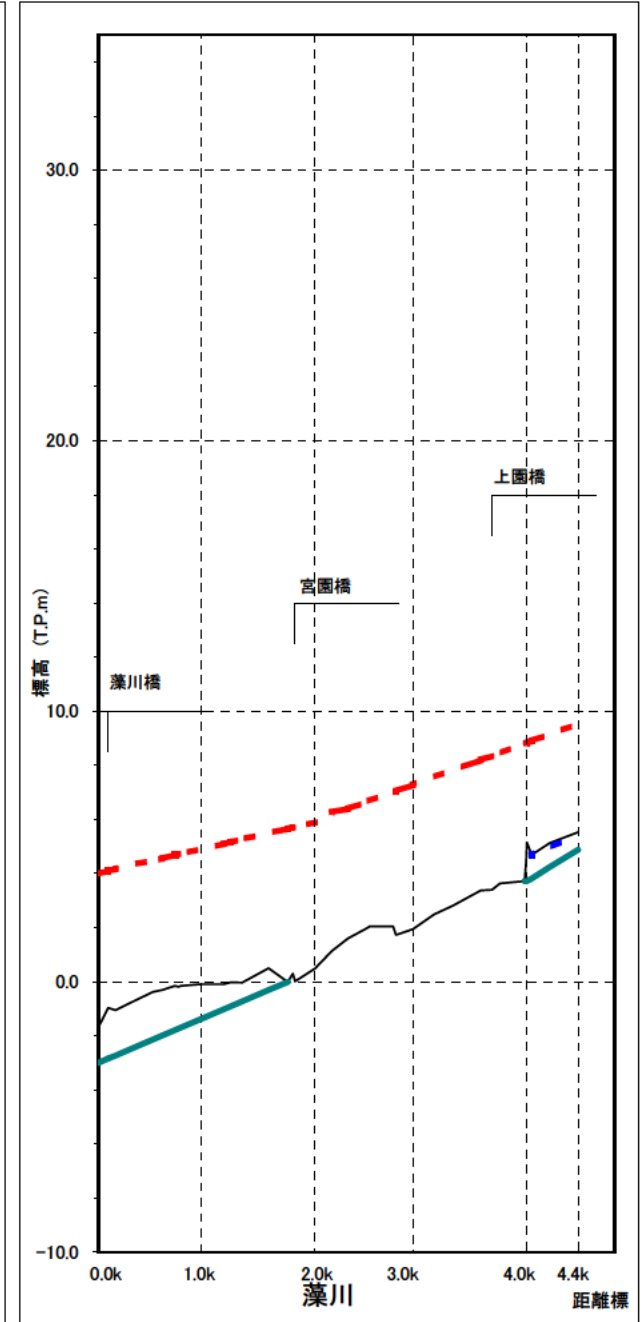
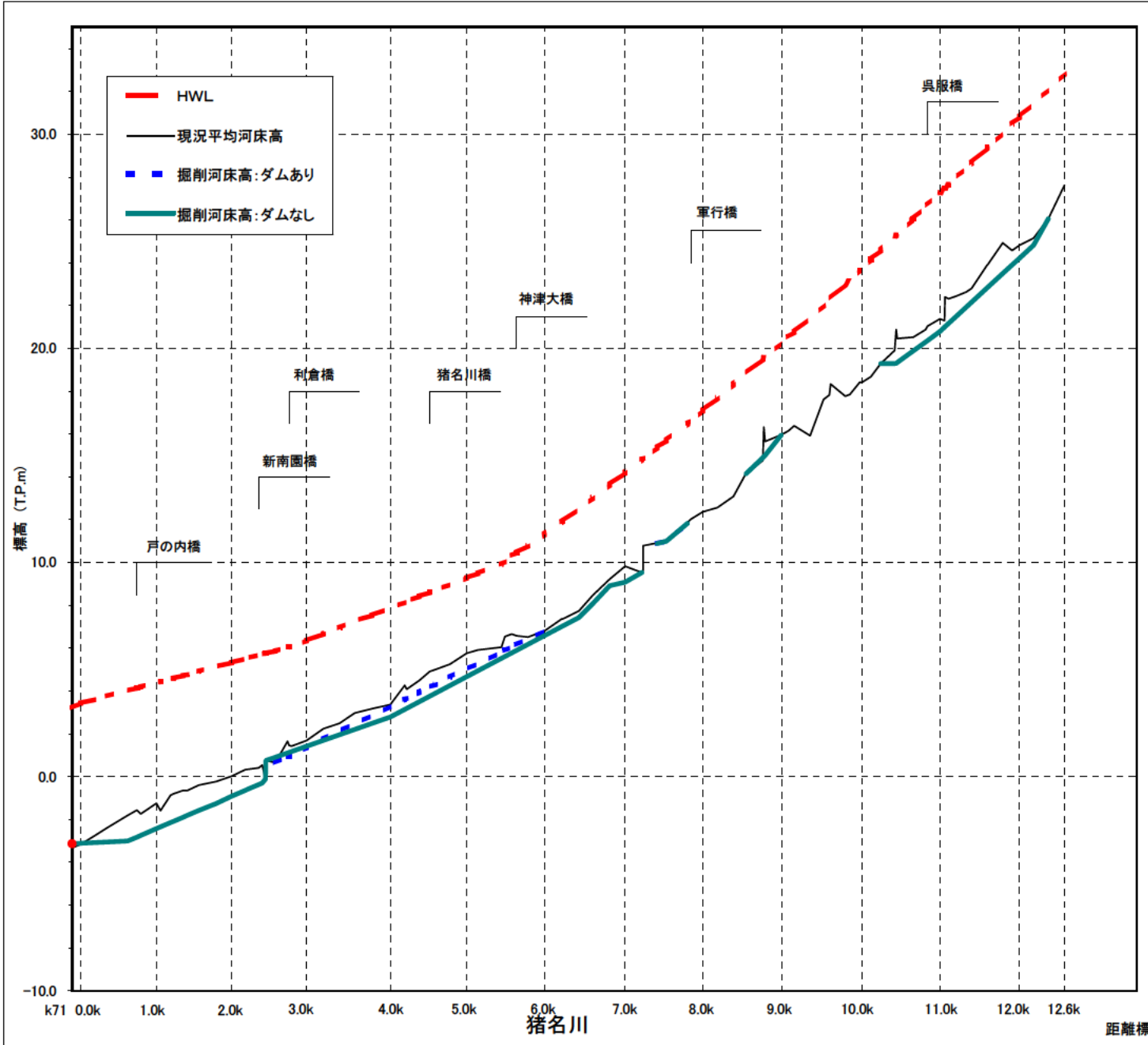
開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムあり・多田1700m<sup>3</sup>/s開削

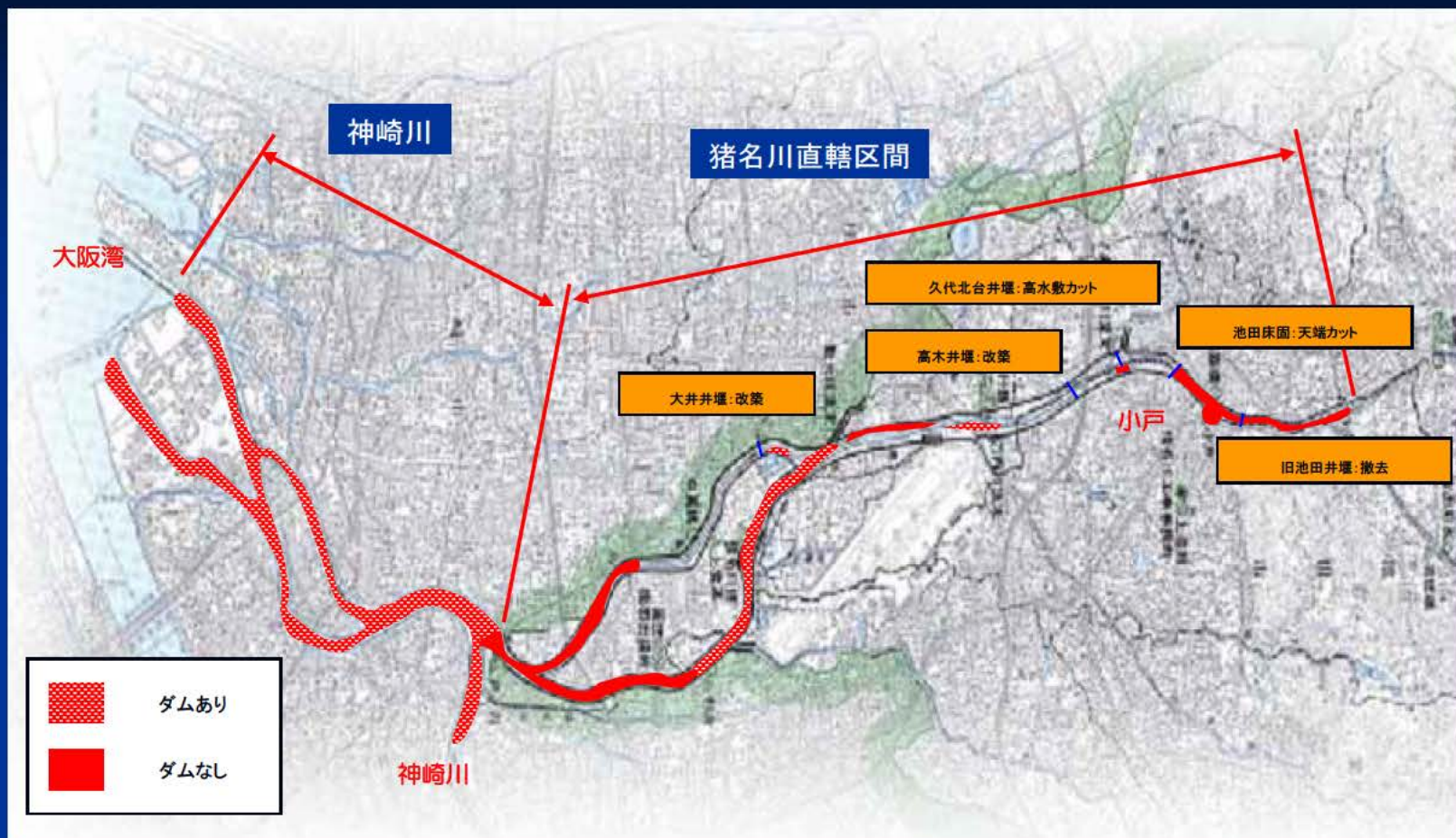


余野川ダムを建設する場合は6洪水中、狭窄部開削前より開削後の方が水位が上昇するのは2洪水であり、上記縦断図はそのうちの1洪水である

現況：現況河道、一庫ダム150m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムなし・多田現況

開削後：戦後最大対応河道、一庫ダム345m<sup>3</sup>/s放流・余野川ダムあり・多田1700m<sup>3</sup>/s開削





狭窄部開削による水位上昇抑制を考慮した猪名川の河道掘削（余野川ダムあり・なし）

猪名川掘削範囲（余野川ダムあり・なし）

琵琶湖流域平均降水量対象観測所の年降水量 (国土交通省直轄観測所[H5～は水資源機構含む]のみ集計)

	中河内	木ノ本	マキノ	片山	吉槻	市場	本庄	大溝	彦根	途中	堅田	萱尾(水源寺)	山上
S13										2,786			*
S14										1,495			1,135
S15										1,714			1,434
S16										2,294			1,830
S17		1,866				1,922*				2,047			
S18		1,611				1,896*				1,713			
S19		1,647				2,111*				1,587			
S20		2,658				2,710*				1,862			
S21		1,703				2,109*				2,195			
S22		1,681				1,964	1,747			*			
S23		*				1,859*				1,804			
S24		2,319				2,369*				2,646			
S25		2,019				2,168*				1,833			
S26		1,832				*	2,908			1,638			
S27		2,052				2,731	1,810		1,903	1,400			1,823
S28		2,604				3,177	2,316		2,142	1,285			2,211
S29		2,000				2,641	2,015		1,634	1,919	*		
S30	*	1,806*				2,271	1,884		1,637*			1,895	
S31	*	2,568	3,245			2,722	2,091		2,083	2,640			2,434
S32	*	1,887	2,529			2,367	1,747		1,834	2,254			2,221
S33	*	2,007*				2,275	1,816		1,916	1,819			2,438
S34	3,289	2,209	2,667			3,030*			2,144	2,220			2,981
S35	*	2,215	2,642			2,382*			1,482*				2,049
S36	2,857	2,245	2,731			2,754*			1,885	2,483			2,562
S37	3,201*		2,126			2,030*			3,058	1,957			2,101
S38	2,789	2,032	2,476			2,099*			1,753	2,031			1,753
S39	2,821	1,795	2,207			1,884*			1,425	2,079			1,529
S40	*	2,377	2,915			2,898	2,115		2,147	2,734			2,310
S41	3,413	2,312	2,805			2,565*			1,970	2,487			2,458
S42	*	*	*	1,400	1,777*	*		1,893	1,317*		1,277		1,925
S43	*	1,871	2,022	1,117	1,819	2,241	1,824*		1,096*		1,395*		
S44	*	1,874	2,248	1,324	1,966	2,141*		1,658	1,301	2,404	1,604*		
S45	2,606	2,276	2,697	1,571	2,516	2,673	2,108	1,882	1,467	2,636	1,609		2,235
S46	3,106	2,385	2,589	1,514*		2,667	2,275*		1,696	2,769	1,447		2,218
S47	*		2,622*	*	*	*	*		1,758	*	*		2,760
S48	2,701		2,106	1,112*		2,081		1,679	1,214		1,384		1,237
S49	2,964	*		1,716	2,347	2,759		2,173	1,648		1,667		2,279
S50	3,396		3,093	1,723	2,691	2,902		2,153	1,612		1,660		2,412
S51	3,335		2,722*		2,586	2,408		2,196	1,926		1,984		2,199
S52	2,588		2,506	1,477	1,918	1,854		1,683	1,187		1,329		1,651
S53	2,396	*		1,353	1,851	2,157		1,447	1,134		1,223		1,237
S54	3,042		2,467	1,368*		2,242		1,790	1,347	*			1,945
S55	3,461		2,756	1,761	2,774*			2,183	2,013		2,001		2,378
S56	3,457		2,742	1,524	2,434*			1,872	1,627		1,509		1,763
S57	3,014		2,030	1,272	2,135	2,323		1,741	1,494	*			2,110
S58	*		*	1,959*		2,372		2,114	1,754		1,834		1,682
S59	*		2,018	1,493*	*			1,424	1,136		1,184		1,388
S60	3,372	*		2,090	2,438	2,345		2,006	1,664		1,577		2,103
S61	3,177		2,493	1,580*		2,092		1,663	1,329		1,472		1,751
S62	2,422		1,824	1,212	1,631	1,817		1,408	1,214		1,334		1,423
S63	3,315		2,678	1,827*		2,558		1,996	1,715		1,723		1,935
H1	3,175		2,479	1,889	2,224	2,654		2,209	1,687		1,973		2,253
H2	3,098		2,312*		2,343	2,726		1,934	1,753		1,665		2,397
H3	3,367		2,698	1,940	2,254	2,550		2,014	1,806		1,772		2,106
H4	2,738		2,301	1,403	1,826	1,719		1,661	1,275		1,524		1,761
H5	3,515		2,852	1,728	2,400	3,037		2,032	1,689		1,993		2,172
H6	2,240		1,972	1,082	1,699	1,674		1,176	1,085		1,009		1,669
H7	3,467		2,627	1,829	2,367	2,145		1,672	1,590		1,442		2,058
H8	2,796	*		1,672	2,024	1,908		1,642	1,465		1,742		1,447
H9	2,662		2,435	1,605	1,961	2,185		1,767	1,676		1,567		2,427
H10	3,045		2,284	1,763	2,134	2,183		1,995	1,693		1,914		2,182
H11	2,993		2,487	1,693*		2,328		*	1,407		1,636		1,707
H12	2,474		2,274	1,576	1,799	1,754		1,649	1,412		1,406		1,468
H13	2,844		2,494	1,527	1,651	2,112		1,408	1,382		1,378		1,741
H14	2,976		2,181	1,509*		1,762		1,256	1,188		959		1,514
H15	2,752		2,481	1,889	2,249*			2,046	1,737		1,879		2,183
H16	*		2,376	1,703	2,020	2,517		1,978	1,524		1,598		2,409

注1) 上表の□については、観測所が未整備であったり観測所が廃止されているなど、流域平均年降水量の対象観測所として使用していないことを示しています。

注2) 上表は各観測所の年降水量です。流域平均年降水量は、観測所毎の日降水量を算術平均して流域平均日降水量を算定しています。この時、ある観測所の日降水量が欠測している(表中\*)場合は、その観測所は除外して流域平均日降水量を算定し、それを年で合計して流域平均年降水量としています。よって上表の観測所の年降水量を平均しても流域平均年降水量とは合致しません。

注3) 表中 \*は欠測値を含むため、年降水量の算定ができないため空欄としています。

注4) 昭和12年以前については流域平均年降水量としては揃っていますが、各観測所のデータについては不明です。

注5) 昭和46年以前については流域平均年降水量に他機関の観測所も使用しています。流域平均年降水量としては揃っていますが、他機関の観測データについては不明です。

琵琶湖流域平均降水量対象観測所の年降水量 (国土交通省直轄観測所[H5～は水資源機構含む]のみ集計)

	大河原	醒ヶ井	水口	瀬田川	野洲	甲賀	黒津	野洲川	木之本	能登瀬	安曇川沖	蒲生	沖ノ島	栃生	流域平均年降水量
S13					1,769										2,308
S14					969										1,352
S15					1,151										1,664
S16					1,754										2,069
S17			*		*										1,741
S18			*		*										1,736
S19			*		1,167										1,797
S20			*		*										2,274
S21			1,602		*										1,745
S22			1,220		*										1,449
S23			1,464		1,383										1,600
S24			1,770		1,975										1,918
S25			1,737		2,108										1,928
S26			*		1,297										1,627
S27			1,852	1,962	1,512										2,032
S28			2,066	2,284	1,795										2,538
S29			1,804	1,819	1,550										2,214
S30			1,459	1,632	1,100										1,894
S31	*		1,815	1,721	*										2,234
S32	*		1,686	1,757	*										1,983
S33		2,093	1,925	1,704	*										2,037
S34		2,340	2,063	1,903	1,874										2,402
S35		1,835	1,513	1,605	*										1,965
S36		2,313	1,946	*	*										2,292
S37		1,781	*	*	*										1,888
S38	*	1,789	1,620	1,469	1,598	1,318									1,866
S39	1,234	1,489	1,171	1,324	*	1,164									1,651
S40	2,046	2,331	1,754	1,837	*	1,967									2,491
S41	2,068	2,079	1,518	1,745	1,698	1,580									2,232
S42	1,801	*	1,552	1,573	1,534	1,484	1,416								1,965
S43	2,073	1,860	1,718	1,881	1,656	1,826	*								1,991
S44	1,523	1,937	1,329	1,607	1,499	*	1,425								1,692
S45	2,223	2,038	1,663	2,086	1,059	1,830	1,767								1,942
S46	2,102	2,362	1,636	1,690	1,533	1,675	*								2,015
S47	2,527		1,908			2,246	1,644								2,127
S48	1,544		1,405			1,535	1,413								1,411
S49	2,472		1,845			*	1,813								2,034
S50	2,226		1,617			1,586	1,759								2,094
S51	2,131		1,852			*	1,939								2,055
S52	1,783		1,249			1,319	1,236								1,567
S53	1,362		1,150			1,102	1,184								1,430
S54	2,015		1,473			*	1,293								1,821
S55	2,309		1,999			1,822	2,007								2,192
S56	1,788		1,653			1,444	1,532								1,833
S57	2,405		1,698			1,599	1,720								1,836
S58	1,811		1,362			1,291	1,275								1,903
S59	1,870		1,293			1,127	1,039								1,440
S60	2,247		1,704			1,609	1,554								2,061
S61	1,931		1,503			1,279	*								1,764
S62	1,465		1,408			1,181	1,118								1,442
S63	2,259		1,451			1,451	1,434								1,976
H1	2,474		1,807			1,447	1,656								2,092
H2	2,435		1,986			*	1,688								2,066
H3	2,171		1,994			1,525	1,652								2,078
H4	2,140		1,721			1,064	1,327								1,586
H5	2,407		1,991			1,468	1,844	1,702	1,943	1,492	1,225	1,581	*	2,399	1,963
H6	1,718		1,015			971	845	828	1,086	972	466	907	1,030	1,766	1,208
H7	2,132		1,638			1,391	1,518	1,217	1,794	1,405	598	1,389	1,550	2,071	1,787
H8	1,516		1,191			1,011	1,345	1,394	1,371	1,270	672	1,117	1,469	1,484	1,563
H9	2,358		1,461			1,288	*	1,361	1,320	1,564	1,127	1,456	1,263	2,181	1,777
H10	2,343		1,701			1,599	1,816	1,599	1,547	1,788	1,203	1,565	1,772	1,719	1,911
H11	1,765		1,367			1,251	1,462	1,295	1,689	1,432	2,238	1,293	1,556	1,999	1,779
H12	1,596		1,201			1,154	1,290	1,157	1,551	1,309	1,599	1,197	1,276	1,815	1,564
H13	1,676		1,311			1,306	1,192	1,218	1,525	1,363	1,831	1,271	1,364	1,809	1,625
H14	1,387		972			920	918	892	1,499	1,208	1,973	1,036	1,030	1,698	1,436
H15	2,122		1,643			1,504	1,501	1,674	1,566	1,497	2,394	1,495	1,815	2,268	2,018
H16	*		1,627			1,539	1,415	1,493	1,603	1,750	1,653	1,518	1,561	2,866	1,906

注1) 上表の□については、観測所が未整備であったり観測所が廃止されているなど、流域平均年降水量の対象観測所として使用していないことを示しています。

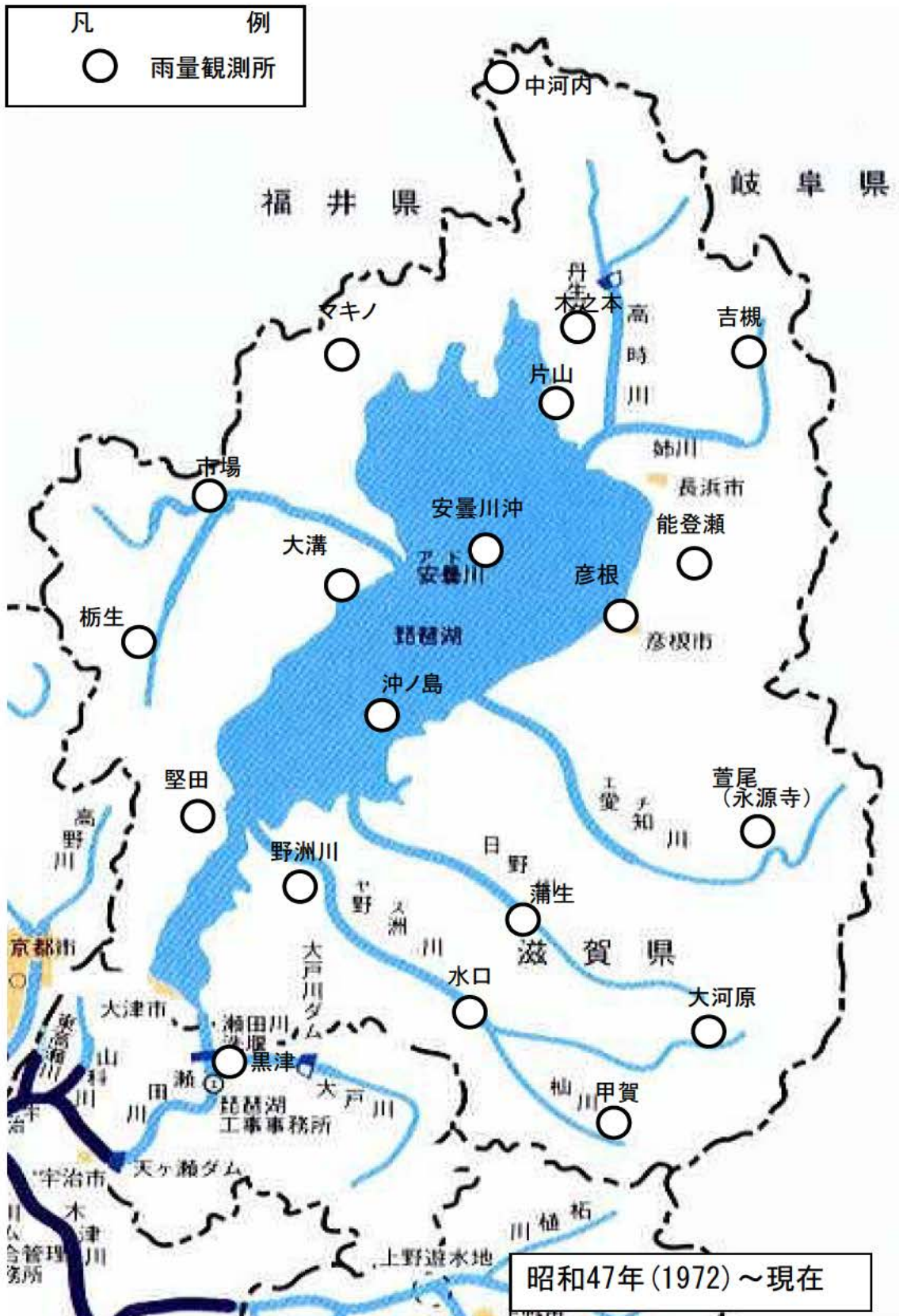
注2) 上表は各観測所の年降水量です。流域平均年降水量は、観測所毎の日降水量を算術平均して流域平均日降水量を算定しています。この時、ある観測所の日降水量が欠測している(表中\*)場合は、その観測所は除外して流域平均日降水量を算定し、それを年で合計して流域平均年降水量としています。よって上表の観測所の年降水量を平均しても流域平均年降水量とは合致しません。

注3) 表中\*は欠測値を含むため、年降水量の算定ができないため空欄としています。

注4) 昭和12年以前については流域平均年降水量としては揃っていますが、各観測所のデータについては不明です。

注5) 昭和46年以前については流域平均年降水量に他機関の観測所も使用しています。流域平均年降水量としては揃っていますが、他機関の観測データについては不明です。

琵琶湖流域平均年間降水量の対象観測所について

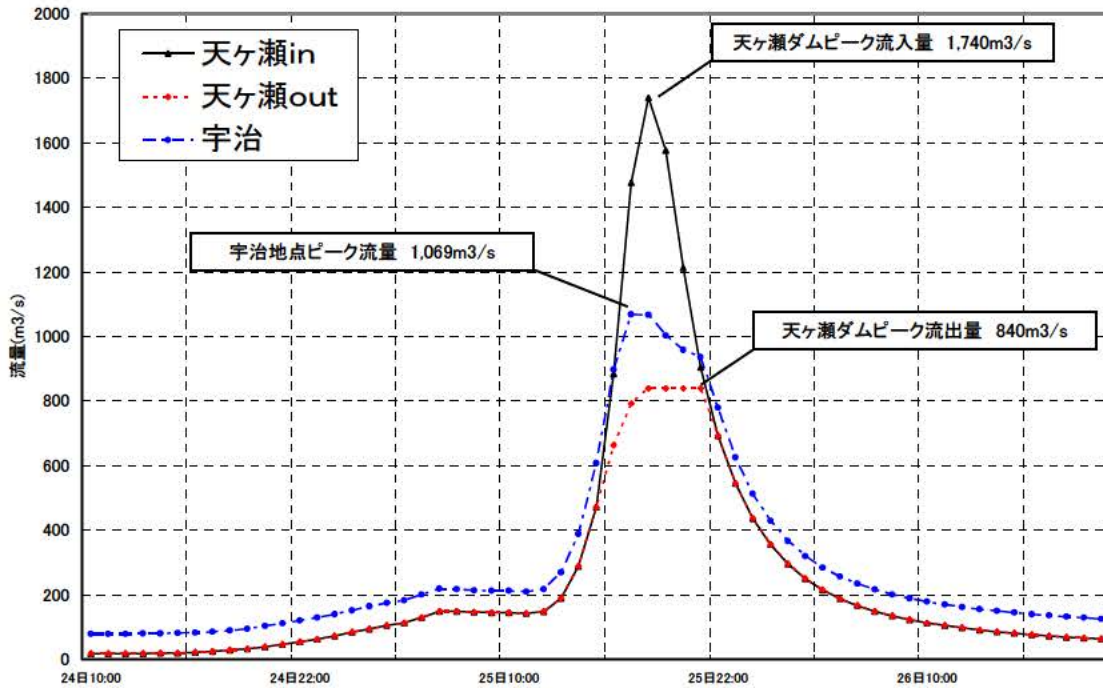




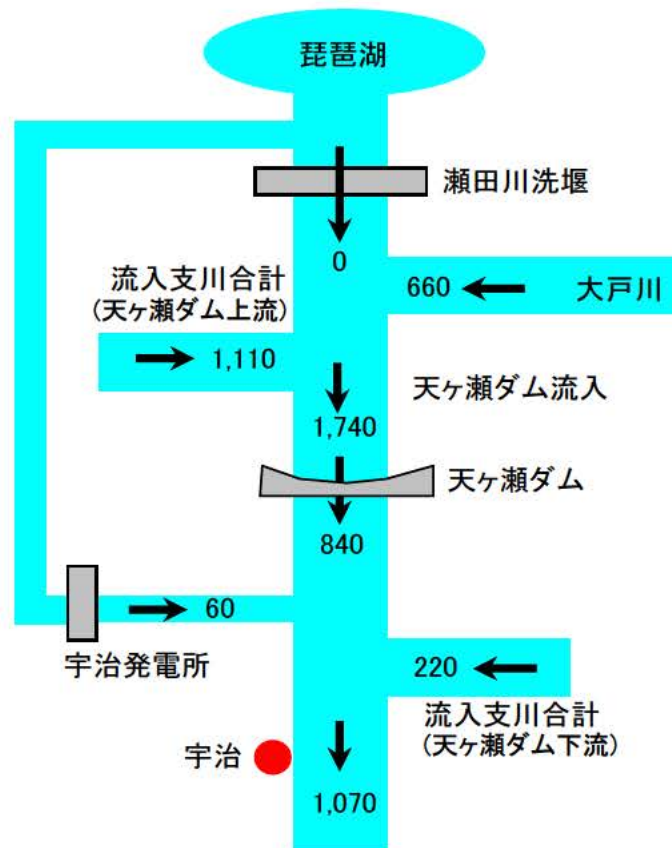
○河川整備状況(現況)において昭和28年13号台風の洪水が発生した場合

◇ハイドログラフ(天ヶ瀬ダム地点、宇治地点)

昭和28年13号台風洪水時 ハイドログラフ <河川整備状況(現況)>

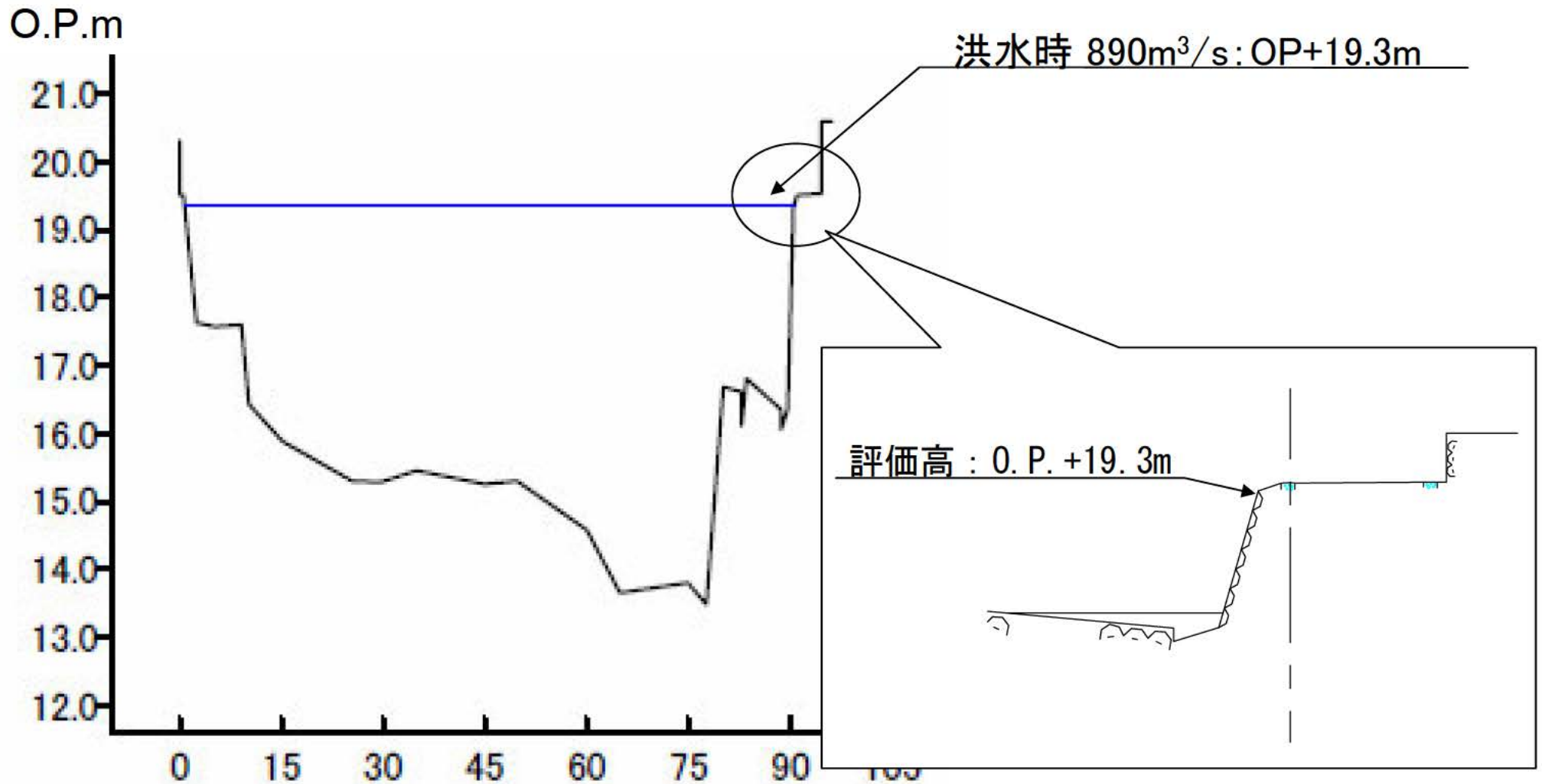


◇流量配分図



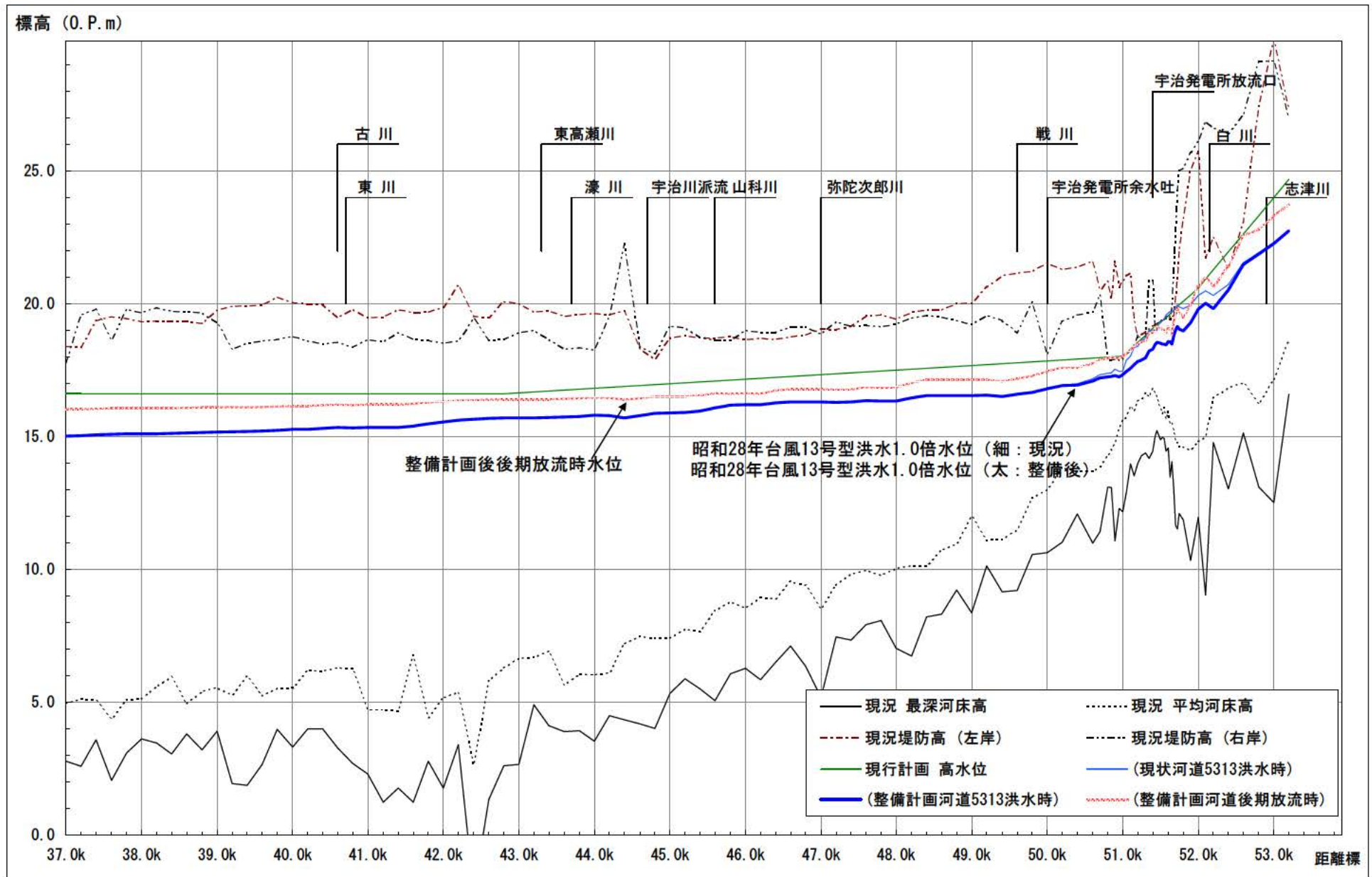
数値はいずれもm³/s

# 宇治川現況流下能力 $890\text{m}^3/\text{s}$ 水位 宇治川右岸51.6k+25m



# 宇治川水位縦断図

別紙-587, 588



開催日:平成16年9月4日

開催場所:上野フレックスホテル

参加人数:92名

## Aグループ:代替案について

### 1. 議論の流れ

- 小項目を全員で読み、内容について検討を行い修正した。提案の構成についても議論を行い、一部の中項目を他の大項目に移動する等の修正を行った。
- 一方で提案項目が多すぎるとの意見も出され、次回は「必ず検証して欲しい項目」や「あまり重要視しない項目」等のランク付けを行なうことが確認された。

### 2. 出された意見

#### 1. 代替案の大前提としての検討

- 大項目2~4の中項目にある「ダム建設の目的を明確にする」の目的は、「浸水被害の軽減のための岩倉峽の開削、浸水対策としてのダム・遊水地の建設」だったはず。事業は現在進行中であることを代替案の検討の大前提とすべき。
- 代替案を検討する際には、ダムと遊水地で処理予定である1300トンの水を処理するという前提で行うべき。
- 内水対策も同時に検討すべき。
- 過去の事業経過や事業の意義等も整理した上で代替案の検討を行うべき。この中には前回意見が出された補償問題も含まれる。
- リスクを住民で合意するためには、地域の水害の事例を集め、どこまでが許容範囲かを地域で検証し、対策の優先順位を決める事を行ったらどうか。
- オオサンショウウオについては、現在最大限可能な環境への配慮を行うべき。

#### 2. ダム建設を前提とした検討

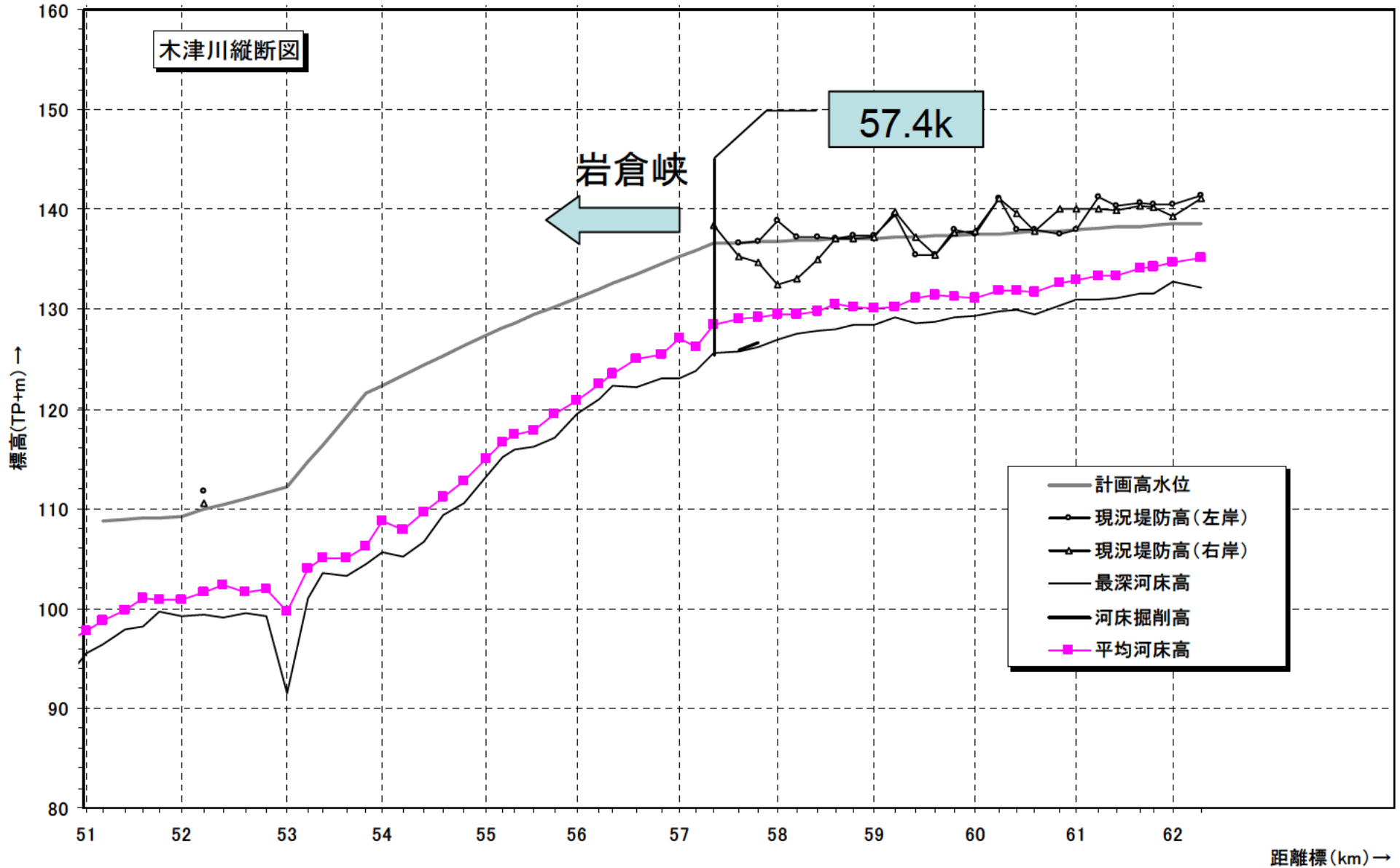
- 遊水地の掘り下げは地域で管理が難しくなるため行うべきではない。
- 越流堤の嵩上げは地域で合意出来る話ではないか。
- 新規開発時には貯水施設の設置が法律で義務づけられているが、浸水に備えるため現在の基準以上の貯水施設の整備を検討したらどうか。
- 地域で合意形成を行うとあるが、現在まで数多くの住民集会を実施し、合意形成を図ってきた。地域では議論の上、事業計画を受け入れてきた歴史がある。
- 議論となる水量の検討が必要ではないか。

#### 3. ダムを作らずにダム以外の施設を作ることを前提とした検討

- 40年かけても遊水地を完成できなかったのも、遊水地を増やす案は合意できないというのが地元民の感覚である。

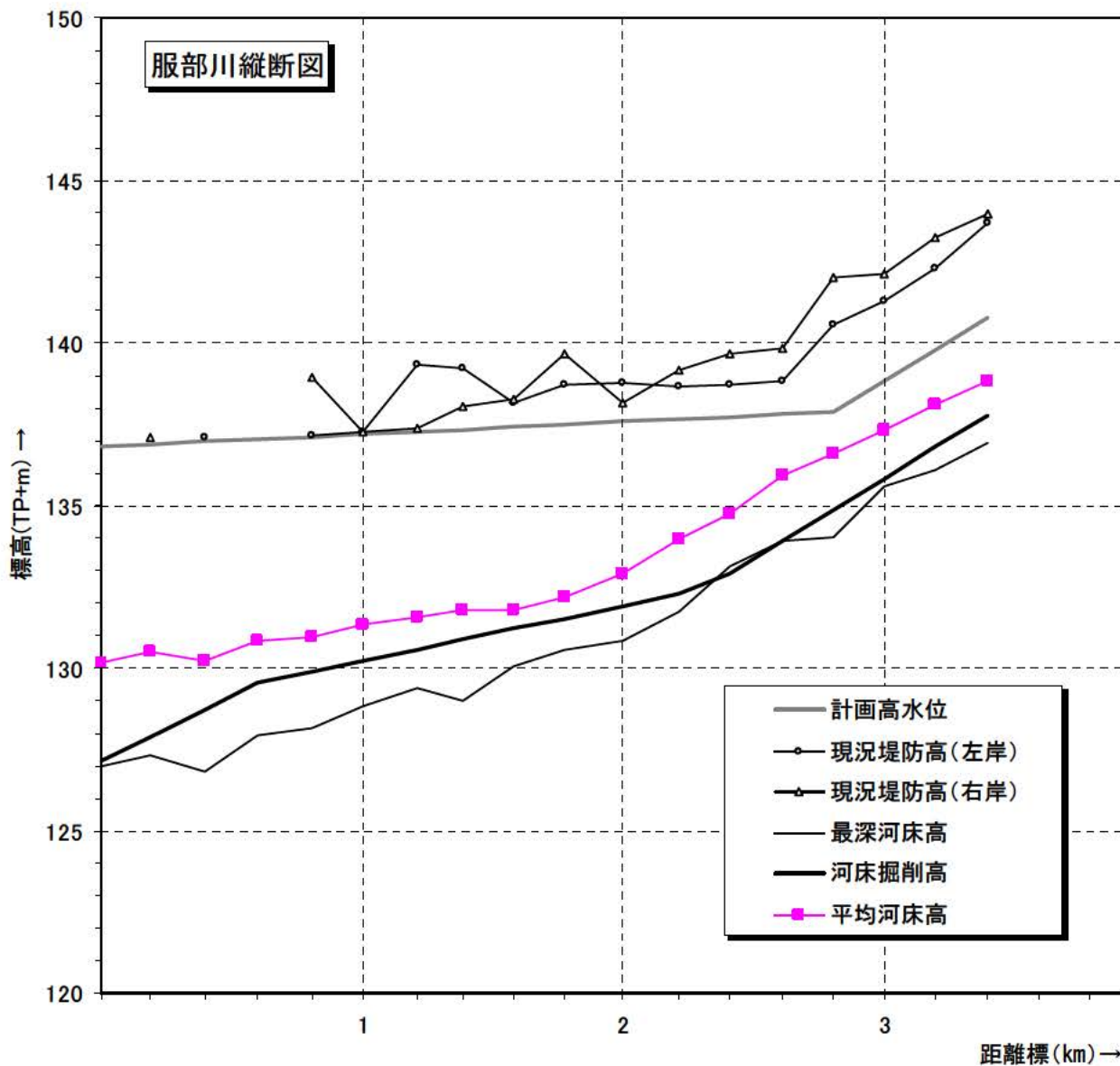
# 木津川の河川整備計画で行う予定である改修断面図

## 木津川

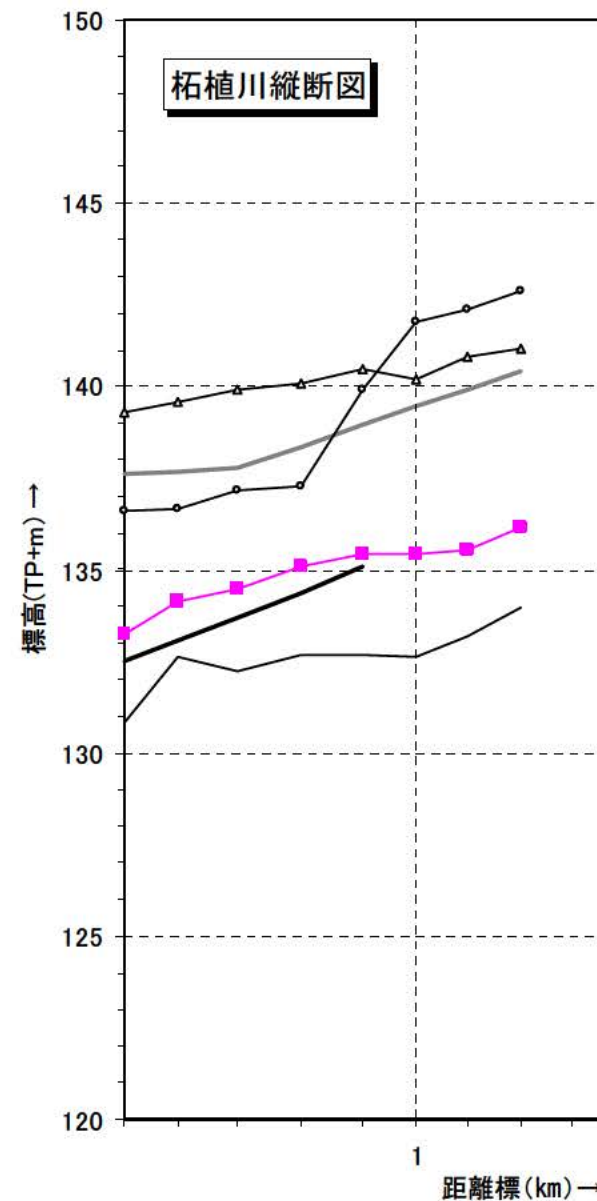


# 木津川の河川整備計画で行う予定である改修断面図

**服部川**

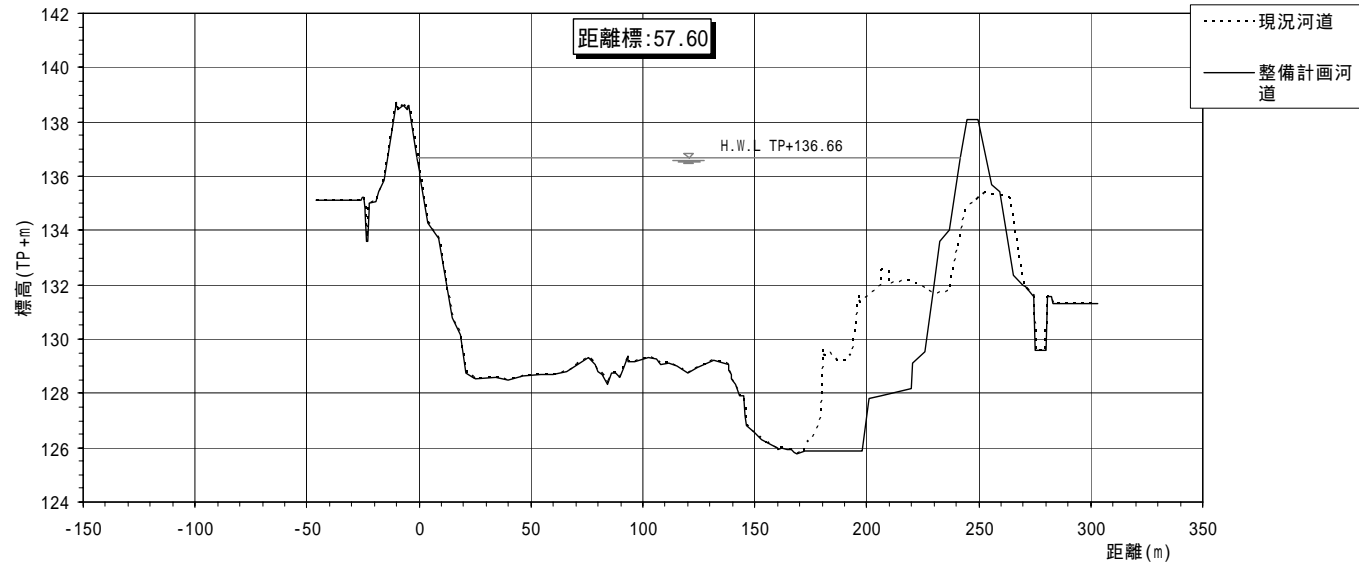


**柘植川**

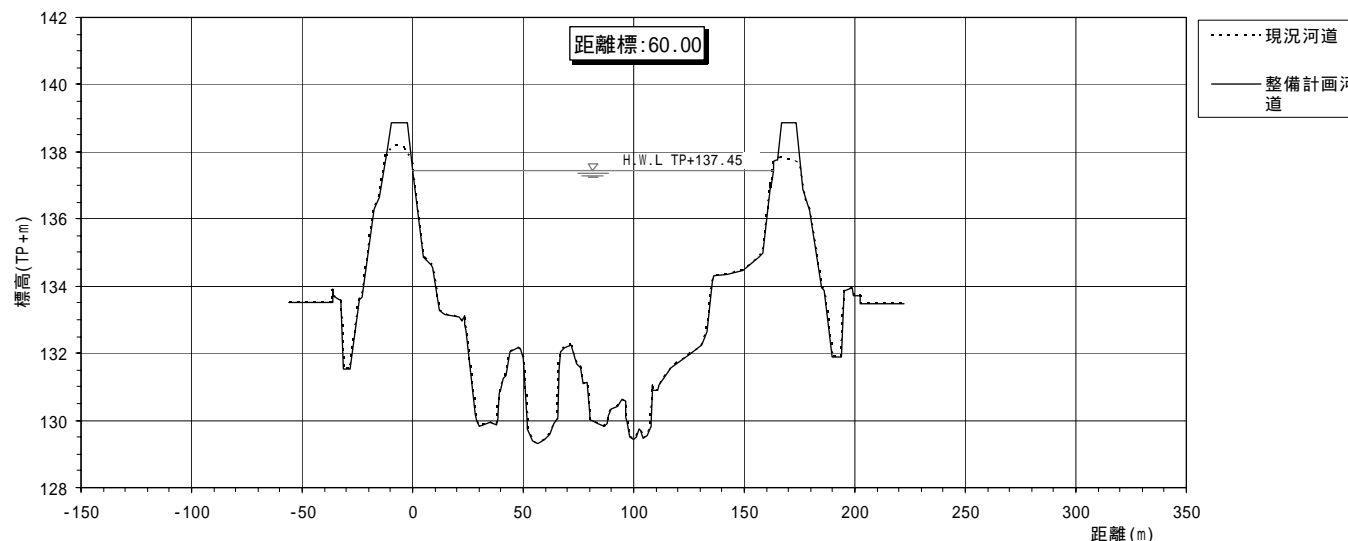


# 木津川の河川整備計画で行う予定である改修断面図

## 木津川57.6km



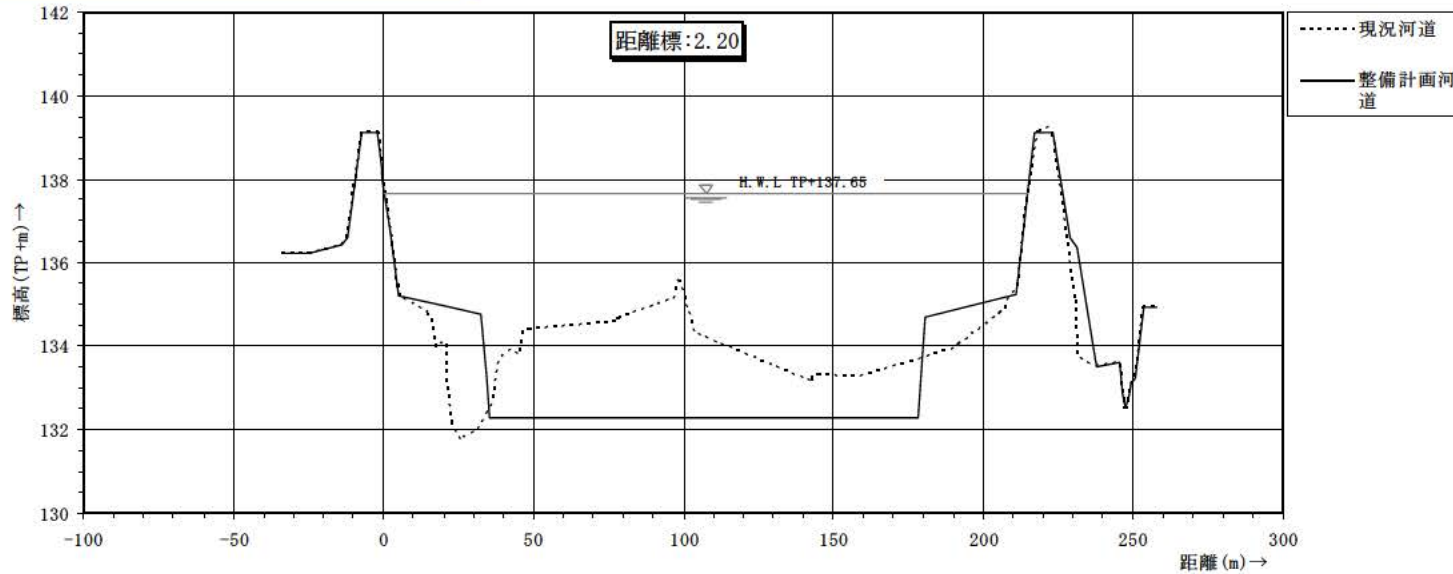
## 木津川60.0km



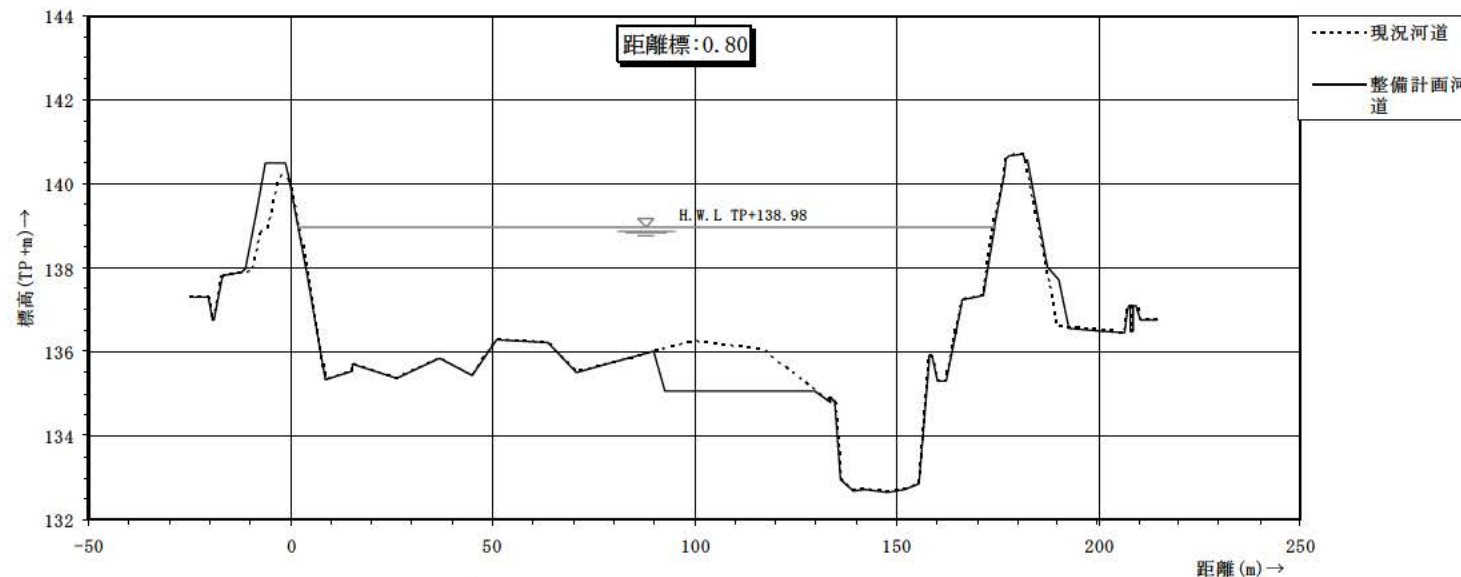
※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。

# 木津川の河川整備計画で行う予定である改修断面図

## 服部川2. 2km柘植川合流前



## 柘植川0. 8km

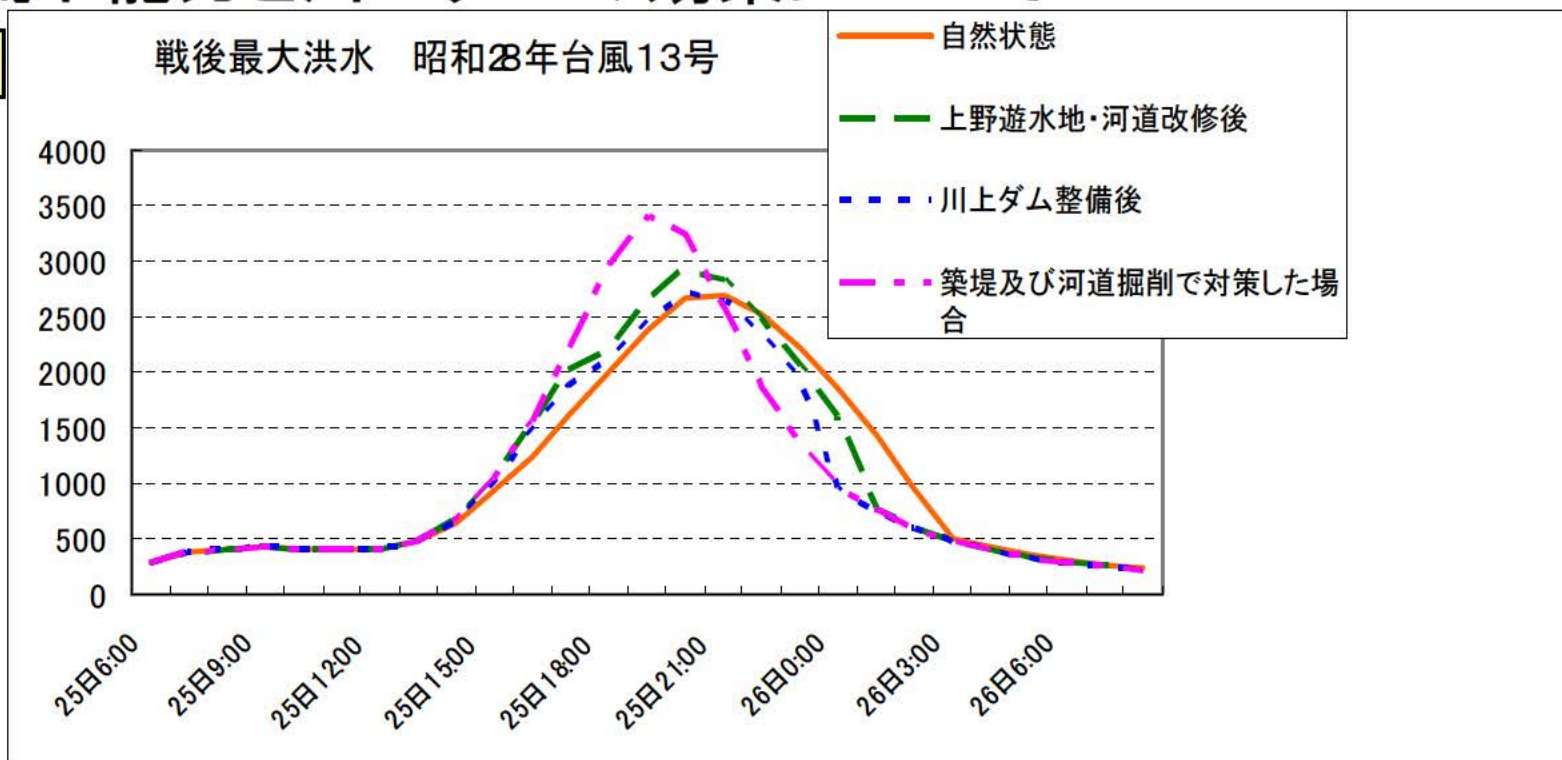


※掘削断面については今後実施段階において詳細に検討を行うこととしています。

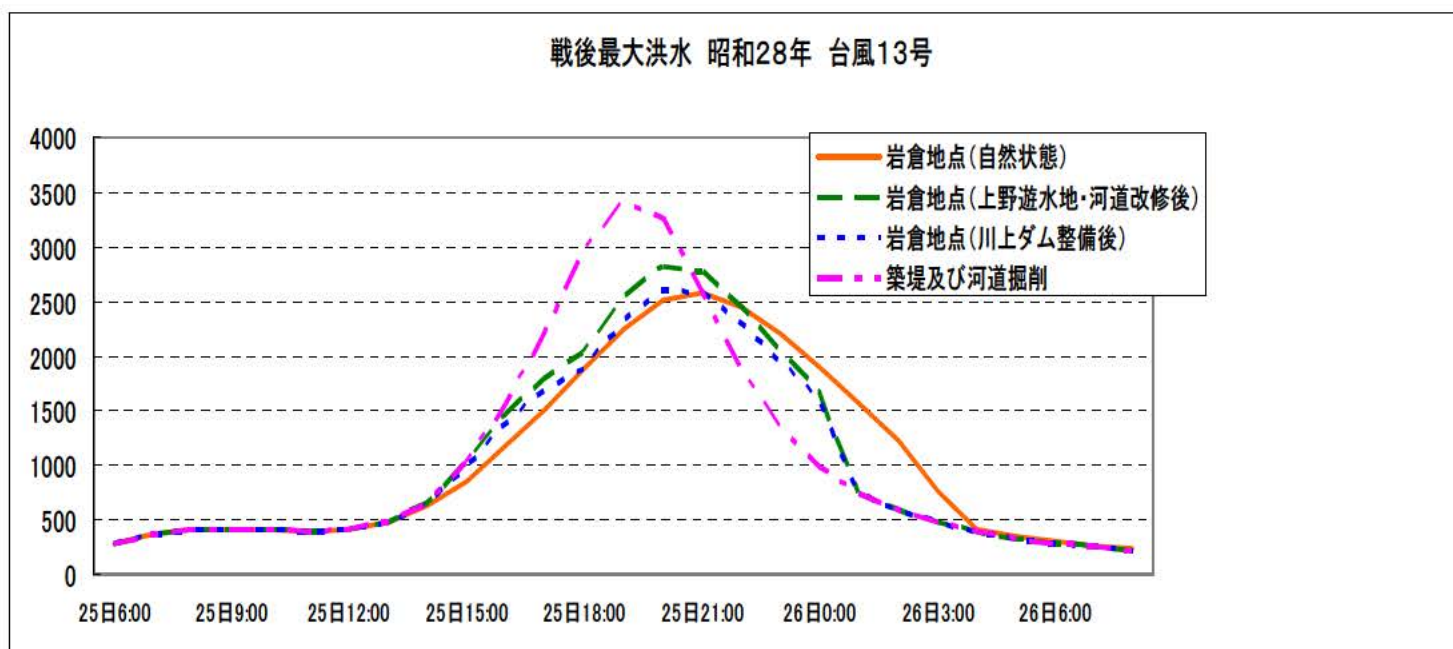


# 岩倉峡流下能力と川上ダムの効果について

## 岩倉地点新HQ

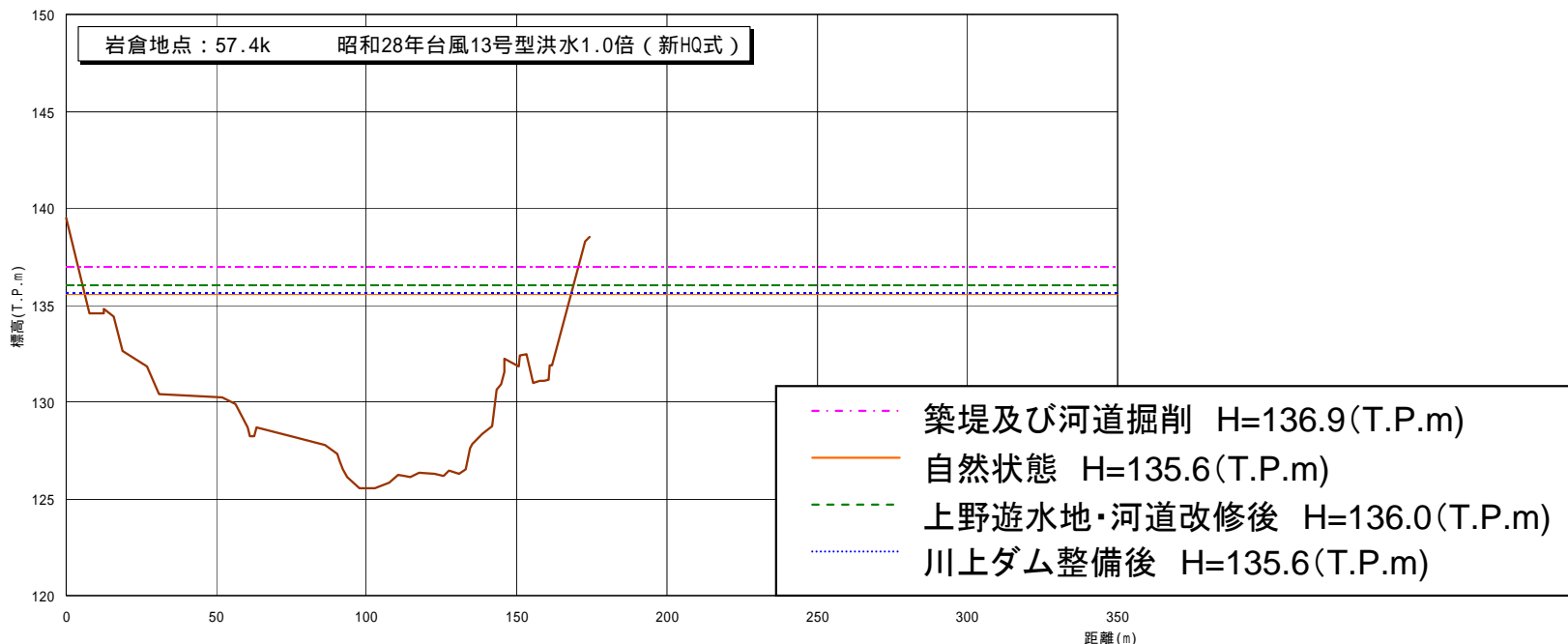


## 岩倉地点旧HQ

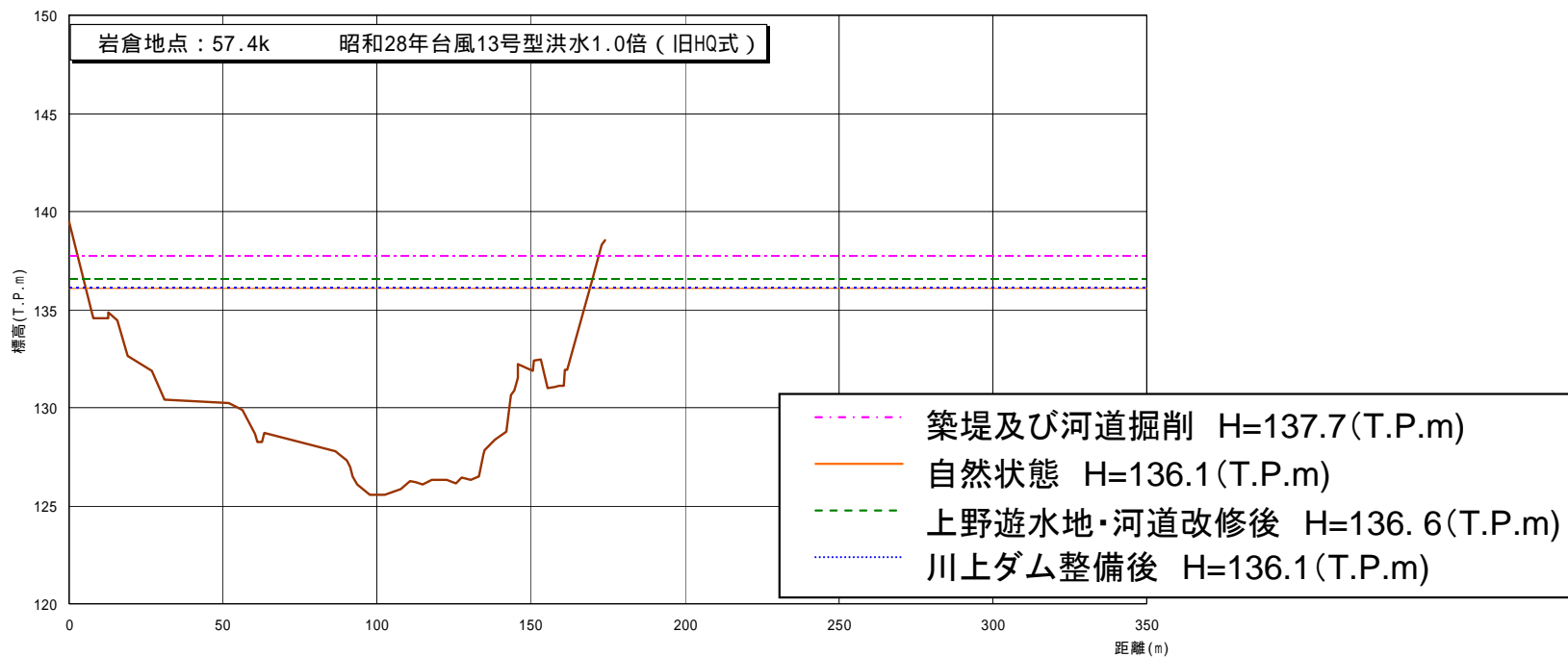


# 岩倉峡流下能力と川上ダムの効果について

## 岩倉地点新HQ

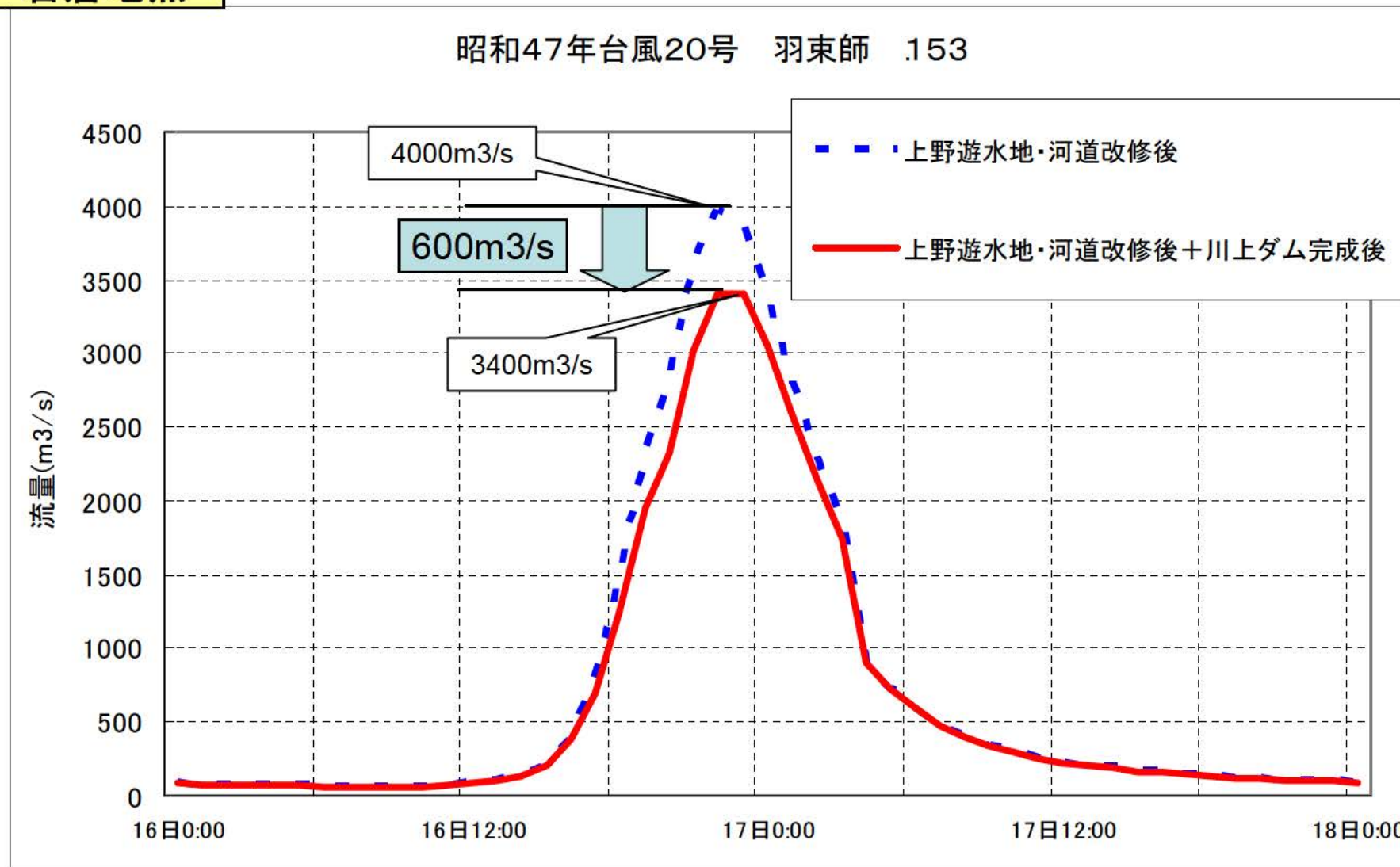


## 岩倉地点旧HQ



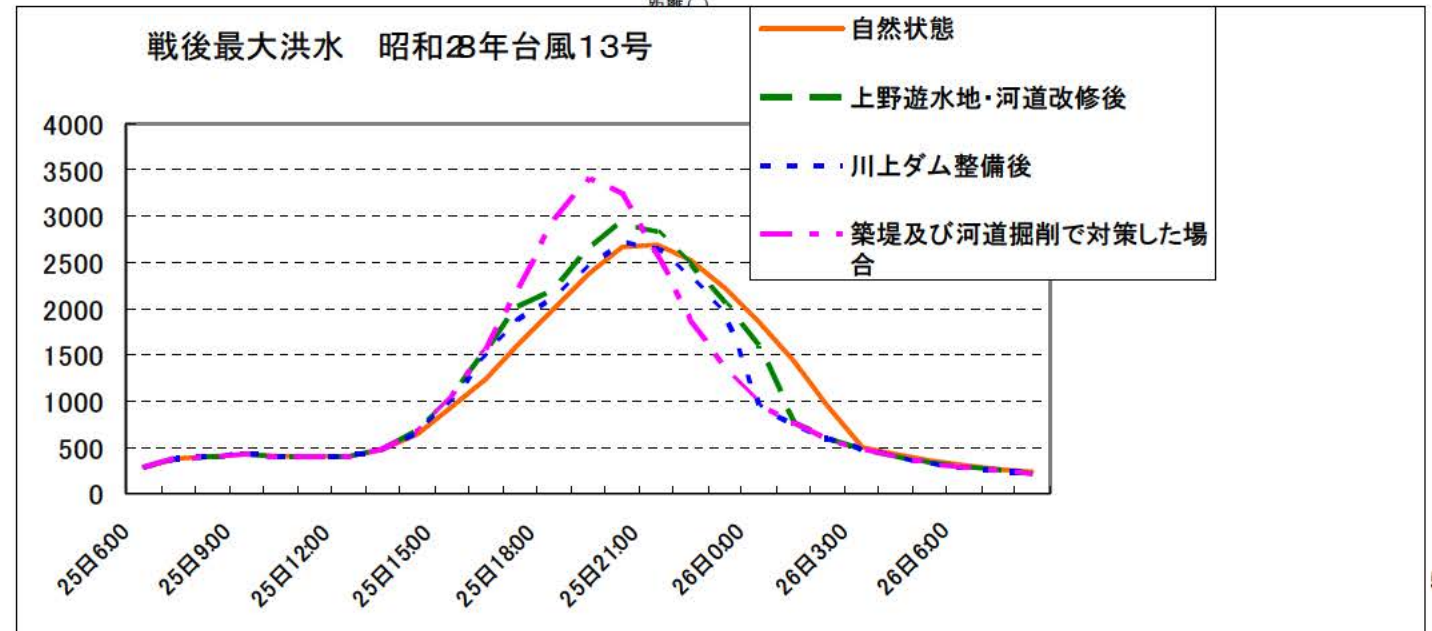
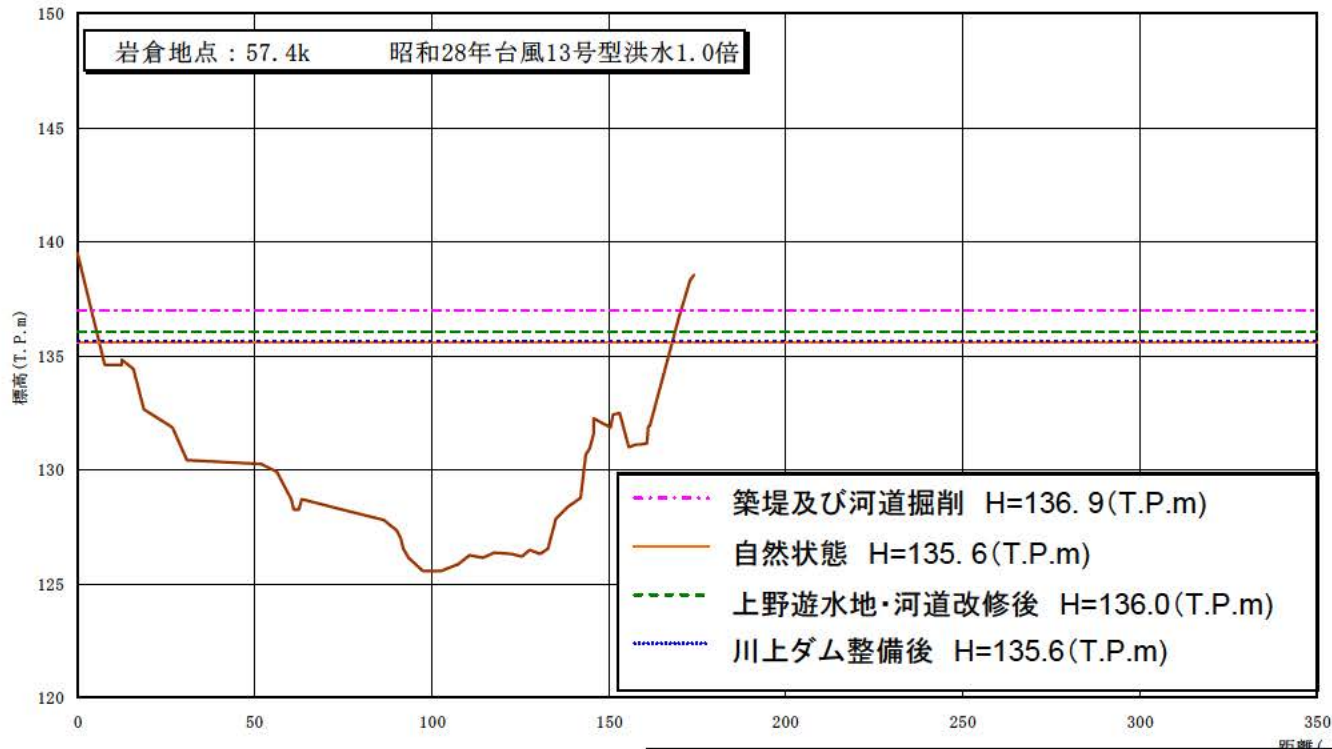
# 河川整備記載の治水事業を全て実施した場合に おける川上ダムの効果

岩倉地点

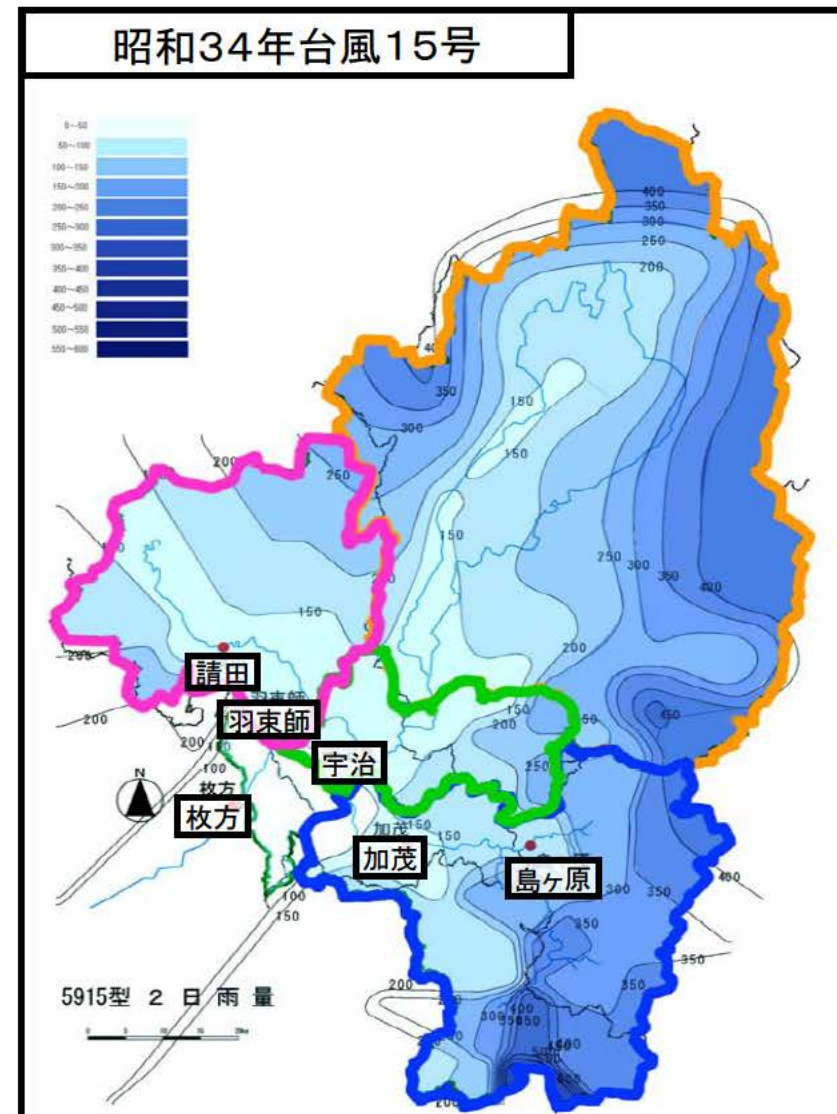
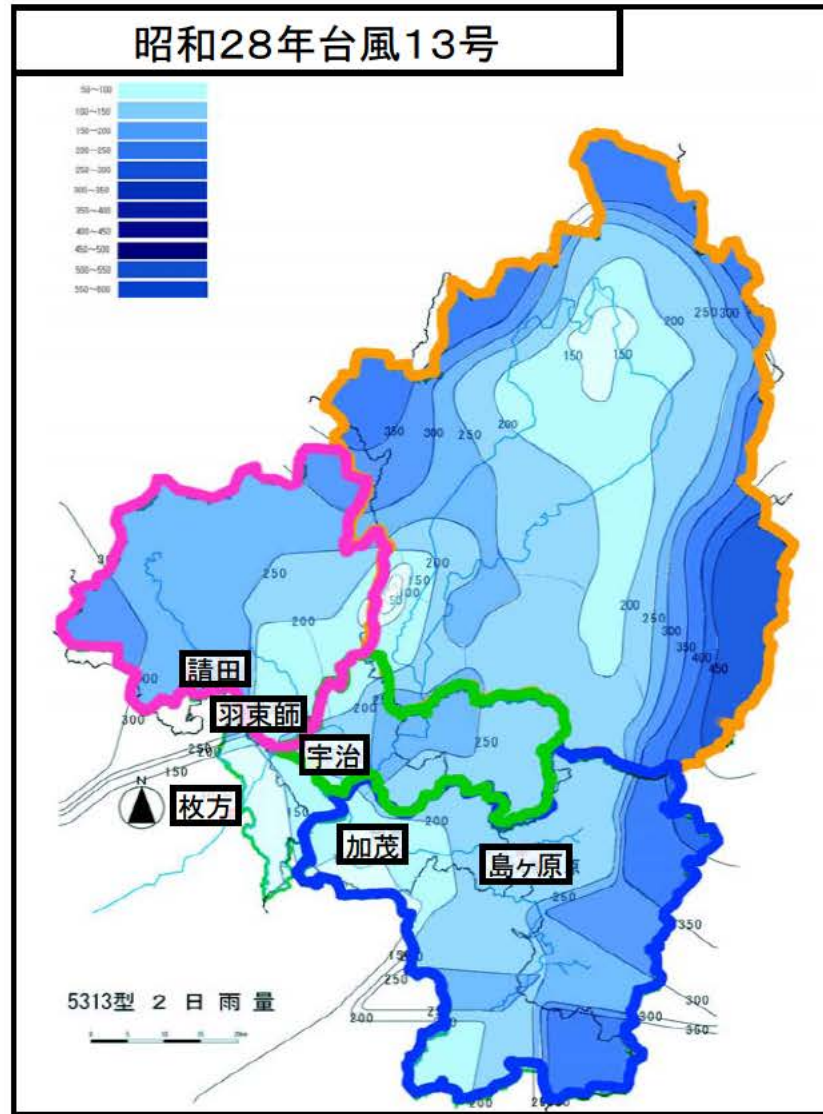


外力条件  
対象降雨: 昭和47年台風20号 × 1.53倍(羽束師1/150)

# 岩倉地点における水位、流量について



# 淀川流域と猪名川流域の降雨分布について



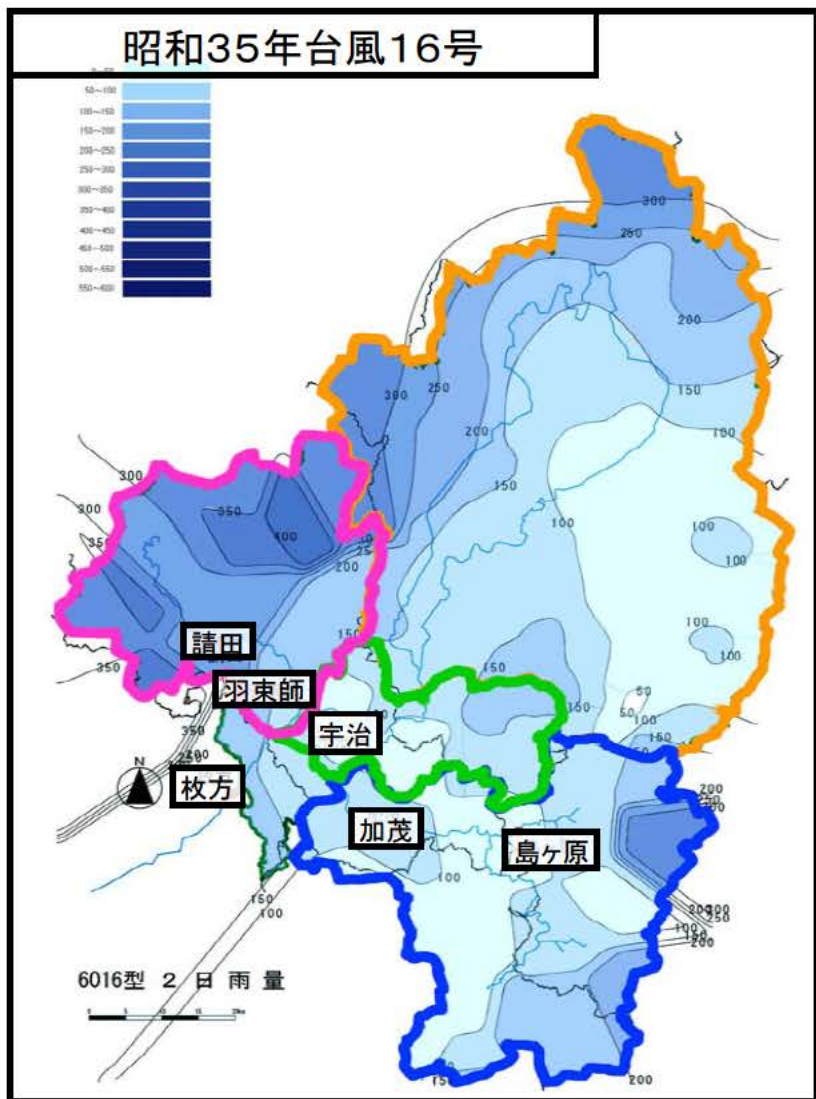
流域平均雨量(淀川:枚方地点)

流域平均雨量(淀川:枚方地点)

昭和28年台風13号 222mm/24h

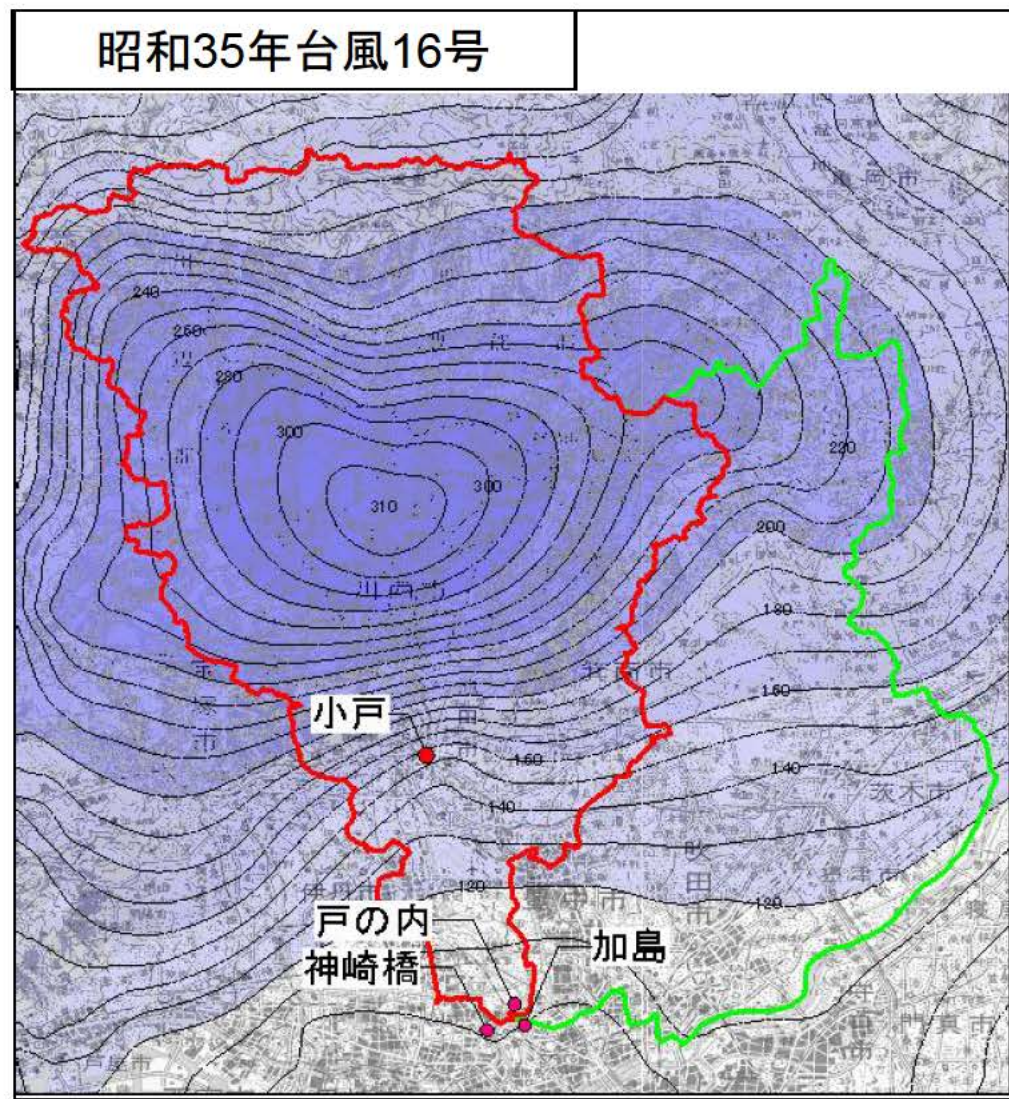
昭和34年台風15号 180mm/24h

# 淀川流域と猪名川流域の降雨分布について



流域平均雨量(淀川:枚方地点)

昭和35年台風16号 126mm/24h



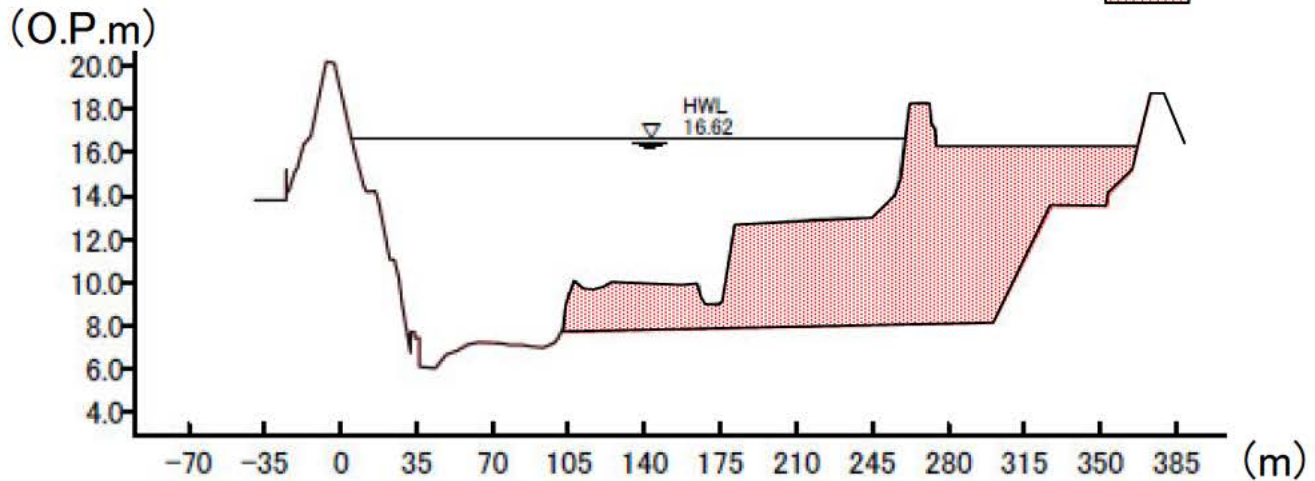
(猪名川:小戸地点)

昭和35年台風16号 242mm/9h

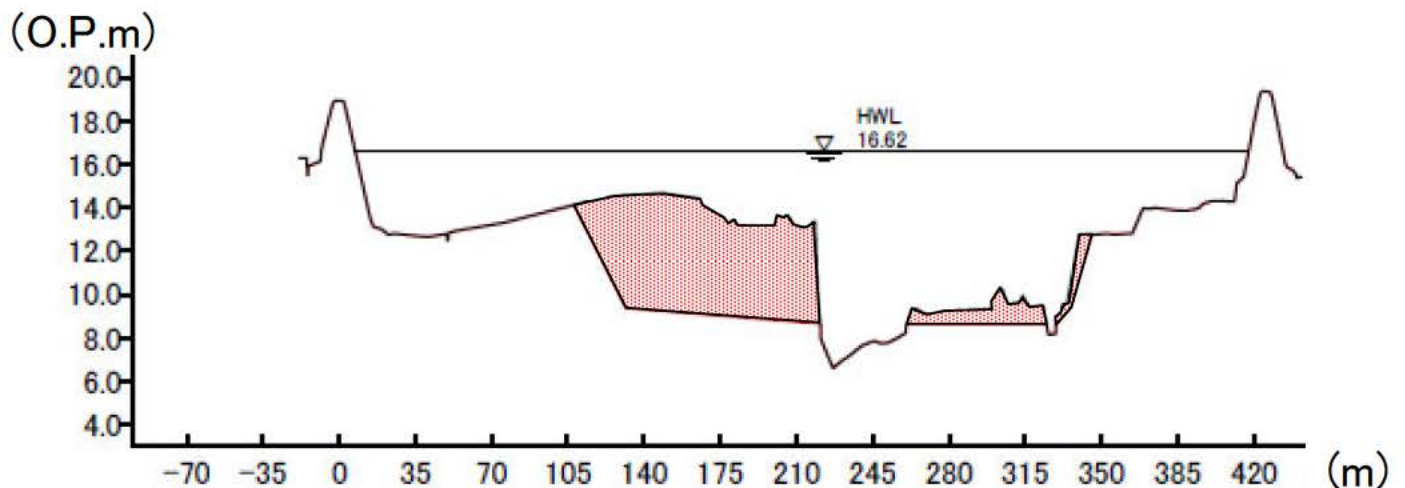
# 大下津地区戦後最大洪水対応河道

## 2. 2k(引堤区間)

 掘削範囲



## 4. 0k



※掘削断面については、今後実施段階において詳細に検討を行うこととします。